

白岡市スポーツ推進計画（案）

令和8（2026）年度～令和12（2030）年度

令和8年3月

白岡市

はじめに

市長あいさつ（後日挿入）

令和8年3月

目次

I 計画の概要

1 計画策定の趣旨.....	1
2 計画の位置付け.....	2
3 スポーツの基本的な考え方.....	3
4 スポーツをめぐる現状.....	4
5 スポーツをめぐる本市の現状と課題.....	6

II 基本理念・基本方針

1 基本理念.....	11
2 基本方針.....	11
3 計画の体系.....	13

III 施策の展開

1 基本方針 1	14
2 基本方針 2	19
3 基本方針 3	24

IV 計画の推進

1 期待される連携・協力.....	27
2 計画の指標と進行管理.....	28

「白岡市スポーツ推進計画」に係るアンケート（集計結果）.....30

資料編

白岡市スポーツ推進計画策定の経緯.....	80
令和6年度白岡市スポーツ推進計画策定委員会委員一覧.....	81
令和7年度白岡市スポーツ推進計画策定委員会委員一覧.....	82
白岡市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱（令和6年度）.....	83
白岡市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱（令和7年度）.....	86
白岡市の公共スポーツ施設一覧.....	87

I 計画の概要

1 計画策定の趣旨

国では、国民の体力づくりや青少年の健全育成を目的とした、スポーツ振興法を50年ぶりに改正し、すべての人にスポーツを享受する権利を保障し、スポーツを通じて豊かな社会を実現する法律として、平成23年に新たにスポーツ基本法が制定されました。

スポーツ基本法においては、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であるとされ、国民が生涯に渡りあらゆる機会において、自主的かつ自律的にその適正及び健康状態に応じて行うことができるよう推進されなければならないという基本理念が定められています。

また、国においては、令和4（2022）年3月に「第3期スポーツ基本計画」（以下、「基本計画」という。）が策定され、その中では、スポーツを「つくる／はぐくむ」、スポーツで「あつまり、ともに、つながる」、スポーツに「誰もがアクセス」できるという3つの視点から施策の展開を目指すとされています。

こうした国の動向のなか、当市においては、少子高齢化などの社会構造の変化や新型コロナウイルス感染症の流行など、不安定な社会情勢の中にありながら、市民がいつでもどこでも気軽にスポーツを行える環境づくりをこれまで以上に意識的に行っていく必要があることから、令和4（2022）年にスポーツ推進計画に関する市民アンケートを実施しました。

そのアンケート結果では、多くの市民が、健康づくりのためにスポーツは必要であると考えていることから、市民が継続的にスポーツに親しみ、生涯にわたり健康な生活を行える環境の推進を図るため、「白岡市スポーツ推進計画」（以下、「本計画」という。）を策定するものです。

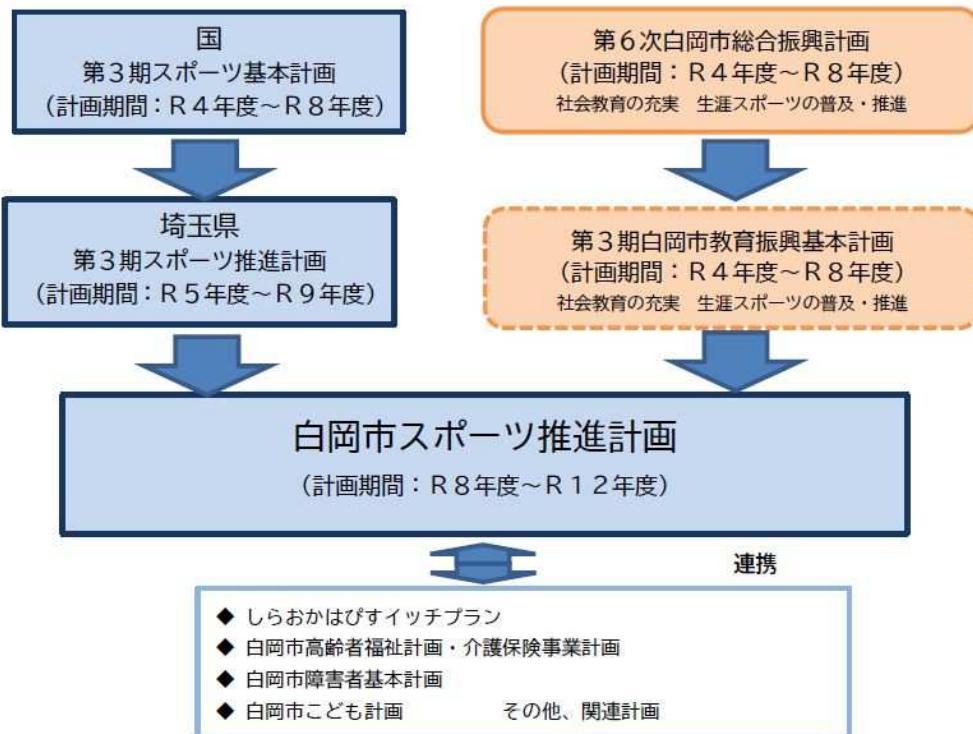
なお、アンケートの実施後も、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う各種スポーツ大会等の再開や、中学校部活動の地域展開の進展、猛暑による夏季のスポーツ活動への影響など、本市におけるスポーツ環境は刻一刻と変化しています。

本計画はそのように変化する環境にあっても、市のスポーツの指針となり、本計画を推進することで、多くの市民が自らの意志で主体的にスポーツに関わり、健康で豊かな生活を営み、活気あるまちづくりに寄与できることを目指し、策定するものです。

2 計画の位置付け

本計画は、スポーツ基本法に示された理念の実現に向け、国が策定した基本計画を念頭におき、同法に定める地方スポーツ推進計画として位置付けられます。

本計画の策定にあたっては、本市のまちづくりの基本的な方向性を示した『第6次白岡市総合振興計画』及び『第3期白岡市教育振興基本計画』を上位計画とし、国の基本計画及び埼玉県がスポーツを推進していく上で目指すべき施策の方向性や取組を示した『埼玉県スポーツ推進計画』を参照し、健康・福祉・教育などの各分野の関連計画との整合性を図ります。



3 計画期間

計画の期間は、令和8（2026）年度から令和12（2030）年度までの5年間とします。

3 スポーツの基本的な考え方

スポーツ基本法においては、スポーツを競技のみならず、幅広い身体的活動と捉えています。

本計画においても、競技スポーツのみならず、健康増進運動、レクリエーション活動、幼児の運動遊び、その他自らが意識し、身体を動かす活動を、スポーツとして定義することとします。

また、国的基本計画では、スポーツを自ら「する」視点のみならず、スポーツ観戦や応援などの「みる」視点、コーチ、審判員、ボランティア、関係機関など様々な立場の方からなる「ささえる」視点も含めてスポーツと捉えています。

本計画では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の3つの視点から、プレイヤーのみならず、スポーツを応援することを通じてスポーツを身近に感じている方々や、プレイヤーを周りから支えている多くの方々を含めて、幅広い概念で捉えることとします。

4 スポーツをめぐる現状

(1) 国と県の動向

① 国の動向

近年、スポーツは国民の健康促進や地域活性化、さらには国際的な地位向上に寄与する重要な要素として位置付けられています。特に、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、スポーツ振興に向けた様々な施策が進められています。

国が策定した基本計画では、スポーツを通じた国民生活の質の向上や、青少年の健全育成、地域社会の再生を目指す取り組みが強調されています。この計画は、国、地方公共団体、スポーツ団体などが一体となってスポーツ立国の実現を目指すための重要な指針となっています。

また、スポーツの振興においては、学校体育の充実や地域スポーツの支援が重要視されています。特に、学校における体育教育の充実を図るため、教員の研修や教材の整備が進められています。これにより、子どもたちがスポーツに親しむ環境を整えることが期待されています。

② 埼玉県の動向

埼玉県では、平成18（2006）年の「埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例」の制定により、スポーツに関する施策が推進されています。平成25（2013）年には、『埼玉スポーツ推進計画（第1期計画）』が策定され、「スポーツを通じた元気な埼玉づくり」を基本理念として、スポーツの推進が図されました。さらに平成30（2018）年には、『埼玉県スポーツ推進計画（第2期計画）』が、令和5（2023）年には、『埼玉県スポーツ推進計画（第3期計画）』が策定されました。

この計画では、基本理念として、「スポーツがはぐくむ輝く埼玉」が定められ、基本目標として、「すべての県民にスポーツを」、「多彩なスポーツの機会創出」、「県民に夢と希望を与える埼玉トップアスリートの排出」、「社会におけるスポーツの力の発揮」の4つが示されています。これらをもとに、10の施策が展開されています。

(2) 現在の社会情勢

① 少子高齢化の進行

少子高齢化は、わが国全体で進行しており、本市も例外ではありません。今後、益々増加する高齢者に対し、健康寿命を延ばすために、スポーツにより意識的に体を動かすことが必要になってきます。

② 気候の変化によるスポーツへの影響

近年は記録的な夏季の猛暑が続いており、令和7（2025）年のわが国の夏季平均気温は過去最高を記録しました。こうした環境下でのスポーツは様々なリスクが高まるため、適切な対応を行うことが求められるとともに、変化する気候に対応した適切な環境

を確保することが大きな課題となっています。

③ 子どもの体力低下

子どもの体力低下は、生活習慣の変化、デジタル機器の普及などで運動機会が減少したこと等により、全国的に問題となっています。学校、家庭、地域社会とが一体となって子どもがスポーツをし易い環境づくりに取り組んでいく必要があります。

5 スポーツをめぐる本市の現状と課題

(1) 本市の現状と課題

市では本計画の策定にあたり、市民のスポーツ活動の実態を調査するため、令和4(2022)年に市内在住の16歳以上の各世代ごと(10代から70代以上の各世代ごとに150名ずつ。計1,000名)を対象に、アンケート調査を実施しました。

以下では、主なアンケート項目と、それから導かれる市の現状と課題について分析を行い、想定される基本方針と施策案を分類しました。

また、アンケート調査項目以外で大きなテーマとなっている部活動の地域展開についても現状と課題に記載しています。

①市民のスポーツに対する意識について

(アンケート結果)

問1 スポーツや運動全般の必要性

→ 「必要である」、「ある程度必要である」が96% (参考: 県成人アンケート 91.2%)

問5 スポーツをする頻度

→ 週に1日以上のスポーツ実施率42% (令和3年度実施第6次白岡市総合振興計画市民意識調査より)
(参考: 県成人アンケート 58.1%)

問10 スポーツをしなかった理由

→ 仕事や家事が忙しい32.8%、年をとった29.3%、機会がない24.1%

問29 市がスポーツ推進のために力を入れること

→ 健康・体力づくりの推進44.8%、高齢者のスポーツ活動の推進41.6%、スポーツ施設の整備の充実37.8%

(現状と課題)

当市では多くの市民がスポーツの必要性を認識しており、市民のスポーツ実施率も高い。

一方、働く世代や高齢者ではスポーツから遠ざかっている方も多く、それぞれの年齢層や属性に応じたアプローチが必要である。

(想定される基本方針と施策)

- ・ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
 - 子どもを対象としたスポーツ活動の推進 (P14)
 - 成人を対象としたスポーツ活動の推進 (P15)
 - 高齢者を対象としたスポーツ活動の推進 (P15)
 - 障がい者を対象としたスポーツ活動の推進 (P15)
 - スポーツ実施率の低い女性、働く世代・子育て世代を対象としたスポーツ活動の推進 (P16)

②市民のスポーツイベント・教室等への参加について

(アンケート結果)

問14 この1年間にどのようなスポーツイベント、大会に参加したか

- 参加したことがない 81.9%、民間イベント 5.9%、学校主催のイベント 4.5%、市主催のイベント 2.7%
(参考: 県成人アンケート 参加したことがない 91.8%)

問15 今後どのようなイベントに参加したいか

- 参加したくない 36.7%、民間のスポーツイベント 22.1%、市主催のイベント 21.5%、地域主催のイベント 19.4%

問29 市がスポーツ推進のために力を入れること

- 健康・体力づくりの推進 44.8%、高齢者のスポーツ活動の推進 41.6%、スポーツ施設の整備の充実 37.8%

(現状と課題)

多くの市民が健康づくりのためのスポーツ環境づくりを市に期待している。一方で、半数以上の市民は官民問わず何かしらのスポーツイベント、大会等に参加したいと考えているが、実際にスポーツイベント等に参加したことがある市民は約2割と少数派であるように、市民のスポーツに対する意欲と、実際の行動とは乖離がみられる。

(想定される基本方針と施策)

- ・スポーツが楽しくなる環境づくり
みんなが楽しめるスポーツの推進 (P16)
スポーツを身近に触れられる機会の拡充 (P17)

③市民がスポーツを行う理由

問3 スポーツがもたらす効果

- 「健康の維持増進」 93.5%、「体力の向上」 84.5%

問4 1年間に行ったスポーツ

- ウォーキング、散歩 61.9%、健康体操 19.8%、ランニング 14.0%

問8 スポーツをする理由

- 健康・体力づくりのため 75.8%、運動不足解消 58.3%
(参考: 県成人アンケート 健康・体力の維持増進 59.2%、運動不足解消 38.8%)

問29 市がスポーツ推進のために力を入れること

- 健康・体力づくりの推進 44.8%、高齢者のスポーツ活動の推進 41.6%、スポーツ施設の整備の充実 37.8%

(現状と課題)

多くの市民が健康づくり・体力の向上のためにスポーツを実施している。また、実施するスポーツとしても、健康増進のために手軽に行えるウォーキングや健康体操等の人気が高い。

また、多くの市民が健康づくりの観点からのスポーツ推進を期待している。

(想定される基本方針と施策)

- ・スポーツを通じた健康増進
健康づくりに向けた意識啓発 (P18)
スポーツに通じる機会の提供 (P19)

④市民のスポーツイベントに対するニーズについて

(アンケート結果)

問14 この1年間に参加したスポーツイベント
→ 参加したことがない 81.9%、民間イベント 5.9%、小中学校のイベント 4.5%
(参考:県成人アンケート 参加したことがない 91.8%)

問15 今後どのようなイベントに参加したいか
→ 民間スポーツイベント 22.1%、市主催のイベント 21.5%、地域主催のイベント 19.4%

(現状と課題)

多くの市民がスポーツイベントに参加したことはないが、非参加者の割合は、県のアンケート結果より低く、

市民のスポーツイベントに対する意識が高い。

また、民間イベントと同様に市や地域のスポーツイベントに対する市民ニーズが高い。

今後は市民ニーズに合致した魅力あるスポーツイベントの実施が求められている。

(想定される基本方針と施策)

- ・スポーツを通じた地域の活性化
特色あるスポーツイベントの充実 (P25)

⑤市民がスポーツを実施する環境について

(アンケート結果)

問7 スポーツをする場所 → 道路や遊歩道 51.5%、広場や公園 33.3%、自宅 30.7%

問12 今後行いたい、または継続したいスポーツ → ウォーキング、散歩 46.5%、健康体操 19.7%、ヨガ 17.9%

問19 1年間にスポーツで利用した公共スポーツ施設

→ 総合運動公園 27.4%、白岡公園野球場、ふれあいの森運動広場等の公園 14.7%

問20 公共スポーツ施設の利用で希望すること

→ 利用したい時間に利用できる 46.4%、利用手続き、料金手続きの簡略化 33.8%

問21 公共スポーツ施設についてどのような整備が必要か → 身近に利用できる施設の維持・確保 61%

問29 市がスポーツ推進のために力を入れること

→ 健康・体力づくりの推進 44.8%、高齢者のスポーツ活動の推進 41.6%、スポーツ施設の整備の充実 37.8%

(現状と課題)

市民がスポーツを行う場所としては、ウォーキング人気が高い影響で、道路や身近な公園が上位となっている。一方で、公共スポーツ施設についても、一定割合で利用のニーズがあり、施設の充実や手軽な利用についての要望が多い。

今後は既存のスポーツ施設の維持管理に加え、利用手続きの見直し、新たなスポーツ施設の設置、道路や公園等で安心・安全にスポーツを行える環境の整備等が求められている。

(想定される基本方針と施策)

- ・スポーツ施設の充実
公共スポーツ施設の充実 (P19) 学校体育施設の開放 (P20) さまざまな施設の活用 (P21)

⑥市民のスポーツ活動を支援する団体について

(アンケート結果)

問11 誰かとスポーツを行いたいか
→ 一人で52.8%、友人と44.1%、家族と40.6%

問12 今後行いたい、または継続したいスポーツ
→ ハイキング13.8%、テニス10.9%、卓球10.6%、ボウリング7.9%、サッカー5.9%

(現状と課題)

半数近くの市民が友人や家族など、誰かとスポーツを行いたいと考えている。

また、今後実施したいスポーツとして、スポーツ推進委員連絡協議会で実施している事業や、スポーツ協会加盟団体の種目等も一定数の人気があるため、その市民ニーズに応えるには、両団体の果たす役割は大きくなっている。

一方で各団体の現状として、スポーツ推進委員連絡協議会は委員が定員割れとなっており、委員集めに苦慮している。

また、スポーツ協会への加盟団体数及び会員数も年々減少傾向であり、人員の確保が課題となっている。

(想定される基本方針と施策)

- ・スポーツをささえる団体との連携・支援
　　スポーツ団体との連携・支援 (P22)　　スポーツを普及する団体との連携・支援 (P23)
　　民間組織との連携 (P23)
- ・スポーツをささえる人材の育成・支援
　　指導者の育成・支援 (P23)　　協力者等の育成・支援 (P24)

⑦障がい者スポーツについて

(アンケート結果)

問22 障がい者スポーツへの関心
→ 関心がある・やや関心がある48.2%

問26 障がい者スポーツの振興に必要なこと
→ 障がい者スポーツについての理解・PR 57%

(参考) R4年度 白岡市障がい者福祉についてのアンケート(障がい者アンケート)より
障がいがある人にとって住みやすいまちのために必要なこと
→ 参加しやすいスポーツ、サークル、文化活動の充実 8.3%

(現状と課題)

半数近くの市民が障がい者スポーツに関心を持っている。

また、多くの市民が障がい者スポーツの振興には、その周知や広報が必要と考えている。

一方、障がい者からの意見としては、スポーツに参加しやすい環境づくりについてのニーズがある。

現状としては障がい者スポーツについての市民への理解が不足しているため、市民の方々に障がい者スポーツを身近に感じてもらうための方策や、障がい者のかたが気軽にスポーツを楽しむための環境づくりが課題である。

(想定される基本方針と施策)

- ・スポーツによる共生社会の実現
　　インクルーシブスポーツの充実 (P25)

※インクルーシブスポーツ

障害の有無や年齢、性別、国籍等を問わず、誰もが参加でき、一緒に楽しむことができるスポーツのこと。

⑧中学校部活動の地域展開について

(現状と課題)

令和5(2023)年度から全国において年次移行でスタートした中学校の部活動の地域展開※について、本市では令和6(2024)年11月から市内全中学校4校で土日祝日に活動していた全ての部活動で地域展開が始まった。先行事例の少ない中、さまざまな課題を抱えながら展開している。この事業を支えるためにスポーツ関係団体、文化団体の協力体制が不可欠であり、その体制づくりが急務となっている。※部活動の地域展開については、これまで「地域移行」と表現されていましたが、部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創造することが重要であるため、それらの理念等を的確に表すため、「地域展開」という名称に変更されました。

(想定される基本方針と施策)

- ・ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
子どもを対象としたスポーツ活動の推進 (P14)

II 基本理念・基本方針

Iにおいて、明らかになった本市のスポーツにおける現状と課題を踏まえ、基本理念・基本方針の検討を行いました。

1 基本理念

みんなでスポーツ いきいきしらおか

スポーツは、従来は「する」視点に重点が置かれていましたが、近年では、国の中長期基本計画で示されているように「する」「みる」「ささえる」の視点も含めてスポーツとして捉えられています。

そこで本計画ではこの視点に基づき、市民一人一人がスポーツに携わることにより、人生を豊かにし、いきいきと健康的な生活に繋げていただくことを目標とします。

また、スポーツやスポーツ施設を中心に本市全体が地域として活性化することや、スポーツを通じて共生社会の実現に繋がり、いきいきと輝くまちを目指します。

2 基本方針

基本理念を実現するために、「する」「みる」「ささえる」の視点を踏まえ、また、多くの人がスポーツに関わること、スポーツがまちの活性化に繋がるように進めることを考え、以下の基本方針を設定します。

基本方針は3つの大項目と9つの中項目に区分され、個々の施策が目指す目標や方向性を示しています。

基本方針1 スポーツ活動の推進

子どもから高齢者、障がいの有無に関わらず、様々な方にスポーツを身近に感じてもらい、いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しんでもらえる環境を目指します。

- (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- (2) スポーツが楽しくなる環境づくり
- (3) スポーツを通じた健康増進

基本方針2 スポーツにおける環境づくり

スポーツ施設を充実させるハード面での整備、スポーツ関連情報の発信、スポーツ団体等との連携・支援やスポーツをささえる人材の育成・支援などソフト面での環境づくりを目指します。

- (1) スポーツ施設の充実

- (2) スポーツ関連情報の発信
- (3) スポーツをささえる団体との連携・支援
- (4) スポーツをささえる人材の育成・支援

基本方針3 スポーツを通じた地域づくり

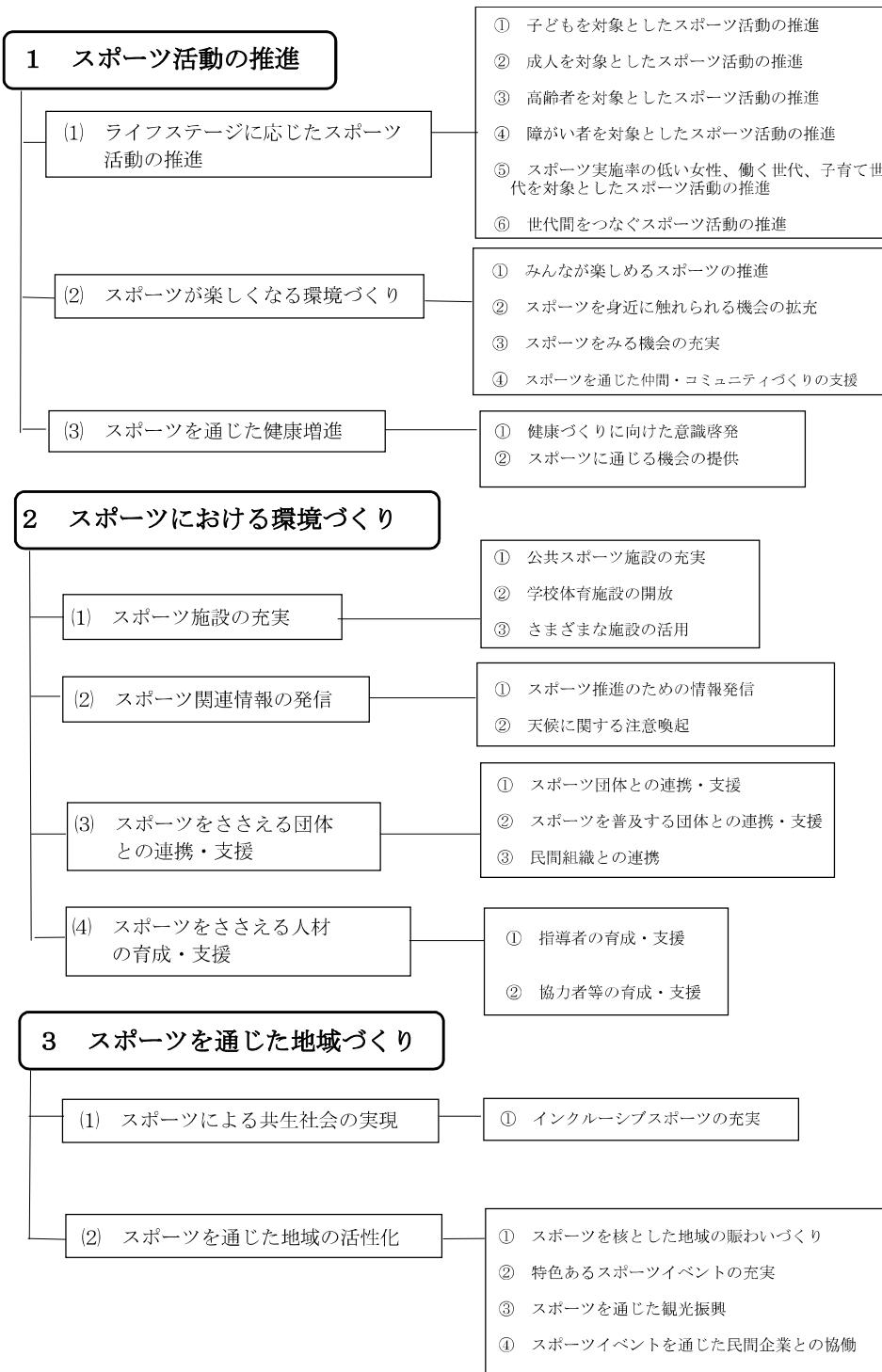
スポーツイベントによる地域の活性化や、スポーツ施設を拠点とした地域の賑わい創出等を通じて、スポーツを通じた魅力的な地域づくりを目指します。

また、インクルーシブスポーツを充実させることを通じて、スポーツによる共生社会の実現を目指します。

- (1) スポーツによる共生社会の実現
- (2) スポーツを通じた地域の活性化

3 計画の体系

基本理念の実現に向け、3つの基本方針（大項目）と9つの基本方針（中項目）、27の施策を定めます。



III 施策の展開

1 基本方針 1

スポーツ活動の推進

子どもから高齢者、障がいの有無に関わらず、様々な方にスポーツを身近に感じてもらい、いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しんでもらえる環境を目指します。

(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

幅広い世代にスポーツに親しんでもらうには、それぞれのライフステージに応じたアプローチが必要です。本項では、ライフステージごとに適切なスポーツに対するアプローチを示し、どの世代も等しくスポーツに親しんでもらえるような環境を目指します。

①子どもを対象としたスポーツ活動の推進

幼少期の子どもたちにスポーツを好きになってもらうことで、生涯に渡りスポーツに親しんでもらう資質を育むため、幼児や保護者、小・中学生を対象にしたスポーツ活動の機会や活動の場を提供します。

〔主な取組〕

ア 幼稚園・保育所・学校との連携

幼児期に運動することへの興味・関心を高め、運動の機会が増加するよう、関係課や幼稚園・保育所との連携に努めます。また、学齢期の子どもたちがスポーツを好きになってくれるよう、学校との連携を進め、日常生活の中で、子どもたちがスポーツに触れる機会を大切にします。

イ スポーツ少年団等との連携

子どもたちの地域のスポーツ活動としての中心的存在であるスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ及びその他のスポーツ団体との連携を進め、スポーツをしたい子供たちに適切な環境を提供します。

ウ 運動遊びの推進

近年、子ども達の体力低下が全国的に問題視されているため、子ども達の運動遊びを推進し、体を動かすことは楽しいことだという意識付けを行います。また、日常生活における運動の意義について、保護者や関係者に対し、その重要性に関する理解の促進を図ります。

エ 中学校部活動の地域展開への支援

中学生の活動について、地域の関係諸団体が協力し支援していく必要があるため、支援組織の充実を図ります。これまで、中学生のスポーツ活動については、一部の生徒がスポーツクラブ等で活動をしていましたが、大多数の生徒は中学校の部活動によって維持されていたのが現状です。幼少期から中学生年代まで地域での途切れのない活動を保障するために教育委員会と連携し、社会スポーツ、生涯ス

スポーツの視点を踏まえた持続可能な方策を考え支援していきます。

②成人を対象としたスポーツ活動の推進

社会人を中心様々なスポーツをしたい方が、楽しく継続的に活動できるような環境づくりを支援します。

〔主な取組〕

スポーツ団体との連携

本市では白岡市スポーツ協会加盟団体をはじめ、様々な団体が活動しているため、各種団体と連携を図り、成人でスポーツをしたい方と活動を行っている団体とのマッチングを図ります。

③高齢者を対象としたスポーツ活動の推進

高齢者となっても日々のスポーツを通じて、健康的な生活が送れるように、高齢者が気軽に参加できるスポーツ活動を推進します。

〔主な取組〕

ア 健康・体力づくり活動の支援

介護予防事業拠点施設いきいきさぽーと及び市役所篠津分館で実施している高齢者の介護予防普及啓発事業等を通じて、高齢者の身体機能の維持、向上をサポートするとともに、運動の継続、習慣化を推進します。

イ 高齢者に人気があるスポーツ団体との連携

グラウンド・ゴルフやボウリングなど、高齢者に人気があるスポーツ団体と連携を図り、高齢者が仲間と継続的にスポーツを行う環境づくりをサポートします。

ウ 健康づくりのためのサポーターの育成

地域介護予防活動支援事業において、健だま運動指導員及びトレーニングサポートの育成を行い、高齢者の健康づくりをサポートします。

④障がい者を対象としたスポーツ活動の推進

障がいの有無に関わらず誰でも参加できるスポーツ教室等の開催・充実に努め、障がい者のスポーツ参加の機会をつくります。

〔主な取組〕

ア 障がいの有無に関わらず気軽に参加できるスポーツ教室の支援

障がい者スポーツ団体が主催するアダプティドスポーツ教室の活動を支援し、障がい者が気軽に参加できるスポーツの機会を増やします。また、健常者も教室に参加してもらうことで、相互理解を深め、支えあう地域づくりに繋げます。

イ 障がい者スポーツの推進

車椅子バスケットボールなど、市内で活動する障がい者スポーツ団体の活動を

支援し、障がい者スポーツの裾野を広げます。

⑤スポーツ実施率の低い女性、働く世代、子育て世代を対象としたスポーツ活動の推進

出産などでスポーツの習慣が途切れやすい女性や、多忙でスポーツを行う時間的余裕の少ない働き盛りの世代や子育て世代においても、気軽に行えるスポーツ活動を推進します。

〔主な取組〕

ア 日常生活の中で手軽に取り組むことができるスポーツ活動の推進

多忙な方でも気軽に取り組めるスポーツや身体的活動などを紹介し、日常の中でスポーツの意識をもってもらうよう啓発します。

イ 親子で楽しめるスポーツ教室の実施

親と子が共に楽しめるスポーツ教室を開催するなど、スポーツを通じた親子の触れ合いの場を提供します。

ウ 託児付きスポーツ教室・イベント開催の検討

子育て世代のスポーツイベントの参加を促すため、託児付きのスポーツイベント・教室の開催について検討します。

⑥世代間をつなぐスポーツ活動の推進

スポーツ活動は、子ども、成人、高齢者など、世代ごとに分かれた団体の中で行われることが多いため、その世代間をつなぐ活動を推進する必要があります。

〔主な取組〕

ア 世代間を超えたスポーツ団体間の交流の推進

スポーツ少年団、部活動、社会人スポーツ団体など、世代ごとに分かれている団体間の交流を推進し、年長者が年少者を対象にスポーツ教室を開催するなど、世代間の交流を深めます。

イ 世代間で楽しめるスポーツイベントの開催

世代を超えて誰でも楽しめるスポーツイベントを開催し、交流を促進します。

ウ 多年代によるスポーツ活動の支援

総合型地域スポーツクラブなど、多年代でのスポーツ活動を実践している団体について、その活動の周知や、後方支援を行います。

(2) スポーツが楽しくなる環境づくり

スポーツは気軽に楽しみながら続けられることが、長く続けていくために不可欠な視点です。本項では、市民誰もが、楽しみながらスポーツをしてみようと思えるような環境を目指し、施策を展開しています。

①みんなが楽しめるスポーツの推進

全ての市民がスポーツ・レクリエーションに親しめるよう、ニュースポーツやレクリエーションを楽しむ機会の充実を図ります。

〔主な取組〕

ア ニュースポーツ教室の開催

全ての市民が気軽に楽しみながら行えるニュースポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを実感してもらい、市民がスポーツを行うきっかけとしていただきます。

イ ハイキング・ウォーキング教室の開催

自然や文化等に触れながら、ハイキングやウォーキングを行うことで、楽しみながら体を動かし、市民の健康づくりを増進します。

②スポーツを身近に触れられる機会の拡充

身近なスポーツとして、いつでも、どこでも行えるウォーキングやジョギングなどの実施を促進します。

また、身近な公園などで行えるスポーツや体操などの普及・啓発を行います。

〔主な取組〕

ア ウォーキングマップの周知

楽しみながら、健康づくりに繋げてもらうために、観光協会等と連携し、市内のウォーキングマップを周知します。

イ 手軽なスポーツの普及・啓発

身近な家の庭や公園等で行えるスポーツや体操などの紹介を行い、気軽にスポーツに親しんでもらえる環境を目指します。

③スポーツをみる機会の充実

スポーツを「みる」ことも、スポーツの一つとして捉え、「みる」視点をこれまで以上に拡充していくことを目指します。

〔主な取組〕

ア 市民体育祭等をみる機会の拡充

これまで「する」視点を重視していた市民体育祭について、市民が「みる」視点を加え、気軽にみていただくために広報等を強化することや、観覧席の確保等を検討します。

イ プロスポーツをみる機会の拡充

白岡市や周辺地域を拠点とするプロスポーツチームの活動を支援するとともに、市民への広報活動等を行うことにより、市民がプロスポーツに触れられる機会を拡充します。

ウ パブリックビューイングの開催

全国的に関心が高い、オリンピックや高校野球などにおいて、本市出身者が出場する際には、パブリックビューイングを開催し、市民が一丸となって応援を行うことで、スポーツを「みる」機会を拡充することに加え、出場するアスリートを後方支援します。

④スポーツを通じた仲間・コミュニティづくりの支援

スポーツは仲間を行い、切磋琢磨することで、継続するためのモチベーションに繋がります。また、スポーツを通じて知り合った仲間が、友人となり、人生の糧となるような関係に繋がることがあるため、そのようなコミュニティづくりを支援します。

〔主な取組〕

ア スポーツ団体等の紹介

本市にはスポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、多くのスポーツ団体が活動しているため、必要に応じてスポーツ団体の紹介を行い、仲間と活動するためのきっかけづくりを支援します。

イ コミュニティに繋がる環境づくり

白岡市総合運動公園のサークルベンチや、白岡市勤労者体育センターのロビーなど、休憩スペースを提供することにより、そこから交流が生まれ、コミュニティづくりに繋がるようなスポーツ環境を目指します。

(3) スポーツを通じた健康増進

健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきとした生活を送るために、スポーツにより健康的に身体活動を行うことが重要です。本項では、スポーツを通じた健康増進について施策を展開しています。

①健康づくりに向けた意識啓発

健康寿命についての意識啓発を行い、健康について関心を持つもらうことで、自身の健康を考え、スポーツに取り組むきっかけとしていただきます。

〔主な取組〕

ア なし梨キャンペーンの実施

健康づくりを意識した活動について理解してもらうことにより、健康を考えるきっかけとしていただきます。

イ 健康イベントの実施

健康イベントに参加していただくことにより、自身の健康について理解し、更なる健康のためのスポーツ活動を行うきっかけとしていただきます。

ウ 休養・栄養補給の重要性の周知

健康づくりにおいて休養や栄養補給は重要な要素となっています。運動・休養・栄養補給をバランス良く行い、健康的にスポーツを行っていただくよう、啓発に努めます。

②スポーツに通じる機会の提供

健康マイレージ事業や健康教室等の活動などへの参加を通じて、健康づくりの観点から、身体を動かすことの重要性について理解していただきます。

〔主な取組〕

ア 健康マイレージ事業の普及

県で実施している健康マイレージ事業の普及を図り、楽しみながら健康増進に繋がる身体活動を行ってもらいます。

イ 健康教室・運動教室の開催

健康づくりのための教室や、介護予防のための運動教室を開催し、健康づくりを身近なものとして捉えていただきます。

2 基本方針 2

スポーツにおける環境づくり

市民の豊かなスポーツライフを支える上で、スポーツに親しむことのできる環境の整備・充実が重要です。既存の施設を有効活用するとともに、地域のスポーツ関係団体の育成・支援に努め、市民がスポーツに親しめる環境づくりを目指します。

(1) スポーツ施設の充実

スポーツの習慣化を図るためには、気軽にスポーツに親しむことができる場所の確保が欠かせません。そのため、スポーツ活動の拠点である市のスポーツ施設は、指定管理者との協働により、効果的・効率的な運営を進めていくとともに、身近な生活圏にある学校体育施設等の有効活用を図ります。

① 公共スポーツ施設の充実

限られた施設を有効活用しながら、市民の身近な場所にスポーツに親しむことができる環境の整備・充実を目指します。

既存施設を適切に維持管理するとともに、効果を見極めた上で、スポーツ施設の新設の検討や、民間の能力の活用によるサービスの向上を図ります。

〔主な取組〕

ア 指定管理者制度によるスポーツ施設の管理運営

民間の能力を活用する指定管理者制度により、施設の効果的・効率的な運営を図るとともに、指定管理者によるスポーツ教室等の自主事業の展開により、市民のニ

ーズへの対応を図ります。また、施設の維持管理にあたっては、「みる」側の視点も考慮し、観戦し易い環境づくりに努めます。

イ ユニバーサルデザイン化の推進

公共スポーツ施設を誰もが安全に利用しやすいように、改修等の機会を捉えて施設のユニバーサルデザイン化に努めます。

ウ 安心・安全なスポーツ施設の管理

公共スポーツ施設の維持・管理にあたっては、安心・安全な利用環境を第一とし、定期的な点検を行うとともに、計画的に適切な修繕等を実施します。

エ スポーツ施設の新設の検討

施設の老朽化に対応するアセットマネジメントの考え方及び公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、市民のニーズを踏まえつつ、必要に応じてアーバンスポーツ※などのスポーツ施設の新設を検討します。

また、新設にあたっては、未利用となっている公共用地を活用するなど、財政負担の少ない形を検討します。

※アーバンスポーツ

BMX、スケートボード、パルクール、インラインスケート、ブレイクダンスなどの都市型スポーツのこと。

オ 公共体育館への空調設備の設置

勤労者体育センター及び市内各小中学校体育館において、空調設備を設置予定です。近年夏季の猛暑が深刻となっており、スポーツを行うには厳しい環境であるため、夏季でも市民が安心・安全にスポーツを行える環境を整えます。

② 学校体育施設の開放

小中学校の協力のもと、体育館や運動場の学校体育施設を市民の身近なスポーツの場として開放していますが、利用しやすく、効果的・効率的に活用できるよう検討し、更なる施設の有効活用を図ります。

〔主な取組〕

ア 学校開放運営委員会との連携強化

学校体育施設の開放の円滑な運営、管理及び各施設の連絡調整を行っている学校開放運営委員会との連携を深め、さらなる有効活用を図ります。

イ 旧大山小学校の活用

令和6（2024）年度で閉校となった旧大山小学校について、協議会等を中心に跡地の利用方法等の協議が進められています。協議中は、暫定的に学校体育施設の開放事業として施設の貸し出しを行っていますが、今後も継続してスポーツ施設として活用できるよう、関係部署に働きかけを行います。

③ さまざまな施設の活用

スポーツに親しむきっかけとして、既存の身近な施設等の活用を図ります。

〔主な取組〕

ア 身近な施設の活用

公園や公民館、道路など、既存の身近な施設等を活用し、ウォーキングやラジオ体操、子どものボール遊びなどのスポーツに親しむきっかけづくりに取り組みます。

イ 民有資源の活用

市民のスポーツ活動を広げるため、企業や民間が有する施設や人的資源などを活用し、スポーツをする機会や場所を提供していきます。

また、夏季には猛暑の影響で市民が気軽に運動できる施設や場所が少なくなっていることから、市内外の資源等も含め、運動に適した場所等の情報提供に努めます。

(2) スポーツ関連情報の発信

スポーツ関連の情報は様々なものがありますが、大きなイベントから施設の利用情報まで、あらゆる情報を市民に確実に伝えることが求められています。また、近年では、夏季の異常高温など、プレイヤーの命に関わる事象が発生してきていることから、関係者に対して適切な対応を求める必要があります。

① スポーツ推進のための情報発信

スポーツにおける情報不足より、希望する大会やイベント等に参加できないことや、練習場所が確保できないなど、スポーツ活動に支障が出る場合があります。市民の生涯スポーツ振興の観点から、こうした事態を少しでも減らせるよう、情報の発信方法を工夫し、より多くの方に有益な情報を提供できるよう努めます。

また、イベント情報以外にも市民が有益な情報を得られるよう、市や指定管理者、スポーツ協会などの関係団体がスポーツ情報の発信方法を工夫し、より多くの方に有益な情報を提供できるよう努めます。

〔主な取組〕

ア ホームページ、SNS 等の活用

ホームページや SNS 等を活用し、市民にとって有益なスポーツ情報の発信に努めます。

イ 広報紙等の活用

市や指定管理者、市スポーツ協会の広報紙等を活用し、イベント情報に加えて、生涯スポーツ振興に有益となるような情報を積極的に発信します。

② 天候に関する注意喚起

近年では、夏季の異常高温が続いており、スポーツを行うには危険な環境となる場合があるため、練習や大会の主催者に対して適切な対応を求めます。

〔主な取組〕

夏季のスポーツ活動の中止判断についての啓発

スポーツ活動中の暑熱対策に関する JSPO（日本スポーツ協会）対応方針等について周知を図り、猛暑時に主催者が適切な判断を行えるよう促します

(3) スポーツをささえる団体との連携・支援

地域のスポーツ関係団体の育成や支援に努め、市民が気軽にスポーツに親しめる環境づくりを目指します。

① スポーツ団体との連携・支援

スポーツ協会、スポーツ少年団及び総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ関係団体への支援を通して、スポーツに親しむ機会の充実を図ります。

〔主な取組〕

ア スポーツ団体への活動支援

市のスポーツ推進を担うスポーツ協会、スポーツ少年団等が主体的・積極的な活動が行えるよう、補助金の交付や、施設予約の事前申請受付などの活動支援の他、指導者の育成を図るための講習会、広報活動等について連携・支援を行っていきます。

また、少子高齢化や、市民意識の多様化等により、スポーツ団体の団体数や構成員が減少し、様々な点で支障を来たしています。今後は官民が連携しながら、各スポーツ団体のあるべき姿を検討し、将来に渡って継続的な活動ができるよう努めて参ります。

イ 総合型地域スポーツクラブとの連携

身近な地域において、子どもから高齢者までが様々なレベルでスポーツをすることができる総合型地域スポーツクラブの活動を支援します。

また、地域スポーツの担い手として、学校の運動部活動と連携しながら、児童・生徒にスポーツをする機会を提供する環境づくりを進めています。

なお、日本スポーツ協会では総合型地域スポーツクラブとスポーツ少年団との連携を促進していることを踏まえ、活動の支援を行います。

ウ 地域クラブとの連携

地域クラブとの連携を強化し、スポーツ協会と連携を図りながら、指導者やその派遣に関する支援を行います。

エ 競技スポーツの推進

加盟団体による各種大会の開催を支援するとともに、スポーツ協会が主催する市民体育祭の開催により、市民が参加できる競技スポーツの推進を図ります。

また、全国大会に出場された市民に対して補助金を交付することや、表彰を実施することで、競技スポーツで優秀な成績を収めた方の後方支援を行います。

② スポーツを普及する団体との連携・支援

地域に根差したスポーツ振興の推進役である、スポーツ推進委員の活動を支援します。

〔主な取組〕

ア スポーツ推進委員の活動支援

スポーツ推進委員の資質向上に資する自主研究や研究大会への参加等の活動を支援します。

イ 生涯スポーツの普及

スポーツ推進委員による、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できるボッチャなどのニュースポーツ教室を開催することにより、市民が生涯を通してスポーツに親しむためのきっかけづくりを行います。

③ 民間組織との連携

民間の企業との連携を図ります

〔主な取組〕

ア 民間企業との連携

企業や民間が有する施設や人的資源などを活用し、各種スポーツイベントなどのさらなる充実に取り組みます。

イ 大学・研究機関との連携

協定を締結した大学や研究機関に協力をいただきながら、その知見や施設、人的資源などを活かして、スポーツ推進を図ります。

ウ プロスポーツチームとの連携

市内や県内に拠点を持つプロスポーツチームとの連携を強化し、スポーツ教室の開催や、指導者の派遣等で協力いただける体制づくりを目指します。

(4) スポーツをささえる人材の育成・支援

市民がスポーツ活動を始め、継続していくためには、スポーツ指導者及び協力者の存在が重要です。スポーツ活動を支える指導者及びボランティア等の協力者の育成・支援に努めます。

① 指導者の育成・支援

市民の多様なニーズに応えるため、スポーツ推進委員やスポーツ協会をはじめとするスポーツ団体と連携し、スポーツ指導者の確保と資質向上に努めます。

〔主な取組〕

指導者の資質向上の支援

地域のスポーツ活動や地域クラブ活動を支える指導者の育成を図るため、専門的知識・技能のスキルアップに向けた研修会や普通救命等の講習会を実施します。また、研修会の実施にあたっては、食育や栄養補給などの観点も含めた幅広いテーマを検討します。

② 協力者等の育成・支援

白岡新春マラソン大会等のスポーツイベント実施に携わる人材として、ボランティアの重要性が増しています。地域スポーツの振興に不可欠なボランティア等の協力者の育成・支援を図ります。

〔主な取組〕

ア ボランティアの育成・支援

ボランティアが継続的に活動できる環境を整えるとともに、ボランティア活動への参加を希望する市民への情報発信に取り組みます。また、ボランティアの意義や価値を周知することにより、地域スポーツを支えるボランティアの育成に努めます。

また、市内中学校や高等学校、近隣の大学との連携を強化し、ボランティア活動を希望する学生への周知を行います。

イ 審判・スタッフへの支援

スポーツを実施するには、プレイヤーのみならず、審判員や大会を運営するスタッフの存在も不可欠です。プレイヤーを周りで支える方々に対し支援を検討します。

ウ 家族等への支援

子どもや障がい者がスポーツを楽しむためには、家族を含めた支える仕組みの充実が求められます。また、成人がスポーツをしたり、スタッフとしてスポーツに関わるためにも、家族の理解や協力が不可欠です。支える仕組みの充実により子どもや障がい者を含む多くの市民がスポーツをする機会の拡充を図ります。

3 基本方針 3

スポーツを通じた地域づくり

スポーツイベントによる地域の活性化や、スポーツ施設を拠点とした地域の賑わい創出等を通じて、スポーツを通じた魅力的な地域づくりを目指します。また、インクルーシブスポーツを充実させることを通じて、スポーツによる共生社会の実現を目指します。

(1) スポーツによる共生社会の実現

誰もが気軽に参加できるインクルーシブスポーツ等を通じて、さまざまな年齢層や背景を持つ方が一緒に楽しむことができる環境を整えることが重要です。本項では、インクルーシブスポーツを通じて、障がい者やういうい高齢者、外国人など、多様な人々が参加できるようなプログラムで共生社会の実現を目指します。

インクルーシブスポーツの充実

障がいの有無、年齢、性別などに関係なく、誰もが楽しめるスポーツを推進することにより、相互理解や共感がもたらされ、共生社会の実現へと繋げます。

〔主な取組〕

ア インクルーシブスポーツの活動支援

障がいの有無、年齢、性別等の垣根を超えたインクルーシブスポーツの活動を支援することにより、参加者同士の交流が生まれ、相互理解へと繋げていきます。

イ インクルーシブスポーツへの子ども達の参加推進

子ども達にインクルーシブスポーツに参加してもらい、障がいを持った方がいきいきと活動している様子をみてもらうことで、次世代を担う子ども達の理解促進を図ります。

(2) スポーツを通じた地域の活性化

スポーツ施設を活用したイベントや、スポーツを通じた観光振興施策等を通じて、地域の活性化を図り、スポーツを通じたまちづくりを行います。

①スポーツを核とした地域の賑わいづくり

既存のスポーツ施設を活用し、地域の賑わいの拠点としての活動を支援します。また、地域での小規模なコミュニティでのスポーツ活動を推進します。

〔主な取組〕

ア 地域の賑わいづくりの活動支援

スポーツ施設において、お祭りやマルシェ等のイベント開催を支援し、スポーツ施設を核として、人々が集うコミュニティの拠点を創出します。

イ 地域でのスポーツ活動の支援

地域の公園や広場などで行われているラジオ体操など、地域コミュニティでのスポーツ活動を推進することで、地域からスポーツを通じてまちが活性化することを目指します。

②特色あるスポーツイベントの充実

人々が集うような魅力あるスポーツイベントを開催し、地域の活性化を図ります。

〔主な取組〕

ア 白岡新春マラソン大会の開催

市内外から多くの参加者が訪れる白岡新春マラソン大会の充実を図り、より魅力度のある大会とすることで、地域の活性化に繋げます。

イ 市民体育祭の充実

幅広い方に参加いただけるように、市民体育祭の充実を図ります。

ウ 市民協働による特色あるスポーツイベントの検討

スポーツ団体や民間組織と市が連携を図りながら、市民協働による新たな特色あるスポーツイベントの開催を推進します。

③スポーツを通じた観光振興

スポーツを通じて市の自然や特産品、観光資源等の PR を行い、市の魅力を発信します。

〔主な取組〕

ア 市の観光資源を活用したイベントの開催

柴山沼を活用した SUP、カヌー体験や、ウォーキング大会等、市の観光資源を活用したスポーツイベントの開催を支援していきます。

イ 市の特産品の活用

白岡新春マラソン大会など、市外から多くの参加者が訪れるイベントにおいて、入賞賞品などに市の特産品を活用していきます。

④スポーツイベントを通じた民間企業との協働

各種スポーツ大会において、民間企業による協力を積極的に働きかけるとともに、協賛企業の PR を実施し、官民一体となったイベントを実施していきます。

〔主な取組〕

白岡新春マラソン大会における協賛企業の募集

白岡新春マラソン大会において、協賛企業を募集し、協賛金を募るとともに、金額に応じた協賛メニューを提供します。

また、白岡新春マラソン大会以外にも、白岡まつりや秋の彩りフェスタなど、他の協賛金を募るイベントと連携を図り、相乗効果が出るような魅力あるイベントに繋げます。

IV 計画の推進

1 期待される連携・協力

本計画に定めた基本目標の実現に向けて、市民、スポーツ関連団体、事業者等及び市のそれぞれの主体が連携を図り、体系化した施策・取組を着実に推進していきます。それぞれの主体に期待される役割は、次のとおりです。

〈市民〉

自身の体力やライフステージを踏まえて、自分に適したスポーツの楽しみ方を見つけ、主体的にスポーツに親しむことが大切です。スポーツをこれまで行っていない市民には、スポーツの持つ魅力や価値を知り、スポーツに積極的に取り組む姿勢が期待されます。

また、身体を動かすことが難しい方でも、「みる」ことや「ささえる」ことにより、スポーツに参加することが期待されます。一方、現在、スポーツを行っている市民には、より継続的な活動を広げることが期待されます。

〈スポーツ関連団体〉

本市には、各種スポーツ関連団体があります。これらの団体には、自主的な運営のもと、スポーツ大会やスポーツイベントを通じ、多くの市民が交流することができる役割が求められます。

〈事業者等〉

市スポーツ施設の運営を受託している事業者をはじめ、スポーツクラブを営む事業者、従業員に対してスポーツを積極的に推進している事業者などには、その専門的なノウハウやネットワークを活かしながら、市内のスポーツ関連団体等や市と連携し、多様化する市民のスポーツニーズに対応することが期待されます。

〈市〉

本計画で定めた基本目標の実現に向けて、市民、スポーツ関連団体、事業者等と更なる連携を図り、体系化した施策・取組を着実に推進します。

〈その他〉

本計画の遂行にあたっては、上記それぞれの主体が役割を実行することに加え、保有する人材、知識、ノウハウ及び資源等を最大限活用していく必要があります。

活用する施設としては、市有施設はもちろんのこと、民有地等も含め、市内の資源を最大限に活用し、本計画を実行に移していく姿勢が求められています。

2 計画の指標と進行管理

(1) 計画の指標

計画の基本方針に対する目標として次のものを掲げ、その具体化を図るものとします。

基本方針1 スポーツ活動の推進

週に1日以上のスポーツ実施率

現状値（令和3年度） → 目標値（令和12年度）

42%※ 55%

○ 年度ごとの目標値

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
43.3%	44.6%	47.2%	51.1%	55%

※第6次白岡市総合振興計画市民意識調査より

基本方針2 スポーツにおける環境づくり

公共スポーツ施設・学校体育施設開放事業利用者数

現状値（令和6年度） → 目標値（令和12年度）

330,503人 369,700人

○ 年度ごとの目標値

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
348,900人	354,900人	358,500人	368,900人	369,700人

新春マラソン大会における一般ボランティアの数

現状値（令和6年度） → 目標値（令和12年度）

0人 50人

基本方針3 スポーツを通じた地域づくり

白岡新春マラソン大会申込者数

現状値（令和7年度） → 目標値（令和12年度）

2,327人 2,500人

○ 年度ごとの目標値

令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
2,350人	2,370人	2,410人	2,450人	2,500人

スポーツ施設を活用した賑わい創出のためのイベント開催数

現状値（令和6年度） → 目標値（令和12年度）

6件 15件

(2) 計画の進行管理

計画は、事務局である文化・スポーツ振興課を中心に進行管理を行います。本計画で掲げた市民のスポーツ推進に関する各施策については、P D C A サイクル（※1）を実行し、点検や評価を行うことで計画の進行状況を把握し、実効性を確保します。

計画の進行状況や数値目標の達成状況については、ホームページなどを活用して原則1年に一度公表していきます。

また、令和9（2027）年度から、関係者による審議会等を開催し、計画の進捗状況を確認していただくとともに、情報交換をすることで、計画の進行中についても時勢に応じたスポーツ環境の動向把握に努めます。

※1 P D C A サイクル：計画(Plan)→実施(Do) →評価(Check) →改善(Action) のプロセスを順に実施し、改善を次の計画に結びつけ、継続的に改善していく手法のこと。

計画：PLAN

取組について、その達成方策等を定める。

実施：DO

計画の内容を踏まえて、事業を実施する。

評価：CHECK

事業の実施状況を検証し、達成状況の分析、評価を行う。

改善：ACTION

年度評価等の結果を踏まえ、必要があると認めるとときは、事業等の見直し等を実施する。

「白岡市スポーツ推進計画」に係るアンケート（集計結果）

I 実施概要

実施時期	令和4年3月8日から3月25日まで
対象者	無作為抽出による市内在住の16歳以上の10代（高校生・大学生を含む）、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上の各世代150名。（16歳以上の10代のみ100名。）合計1,000名。（配布1,000件）
配布・回収方法	郵送による発送・回収
回収した件数	355件（35.5%）

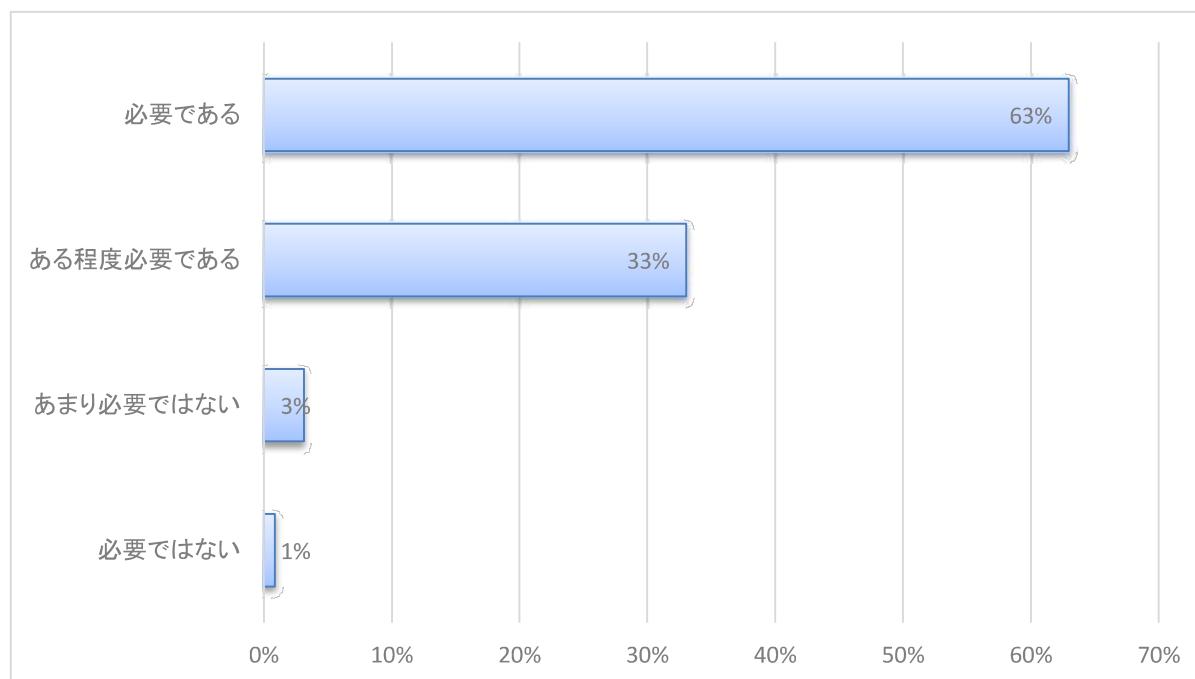
II アンケートの調査項目（目次）

	ページ
(1) スポーツや運動に対する意識について	
問1 スポーツや運動全般の必要性についてどのように思いますか。	28
問2 スポーツや運動全般は好きですか。	29
問3 スポーツや運動がもたらす効果はどのようなものがあると思いますか。	30
問4 この1年間に行ったスポーツや運動があれば全て選んでください。	32
問5 スポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。	35
問6 スポーツや運動を行う時間は、1日あたりどれくらいですか。	37
問7 そのスポーツや運動を行っている場所はどこですか。	38
問8 スポーツや運動をするのはどのような理由からですか。	40
問9 普段スポーツや運動をする時間帯はどれですか。	42
問10 この1年間にスポーツや運動をしなかった理由はなんですか。	44
問11 スポーツや運動を行う場合、誰かと一緒に行いたいと思いますか。	45
問12 今後新しく行ってみたい、または今後も続けていきたいと思うスポーツや運動はありますか。	47
問13 スポーツや運動に関する現在の実施状況と今後の意向についてお答えください。	49
(2) スポーツや運動に関するイベント等への参加及び観戦について	
問14 この1年間にどのようなスポーツイベントや大会に参加しましたか。	50
問15 今後どのようなスポーツイベントや大会に参加したいですか。	51
問16 この1年間にテレビ、ラジオ、インターネット配信等でスポーツを観戦したことはありますか。	53
問17 スポーツ観戦を行ってどのように感じましたか。	54
問18 スポーツを支える活動やスポーツ観戦についてどのような内容に興味がありますか。	56
(3) 白岡市の公共スポーツ施設の利用について	
問19 この1年間にスポーツや運動を行うために利用したことのある公共スポーツ施設はありますか。	58
問20 公共スポーツ施設の利用に関して希望することは何ですか。	59
問21 公共スポーツ施設について、どのような整備が必要だと思いますか。	61
(4) 障がい者スポーツについて	
問22 障がい者スポーツに関心がありますか。	62
問23 障がい者スポーツに関心を持ったきっかけは何ですか。	63
問24 障がい者スポーツに関心がない理由は何ですか。	64
問25 興味のある障がい者スポーツの種目は何ですか。	64
問26 障がい者スポーツの振興についてどのようなことが必要だと思いますか。	65
(5) スポーツに関する情報について	
問27 スポーツに関する情報をどこで入手していますか。	65
問28 スポーツをするときどのような情報が必要ですか。	66
(6) 市のスポーツや運動の振興方策について	
問29 市民のスポーツ活動を推進するため、今後白岡市ではどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。	66
(7) 回答者属性	
【Q1】 性別について教えてください。	68
【Q2】 年齢はいくつですか。	68
【Q3】 就業の状況をお答えください	69
【Q4】 休日はどれにあたりますか	69
【Q5】 現在のあなたの子育て及び介護等の状況はどのような状況ですか	70
(8) ご意見等	
その他、白岡市のスポーツ・運動に関するご意見などご自由にお書きください。	71～75

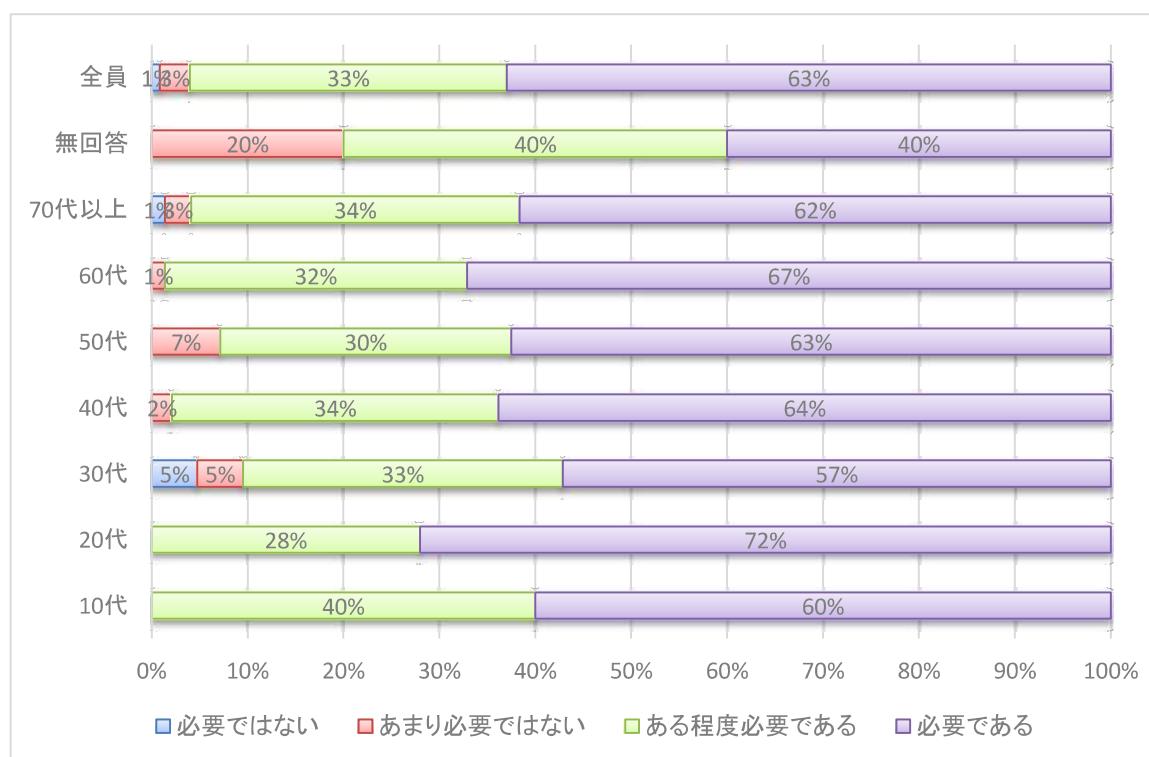
(1) スポーツや運動に対する意識について

問1 あなたは、スポーツや運動全般(実施だけではなく、観戦、支援、スポーツイベントの開催を含む)の必要性についてどのように思いますか。(1つだけ○)

「必要である」と「ある程度必要である」を合わせた割合が96%、「あまり必要ではない」と「必要ではない」を合わせた割合が4%となっています。

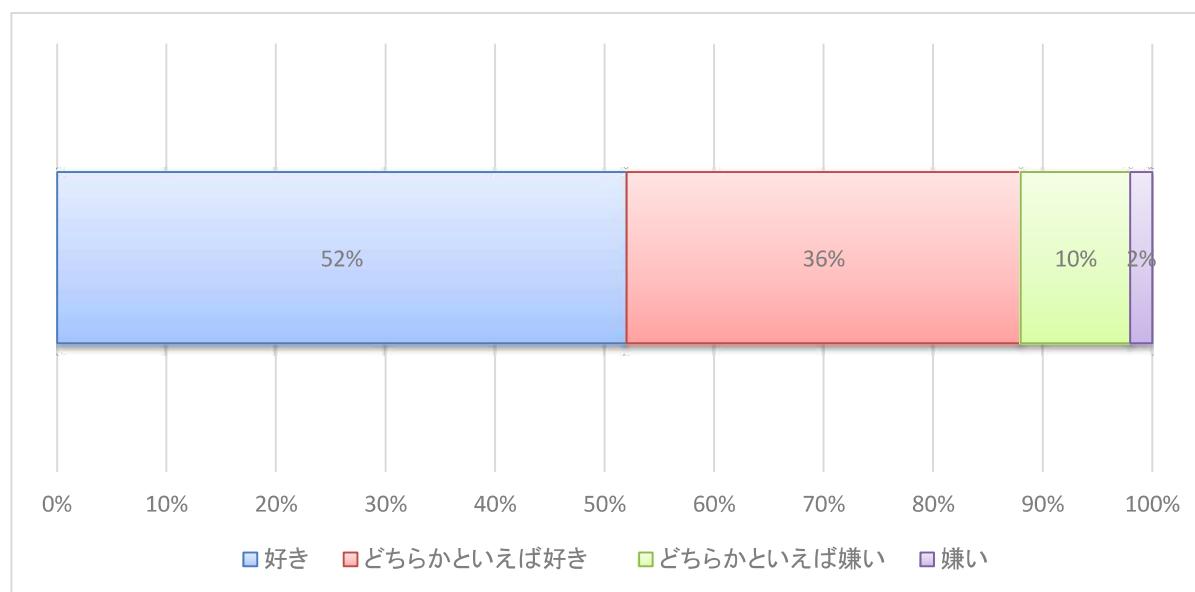


【年代別】

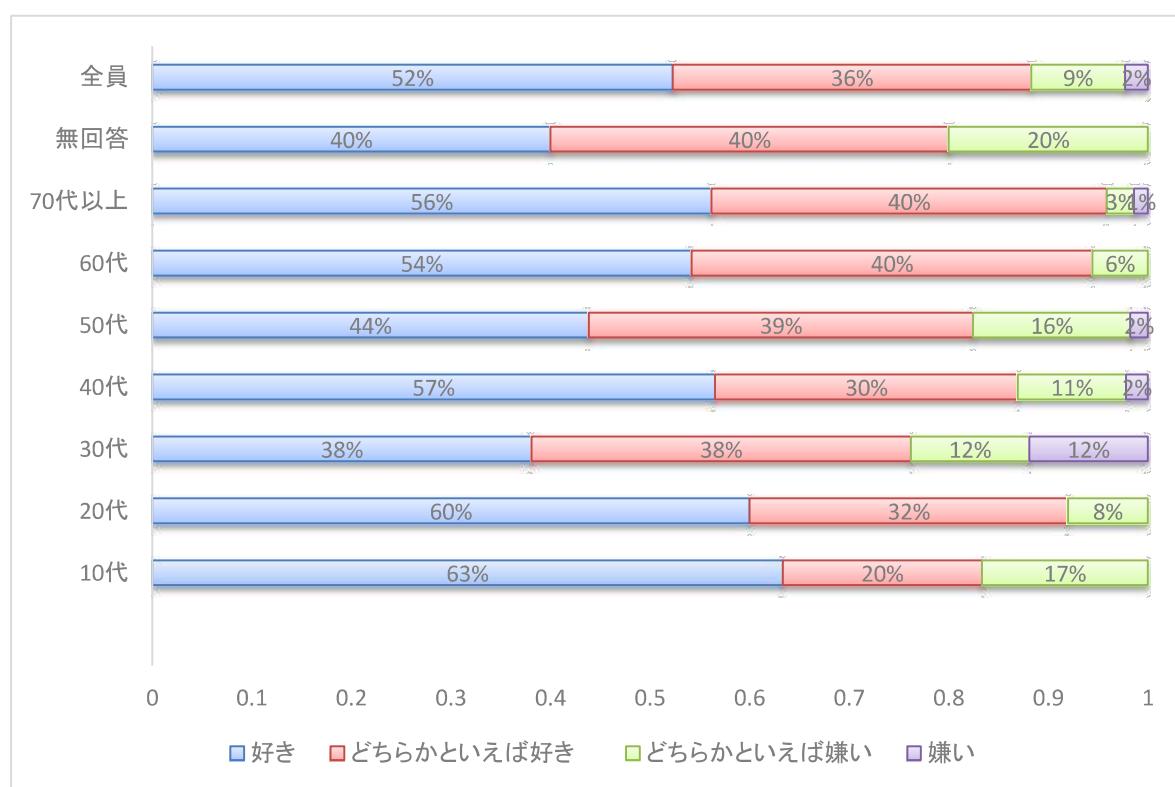


問2 あなたは、スポーツや運動全般(実施だけではなく、観戦、支援、スポーツイベントの開催を含む)は好きですか(1つだけ○)

「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合が88%、「どちらかといえば嫌い」と「嫌い」を合わせた割合が12%となっています。

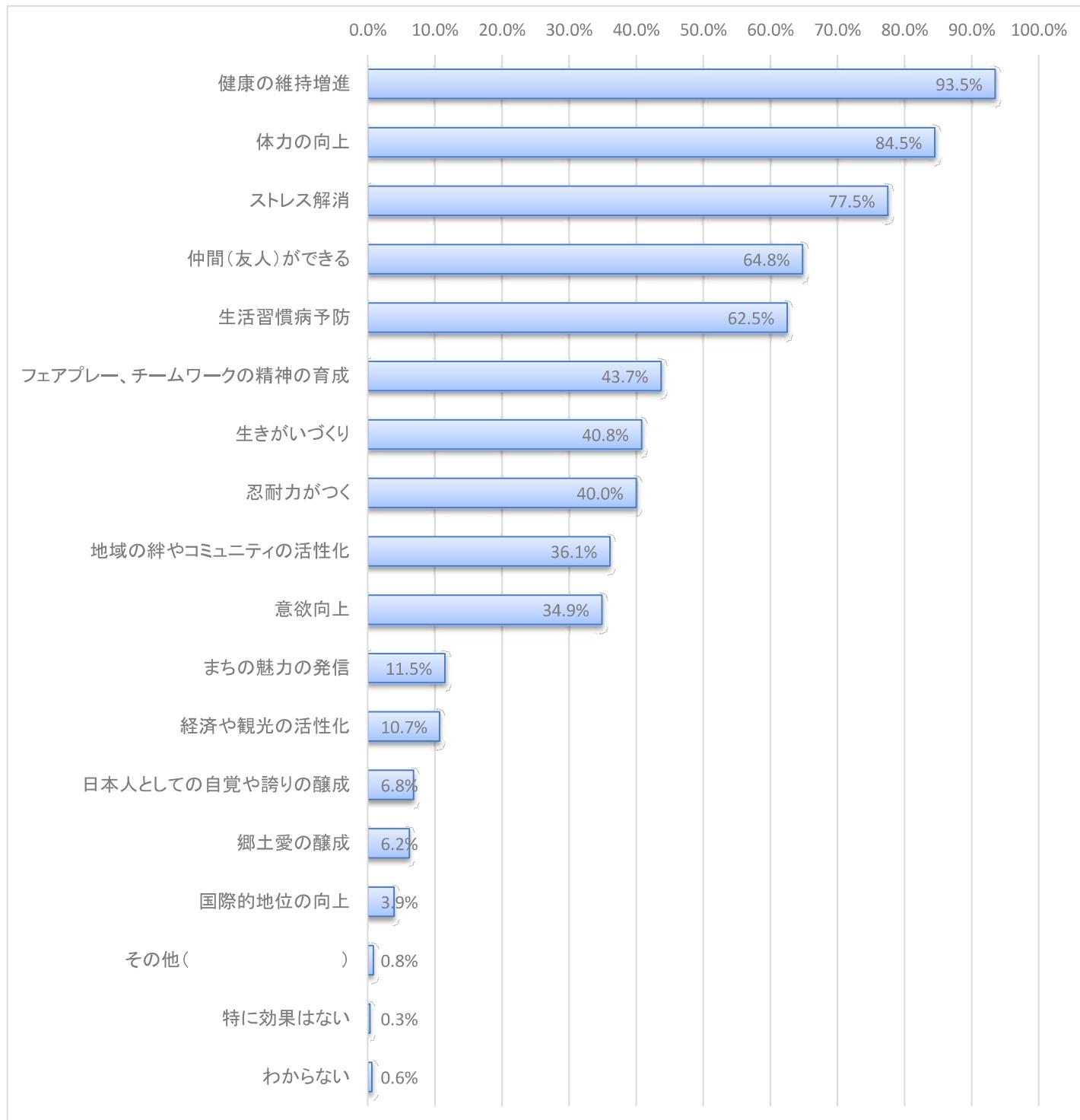


【年代別】



問3 あなたはスポーツや運動がもたらす効果はどのようなものがあると思いますか。
(当てはまるもの全てに○)

「健康の維持増進」の割合が93.5%と最も高く、次いで「体力の維持向上」の割合が84.5%、「ストレスの解消」の割合が77.5%となっています。



○その他意見 友達が作れる
楽しい！

【年代別】

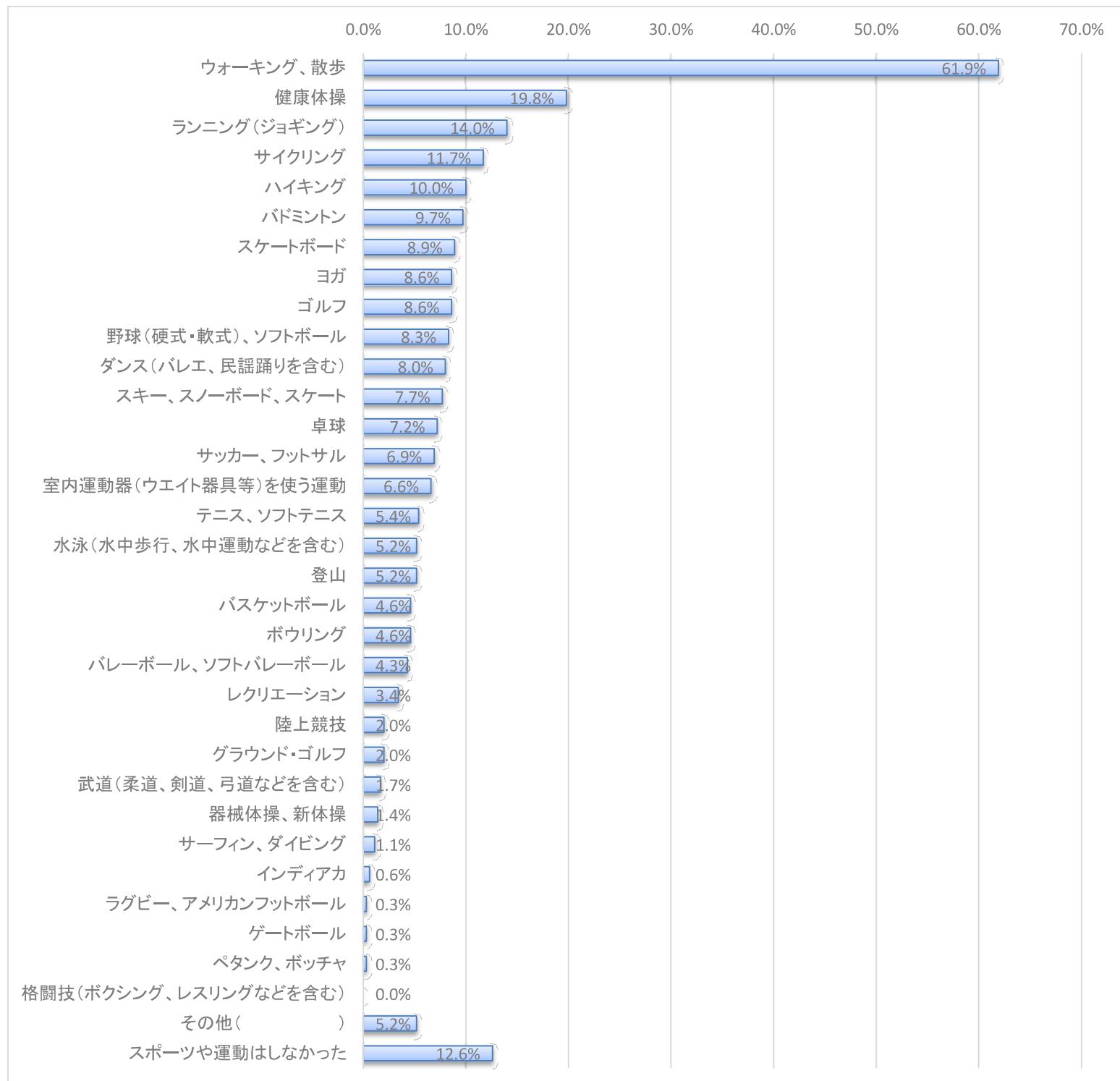
各年代を通じて、「健康の維持増進」、「体力の向上」、「ストレス解消」の割合が高くなっています。また、30代から50代は、「生活習慣病予防」の割合が、10代、20代、60代、70代以上が「仲間(友人)ができる」の割合が高くなっています。

区分		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全員
1	健康の維持増進	96.7%	96.0%	100.0%	93.6%	89.5%	93.2%	90.7%	93.5%
2	体力の向上	90.0%	88.0%	92.9%	85.1%	75.4%	89.2%	78.7%	84.5%
3	ストレス解消	73.3%	76.0%	90.5%	76.6%	84.2%	78.4%	69.3%	77.5%
4	仲間(友人)ができる	60.0%	64.0%	52.4%	63.8%	54.4%	73.0%	73.3%	64.8%
5	生活習慣病予防	53.3%	60.0%	69.0%	66.0%	64.9%	67.6%	56.0%	62.5%
6	フェアプレー、チームワークの精神の育成	56.7%	48.0%	47.6%	48.9%	43.9%	33.8%	41.3%	43.7%
7	生きがいづくり	30.0%	40.0%	38.1%	46.8%	40.4%	43.2%	42.7%	40.8%
8	忍耐力がつく	50.0%	44.0%	35.7%	51.1%	36.8%	29.7%	41.3%	40.0%
9	地域の絆やコミュニティの活性化	20.0%	16.0%	31.0%	40.4%	22.8%	40.5%	54.7%	36.1%
10	意欲向上	20.0%	36.0%	38.1%	36.2%	31.6%	37.8%	38.7%	34.9%
11	まちの魅力の発信	6.7%	4.0%	16.7%	6.4%	7.0%	9.5%	22.7%	11.5%
12	経済や観光の活性化	6.7%	4.0%	19.0%	12.8%	10.5%	6.8%	13.3%	10.7%
13	日本人としての自覚や誇りの醸成	6.7%	4.0%	2.4%	10.6%	3.5%	4.1%	13.3%	6.8%
14	郷土愛の醸成	3.3%	0.0%	4.8%	10.6%	1.8%	5.4%	12.0%	6.2%
15	国際的地位の向上	6.7%	0.0%	2.4%	6.4%	3.5%	1.4%	6.7%	3.9%
16	その他()	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	2.7%	0.8%
17	特に効果はない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.3%
18	わからない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.6%

※複数回答の場合があるため、年代別の合計値は100%となりません。

問4 あなたがこの1年間に行つたスポーツや運動があれば全て選んでください(当てはまるもの全てに○)。なお、ここでいう「スポーツ」や「運動」には、ルールに基づいて勝敗や記録を競うスポーツや運動だけではなく、散歩や体操をはじめ、健康づくりのために、目的を持って自主的に行つう身体活動を広く含めます。

「ウォーキング、散歩」の割合が61.9%と最も高く、次いで「健康体操」の割合が19.8%、「スポーツや運動をしなかった」の割合も12.6%となっています。



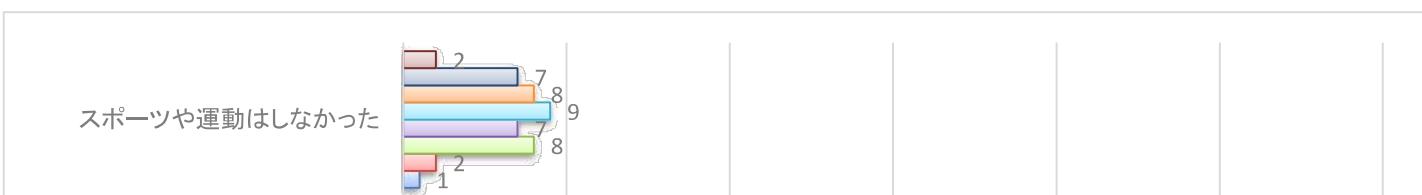
○その他意見 記載なし

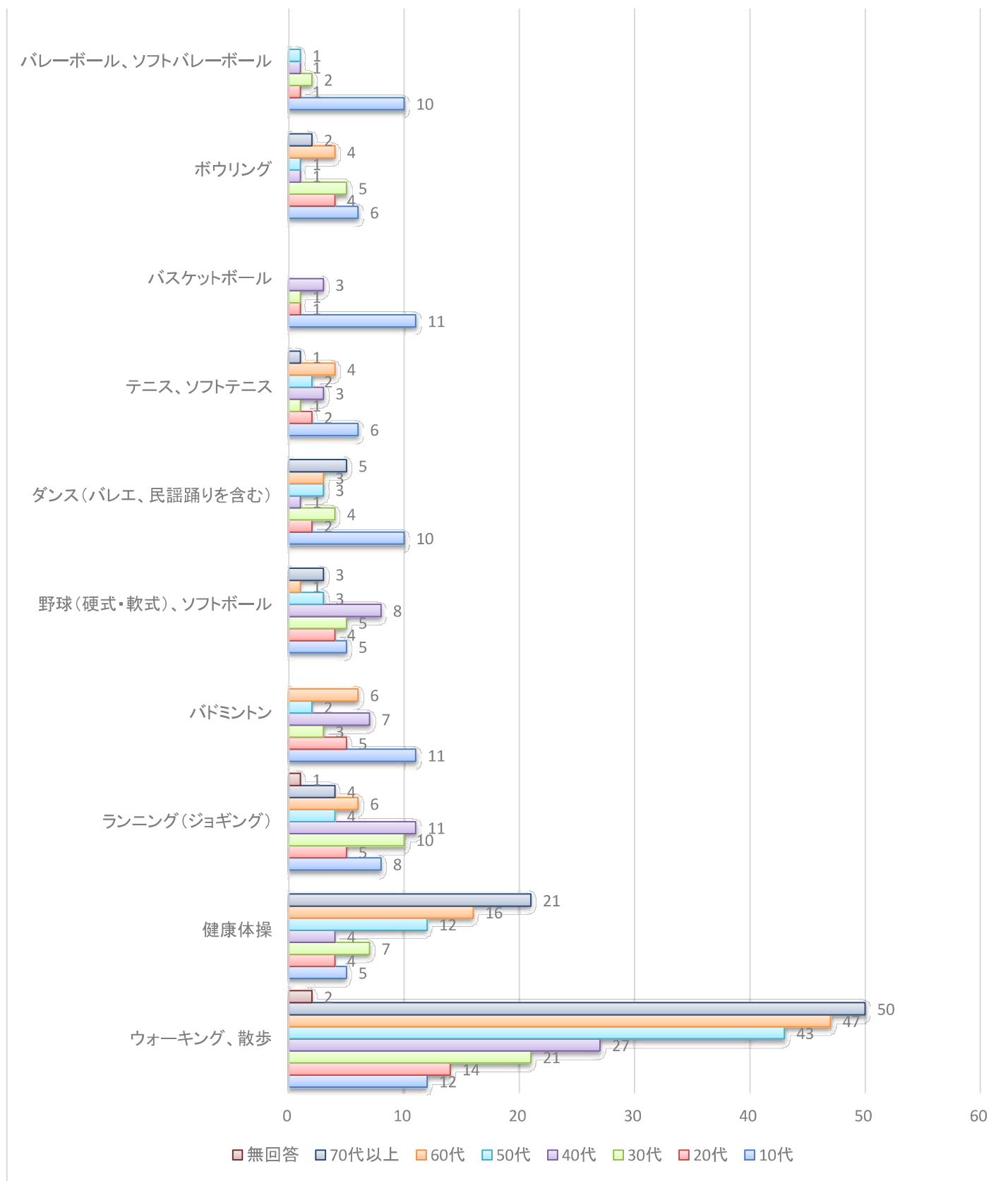
【年代別】

年代別でみると、「ランニング(ジョギング)」が、40代までが多く、50代になると「ウォーキング、散歩」の割合が高くなっています。

区分		有効回答件数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
1	ウォーキング、散歩	216	40.0%	56.0%	50.0%	58.7%	75.4%	64.4%	69.4%	61.9%
2	健康体操	69	16.7%	16.0%	16.7%	8.7%	21.1%	21.9%	29.2%	19.8%
3	ランニング(ジョギング)	49	26.7%	20.0%	23.8%	23.9%	7.0%	8.2%	5.6%	14.0%
4	サイクリング	41	13.3%	4.0%	7.1%	30.4%	7.0%	12.3%	8.3%	11.7%
5	ハイキング	35	3.3%	0.0%	4.8%	15.2%	8.8%	16.4%	11.1%	10.0%
6	バドミントン	34	36.7%	20.0%	7.1%	15.2%	3.5%	8.2%	0.0%	9.7%
7	スケートボード	6	6.7%	16.0%	4.8%	6.5%	5.3%	8.2%	13.9%	8.9%
8	ヨガ	30	10.0%	8.0%	7.1%	15.2%	10.5%	4.1%	8.3%	8.6%
9	ゴルフ	30	0.0%	4.0%	11.9%	6.5%	8.8%	11.0%	11.1%	8.6%
10	野球(硬式・軟式)、ソフトボール	29	16.7%	16.0%	11.9%	17.4%	5.3%	1.4%	4.2%	8.3%
11	ダンス(バレエ、民謡踊りを含む)	28	33.3%	8.0%	9.5%	2.2%	5.3%	4.1%	6.9%	8.0%
12	スキー、スノーボード、スケート	27	26.7%	20.0%	11.9%	6.5%	5.3%	2.7%	1.4%	7.7%
13	卓球	25	30.0%	8.0%	4.8%	8.7%	5.3%	5.5%	0.0%	7.2%
14	サッカー、フットサル	24	26.7%	4.0%	14.3%	8.7%	0.0%	4.1%	1.4%	6.9%
15	室内運動器(ウェイト器具等)を使う運動	31	20.0%	16.0%	11.9%	2.2%	1.8%	5.5%	2.8%	6.6%
16	テニス、ソフトテニス	19	20.0%	8.0%	2.4%	6.5%	3.5%	5.5%	1.4%	5.4%
17	水泳(水中歩行、水中運動などを含む)	18	10.0%	12.0%	4.8%	8.7%	5.3%	2.7%	1.4%	5.2%
18	登山	18	3.3%	4.0%	4.8%	17.4%	5.3%	4.1%	0.0%	5.2%
19	バスケットボール	16	36.7%	4.0%	2.4%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%
20	ポワリング	23	36.7%	4.0%	2.4%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%
21	バレーボール、ソフトバレーボール	15	33.3%	4.0%	4.8%	2.2%	1.8%	0.0%	0.0%	4.3%
22	レクリエーション	12	10.0%	8.0%	0.0%	2.2%	1.8%	2.7%	4.2%	3.4%
23	陸上競技	7	6.7%	4.0%	2.4%	4.3%	0.0%	0.0%	1.4%	2.0%
24	グラウンド・ゴルフ	7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.7%	2.0%
25	武道(柔道、剣道、弓道などを含む)	6	3.3%	4.0%	2.4%	0.0%	3.5%	1.4%	0.0%	1.7%
26	器械体操、新体操	5	10.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
27	サーフィン、ダイビング	4	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	1.1%
28	インディアカ	2	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.6%
29	ラグビー、アメリカンフットボール	1	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
30	ゲートボール	1	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
31	ペタンク、ボッチャ	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.3%
32	格闘技(ボクシング、レスリングなどを含む)	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
33	その他()	18	3.3%	4.0%	9.5%	2.2%	1.8%	5.5%	8.3%	5.2%
34	スポーツや運動はしなかった	44	3.3%	8.0%	19.0%	15.2%	15.8%	11.0%	9.7%	12.6%

※複数回答の場合があるため、年代別の合計値は100%となりません。



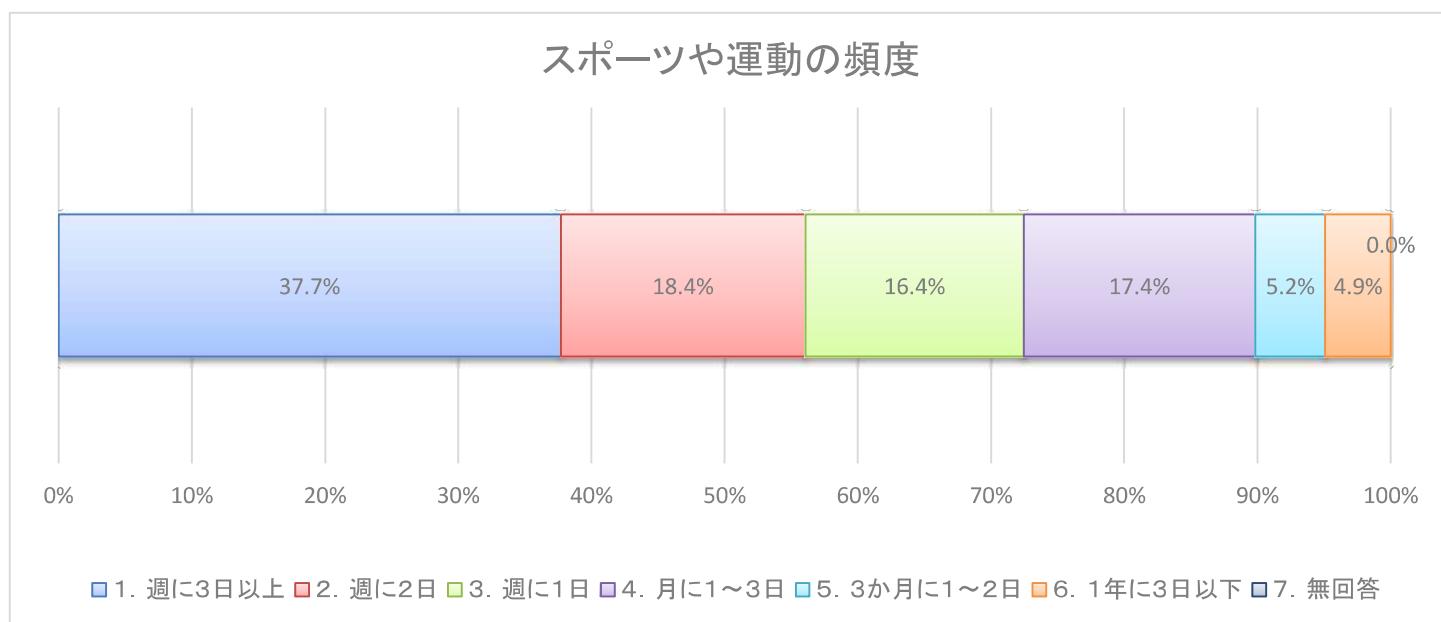


【問4で「1～33」のいずれかに回答した方に伺います】

問5 スポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。(1つだけ〇)

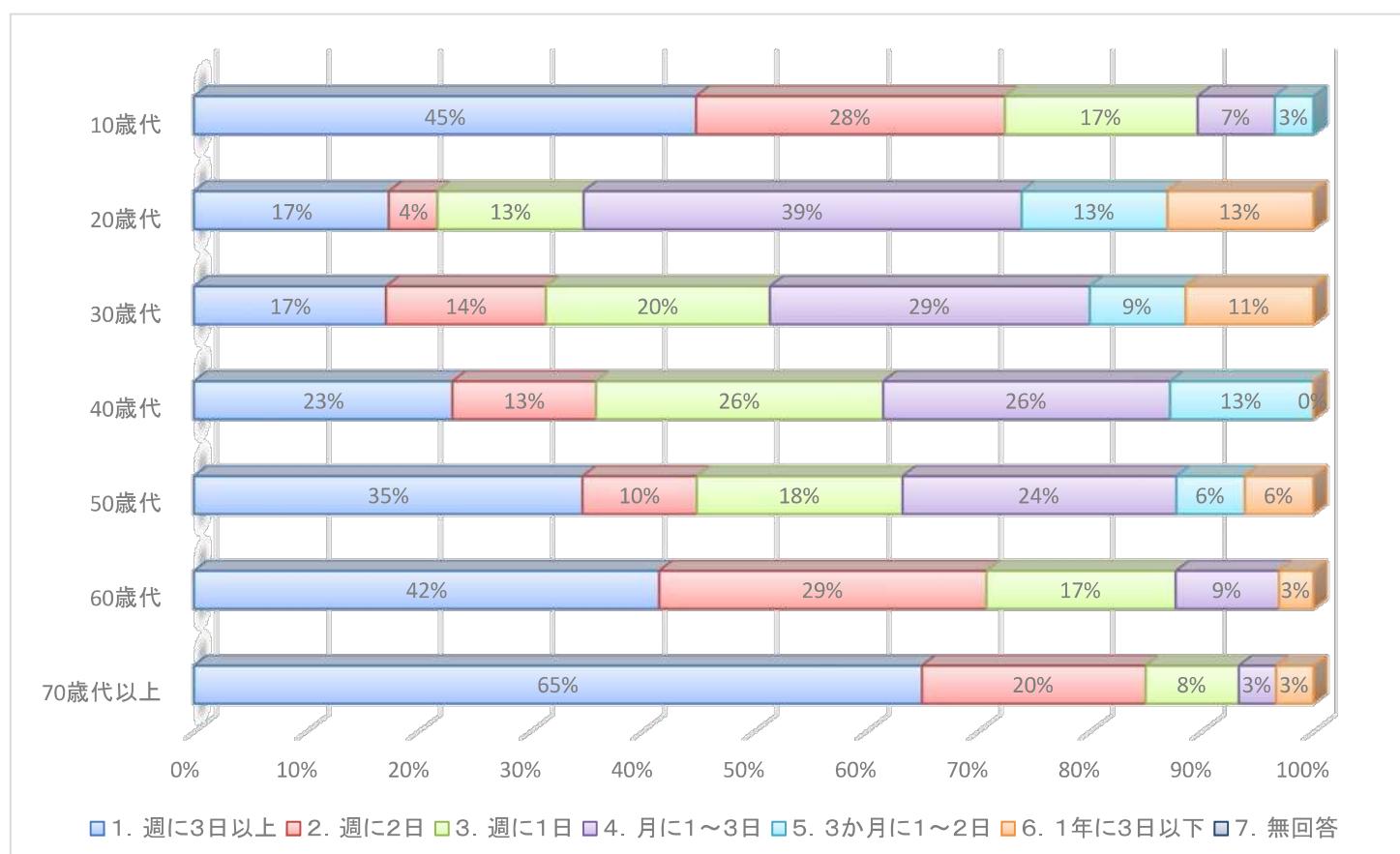
「週に3日以上」の割合が37.7%と最も高く、次いで「週に2日」の割合が18.4%、「週に1日」

の割合が16.4%となっています。週1日以上のスポーツ実施率は、72.5%となっています。

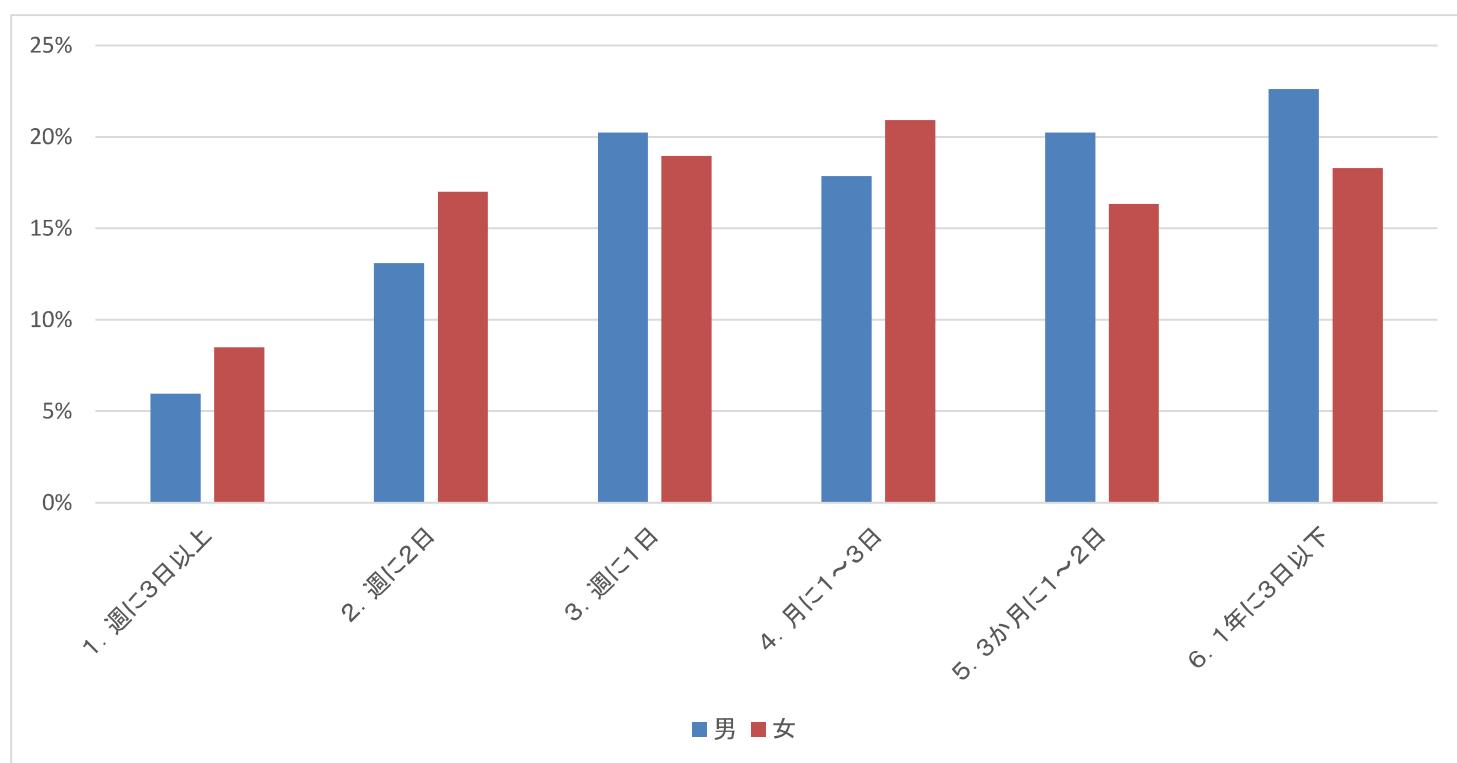


【年代別】

年代別でみると、50代以上で年代が高くなるにつれ、「週3日以上」の割合が高くなっています。子育て世代(20代から40代)は「月に1～3日」の割合が高くなっています。



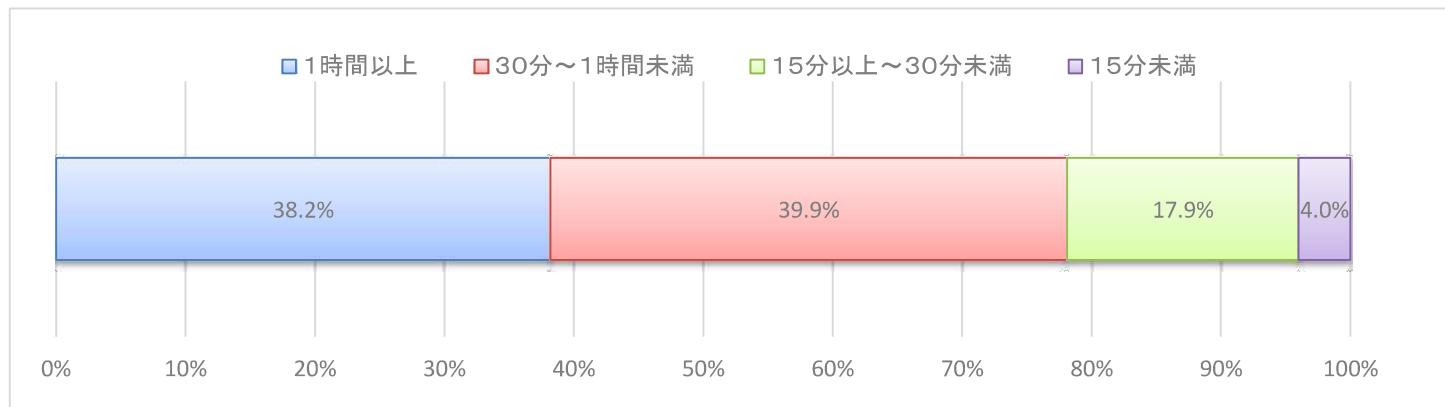
【男女別】



【問4で「1～33」のいずれかに回答した方に伺います】

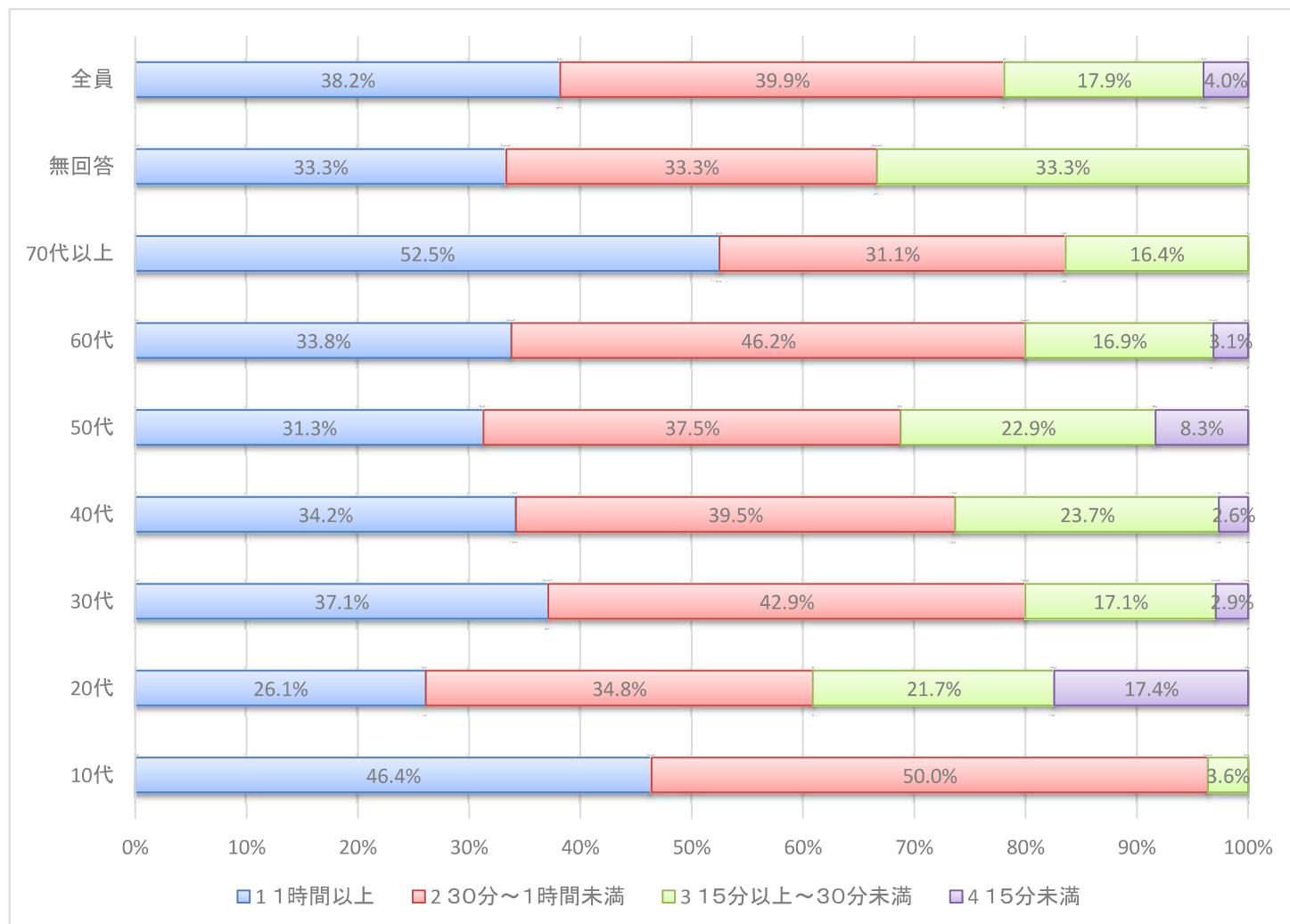
問6 スポーツや運動を行う時間は、1日あたりどれくらいですか。(1つだけ〇)

「30分～1時間未満」の割合が39.9%と最も高く、次いで「1時間以上」の割合が38.2%、「15分以上～30分未満」の割合が17.9%となっています。



【年代別】

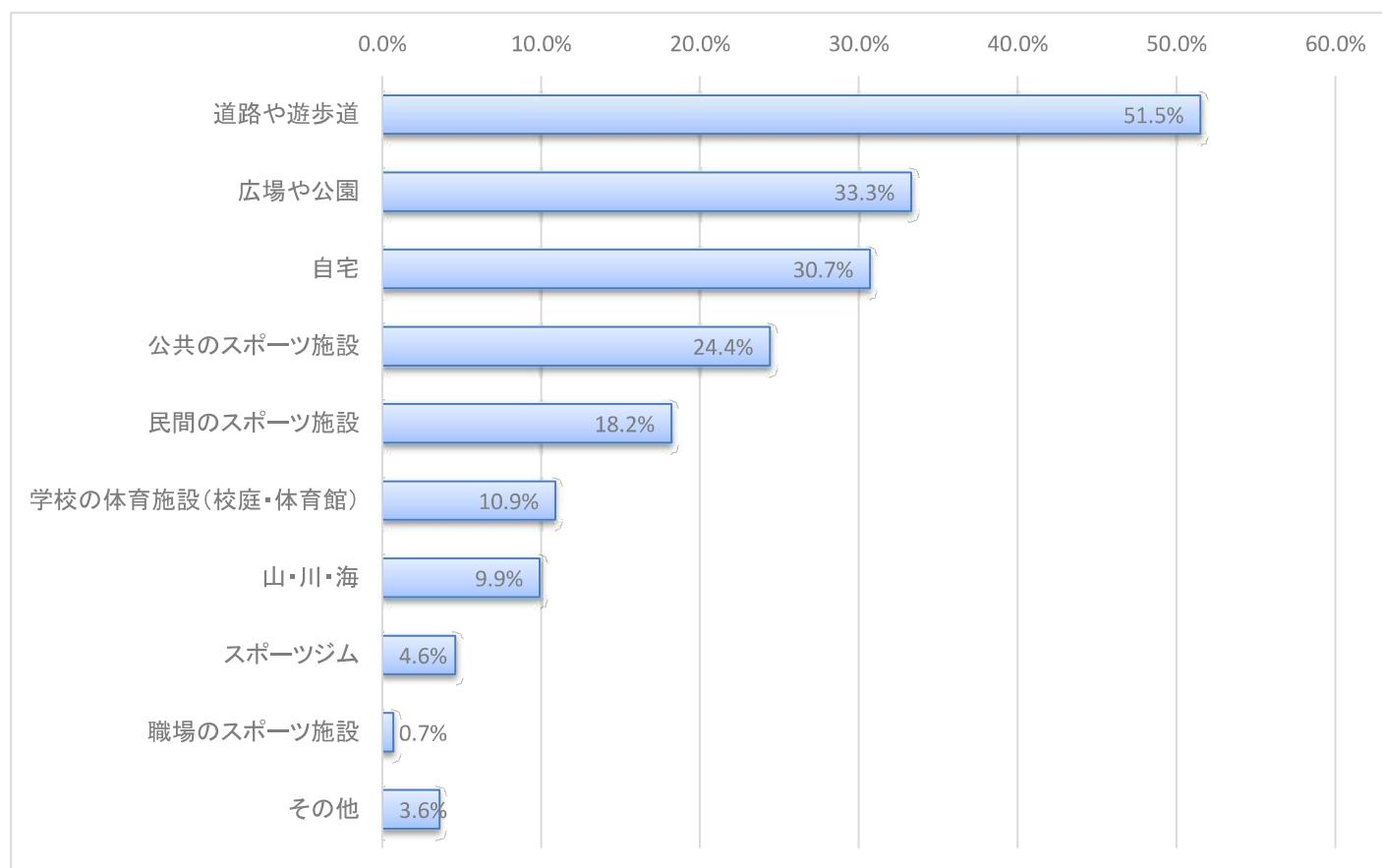
「30分～1時間未満」の割合が全世代で高くなっているのがわかります。



【問4で「1～33」のいずれかに回答した方に伺います】

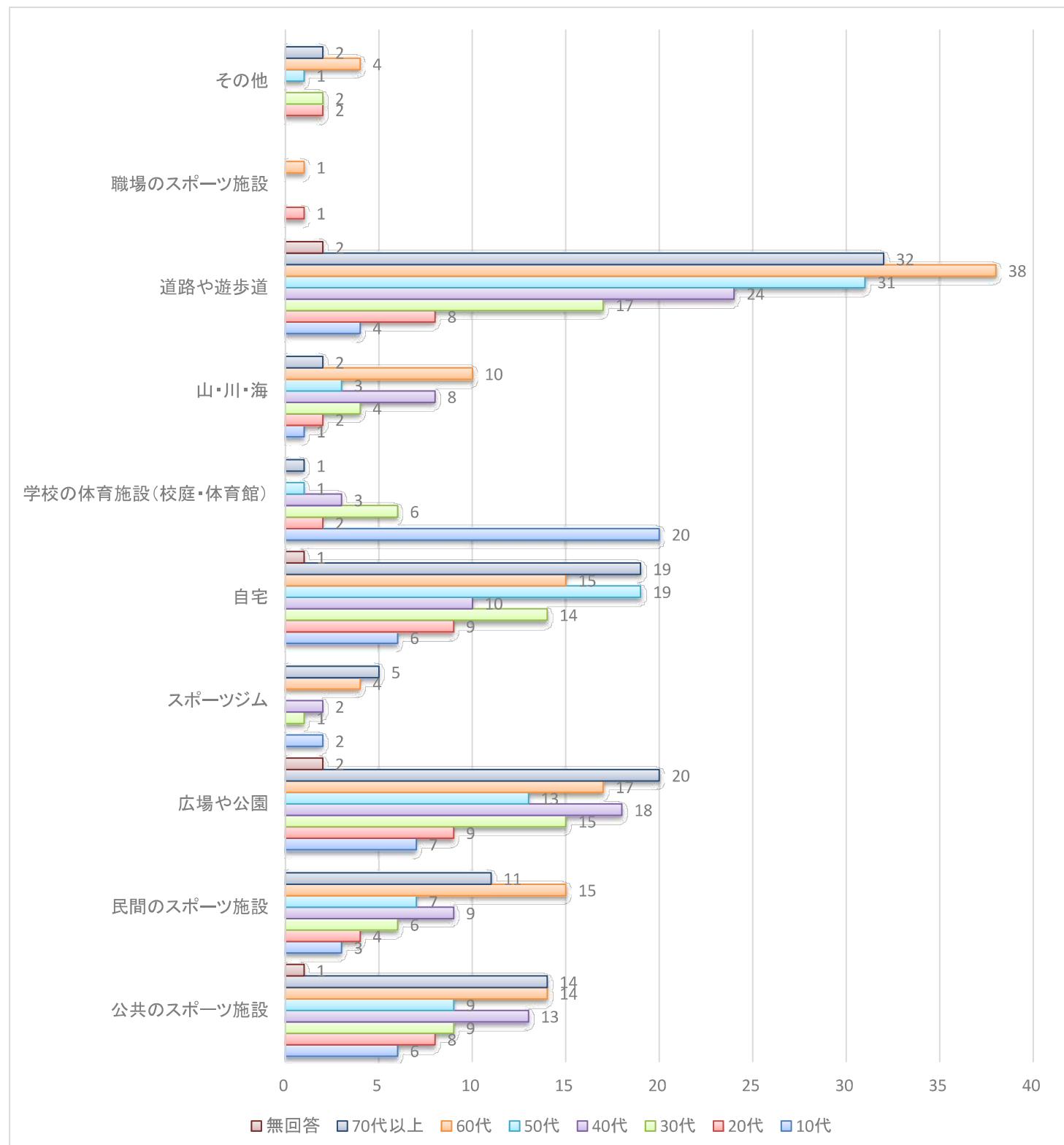
問7 そのスポーツや運動を行っている場所はどこですか。(当てはまるもの全てに○)

「道路や遊歩道」の割合が51.5%と最も高く、次いで「広場や公園」の割合が33.3%、「自宅」の割合が30.7%となっています。この設問からも散歩、ウォーキングをしている方が多いことが読み取ることができます。



- その他意見
- ・ 職場
- ・ 通勤時
- ・ 公共の施設(公民館、集会所など)
- ・ 民間のスタジオ
- ・ ゴルフ場

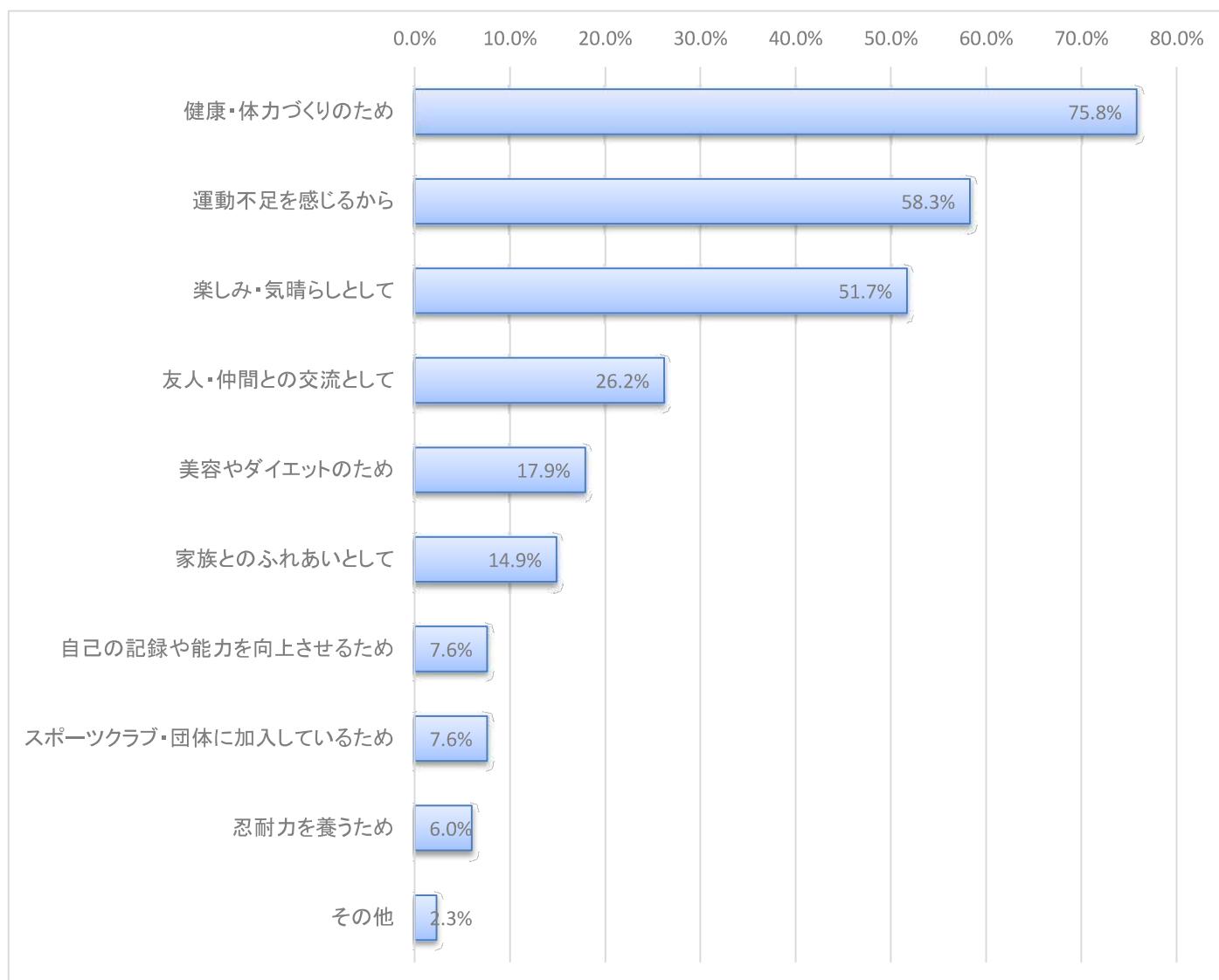
【年代別】



【問4で「1～33」のいずれかに回答した方に伺います】

問8 あなたがスポーツや運動をするのはどのような理由からですか。(当てはまるもの全てに○)

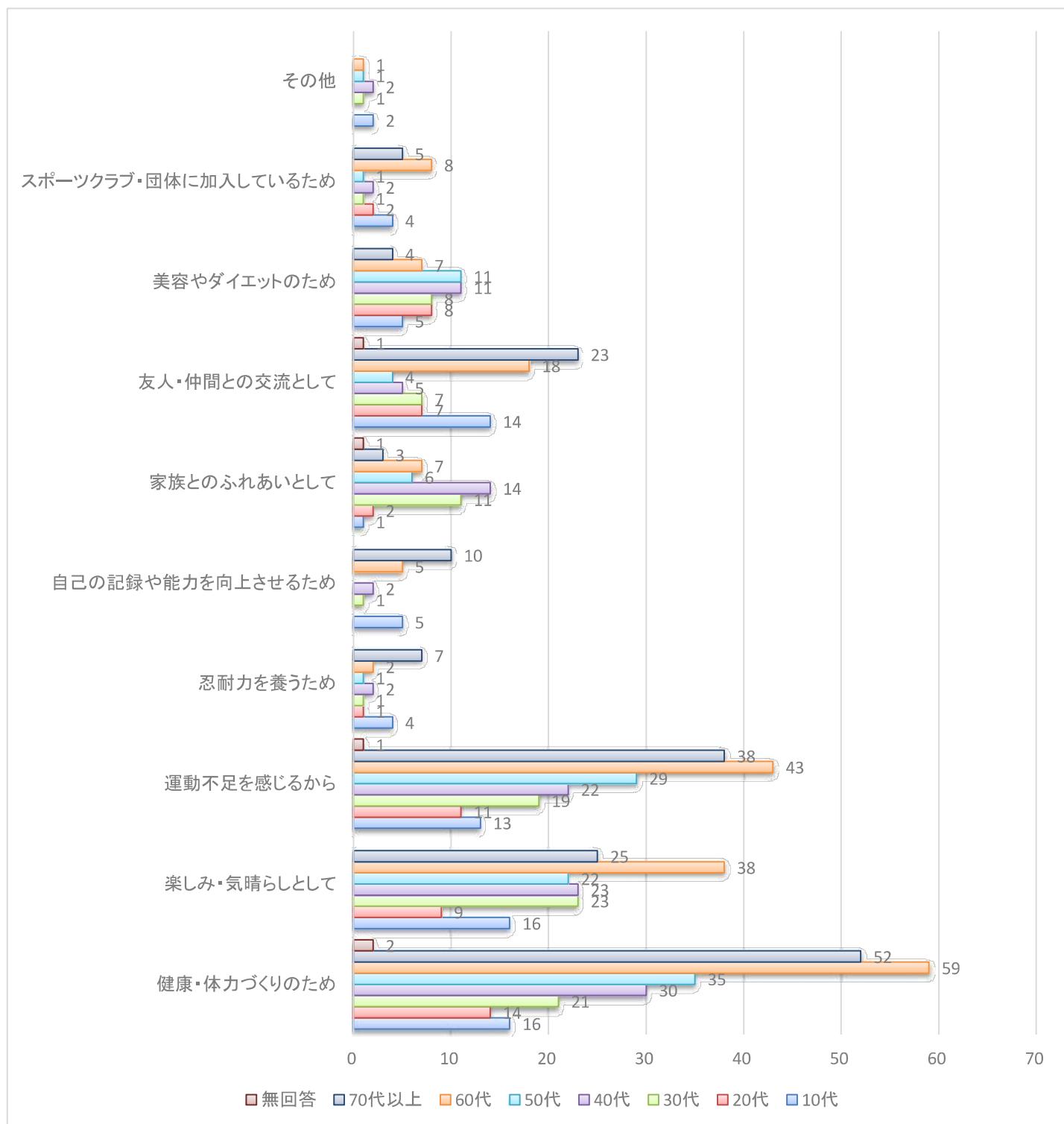
「健康・体力づくりのため」の割合が75.8%と最も高く、次いで「運動不足を感じるから」の割合が58.3%、「楽しみ・気晴らしとして」の割合が51.7%となっています。



○その他意見

- ・ 子供のスポーツに付き合うため
- ・ ボイストレーニングのため
- ・ 犬の散歩
- ・ 業務
- ・ 歩行訓練

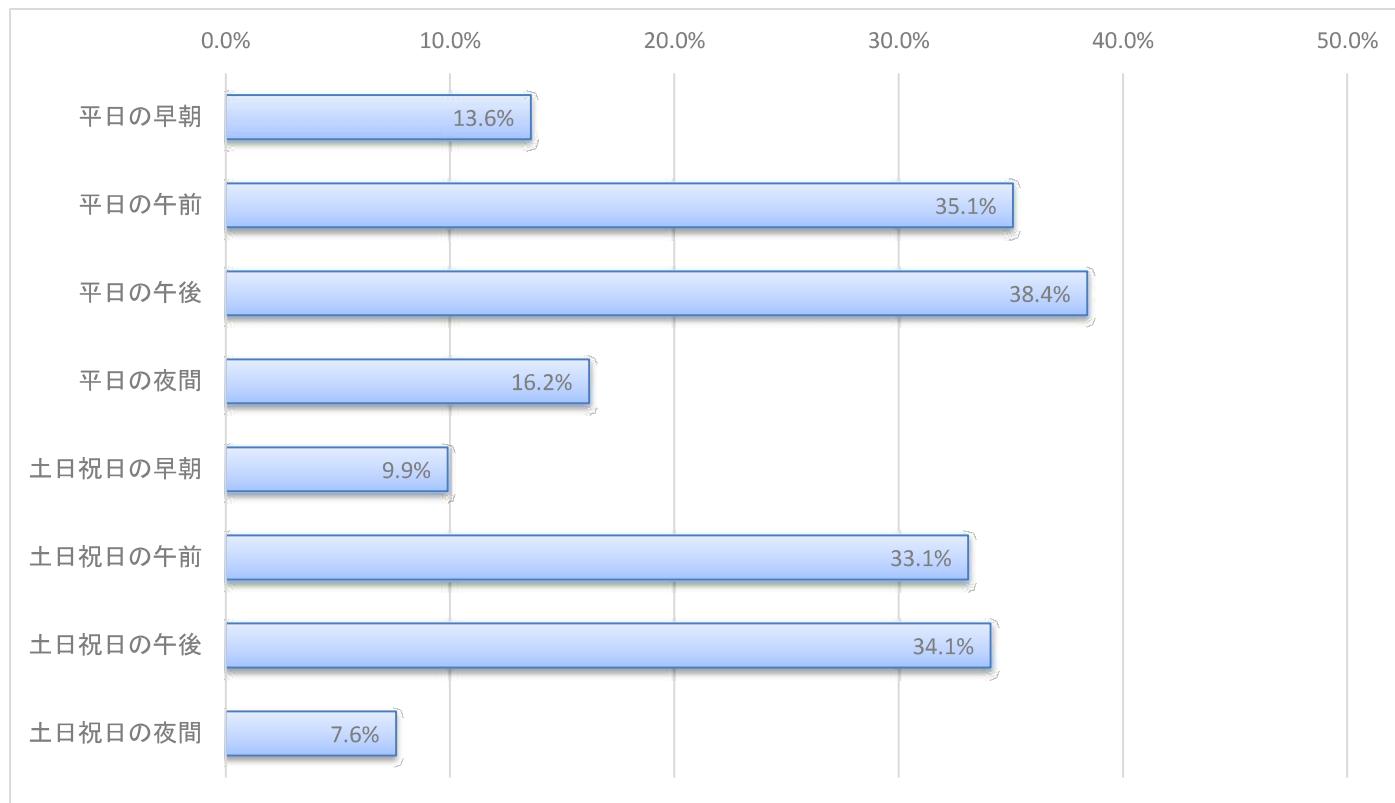
【年代別】



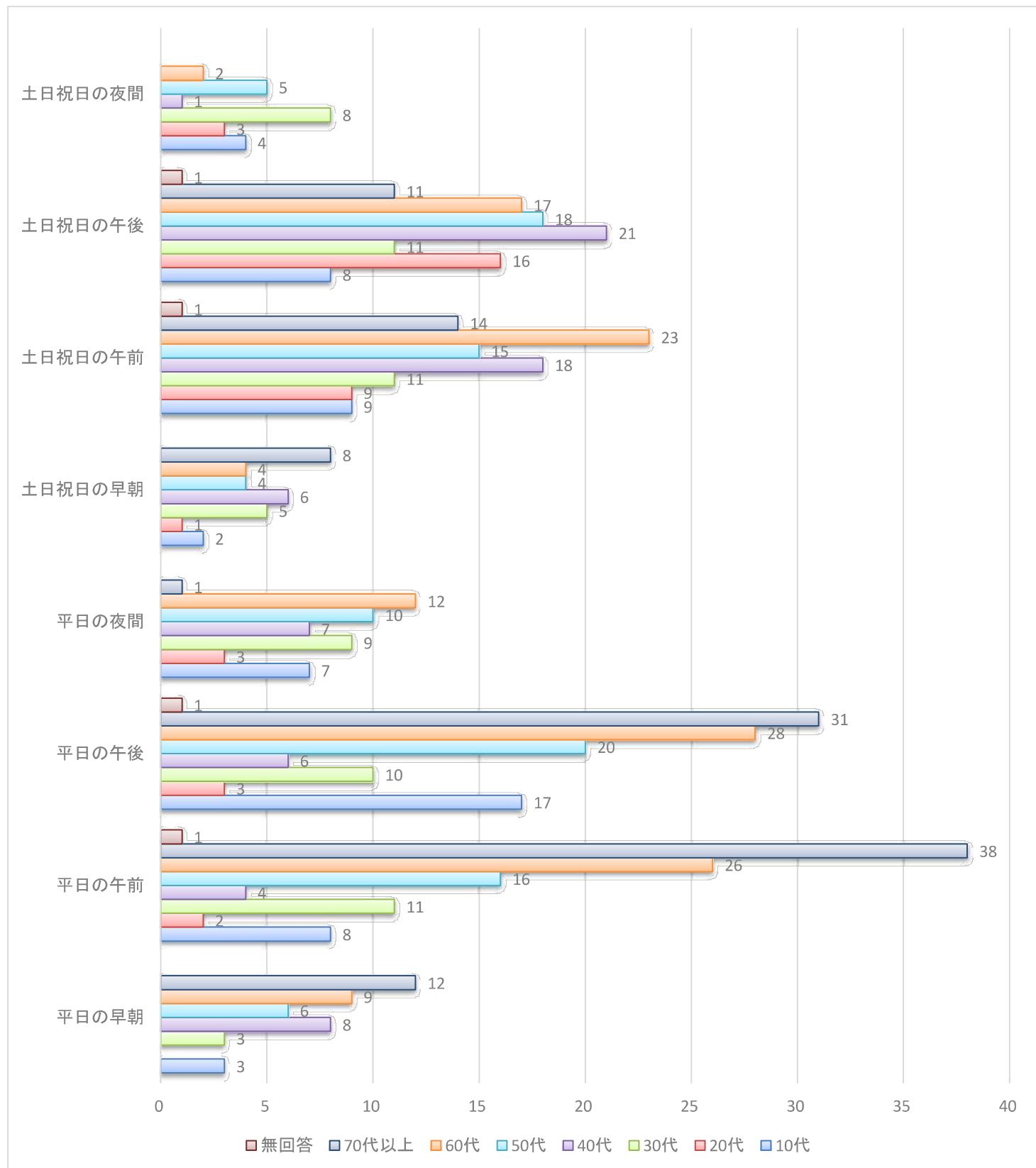
【問4で「1～33」のいずれかに回答した方に伺います】

問9 あなたが普段スポーツや運動をする時間帯はどれですか。(当てはまるもの全てに○)

「平日の午後」の割合が38.4%と最も高く、次いで「平日の午前」の割合が35.1%、「土日祝日の午後」、「土日祝日の午前」の順に続きます。



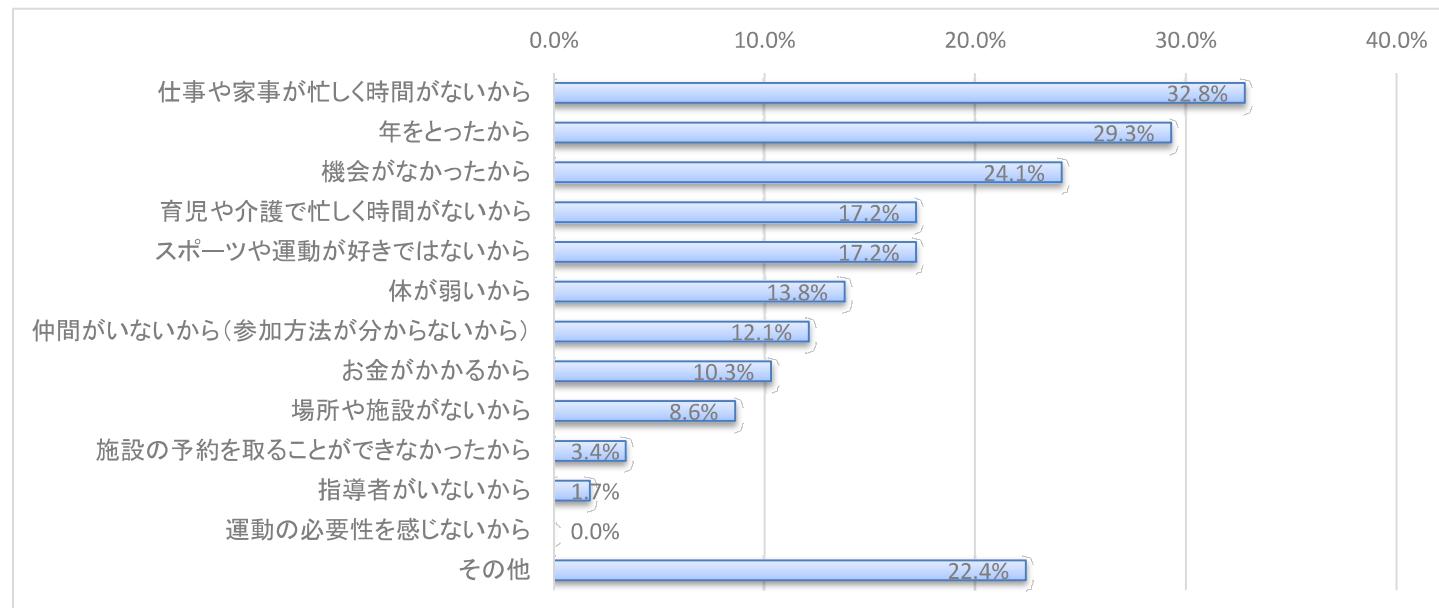
【年代別】



【問4で「34. スポーツや運動はしなかった」に回答した方に伺います】

問10 あなたがこの1年間にスポーツや運動をしなかった理由はなんですか。
(当てはまるもの全てに○)

「仕事や家事が忙しく時間がないから」の割合が32.8%と最も高く、次いで「年を取ったから」の割合が29.3%、「機会がなかったから」の割合が24.1%となっています。



【年代別】

「仕事や家事が忙しく時間がないから」、「育児や介護で忙しく時間がないから」の割合が子育て世代で高くなっています。60代の「仕事や家事が忙しく時間がないから」の割合が高いことも特筆すべきことです。

区分	体が弱いから	年をとったから	場所や施設がないから	が施設でできのな予約を取ること	ら加仲間法ががい分なかいからかならいへか参	指導者がいなから	間仕事が事なやい家からが忙しく時	間育が児なやい介からが忙しく時	お金がかかるから	機会がなかったから	い運動の必要性を感じな	でスポーツないうから運動が好き	その他
10代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	18.2%	18.2%	18.2%	0.0%	18.2%	0.0%	54.5%	27.3%	18.2%	18.2%	0.0%	36.4%	27.3%
40代	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%	37.5%	12.5%	50.0%	0.0%	12.5%	25.0%
50代	10.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	30.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%	10.0%	20.0%
60代	8.3%	25.0%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	8.3%	8.3%
70代以上	25.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	41.7%

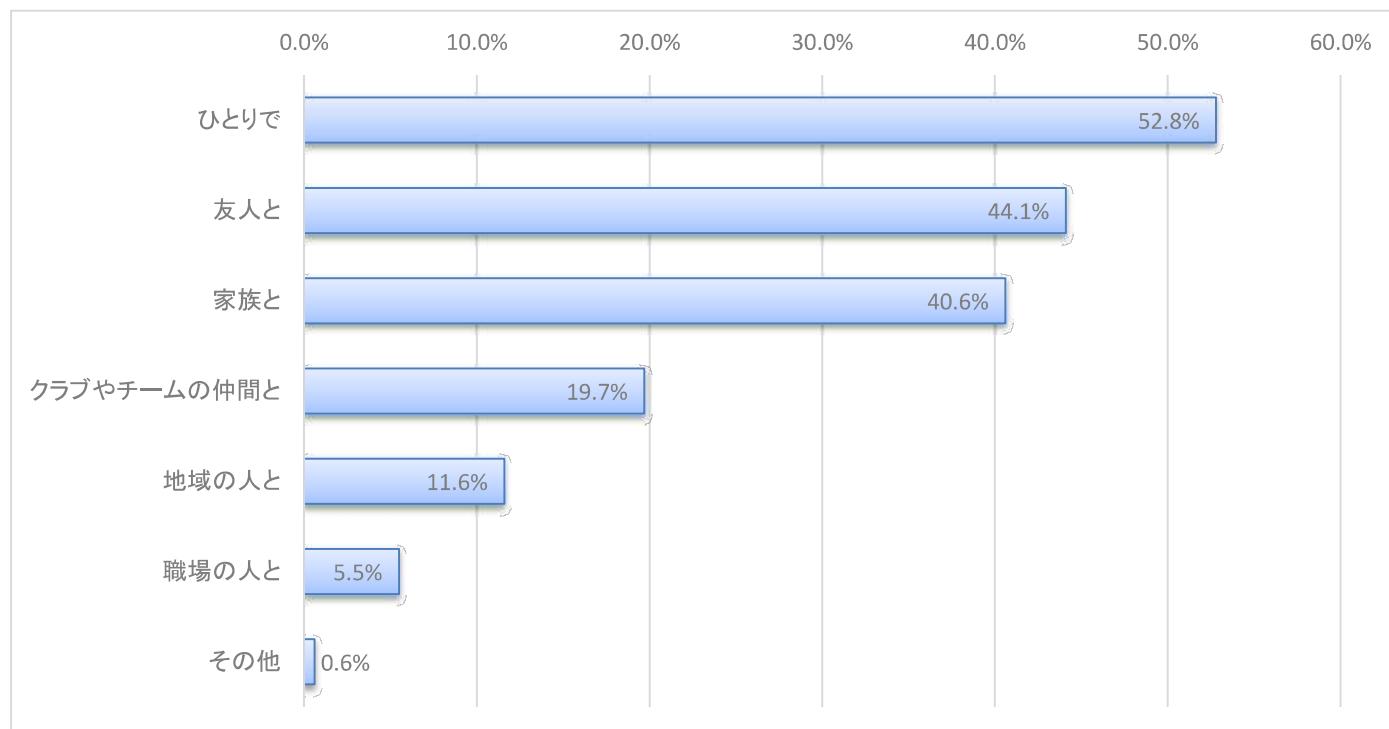
※複数回答の場合があるため、年代別の合計値は100%とならない場合があります。

○その他意見

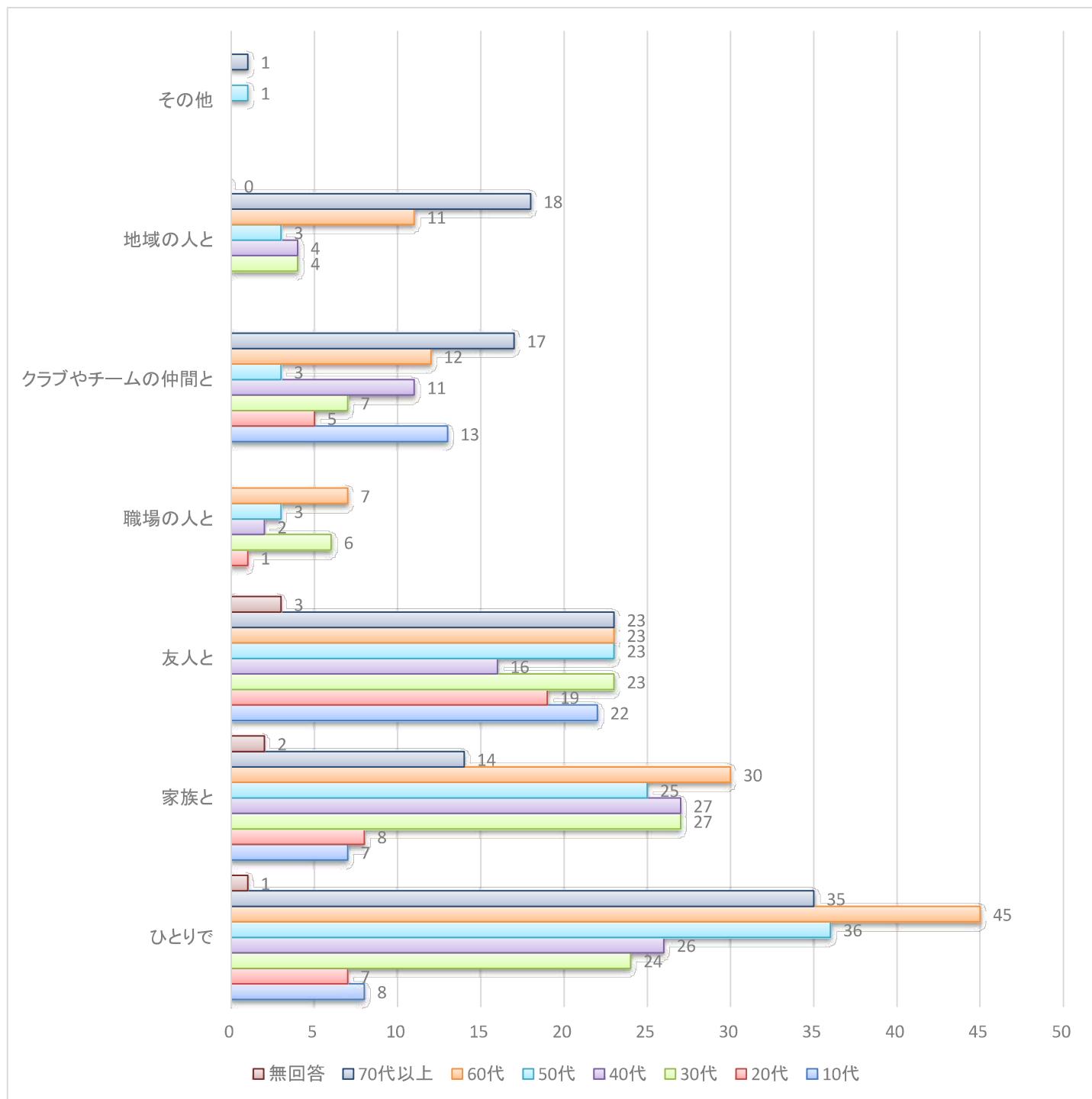
- ・ コロナだから
- ・ コロナの為
- ・ コロナで行けなくなった
- ・ 徒歩圏内の公園は乳幼児や園児が多く、お年寄りの方も多いのですが、ベンチなどの休憩スペースが少ないです。そもそも青年、中年、壮年は入りづらいです。街灯等が無く、夜の散歩に不便です。
- ・ 色々趣味が有る
- ・ 場所へ行く足がない
- ・ 体力不足
- ・ 膝を怪我したため
- ・ 歩行訓練がやっと
- ・ 手術後の障害

問11 あなたはスポーツや運動を行う場合、誰かと一緒にに行いたいと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

「ひとりで」の割合が52.8%と最も高く、次いで「友人と」の割合が44.1%、「家族と」の割合が40.6%となっています。

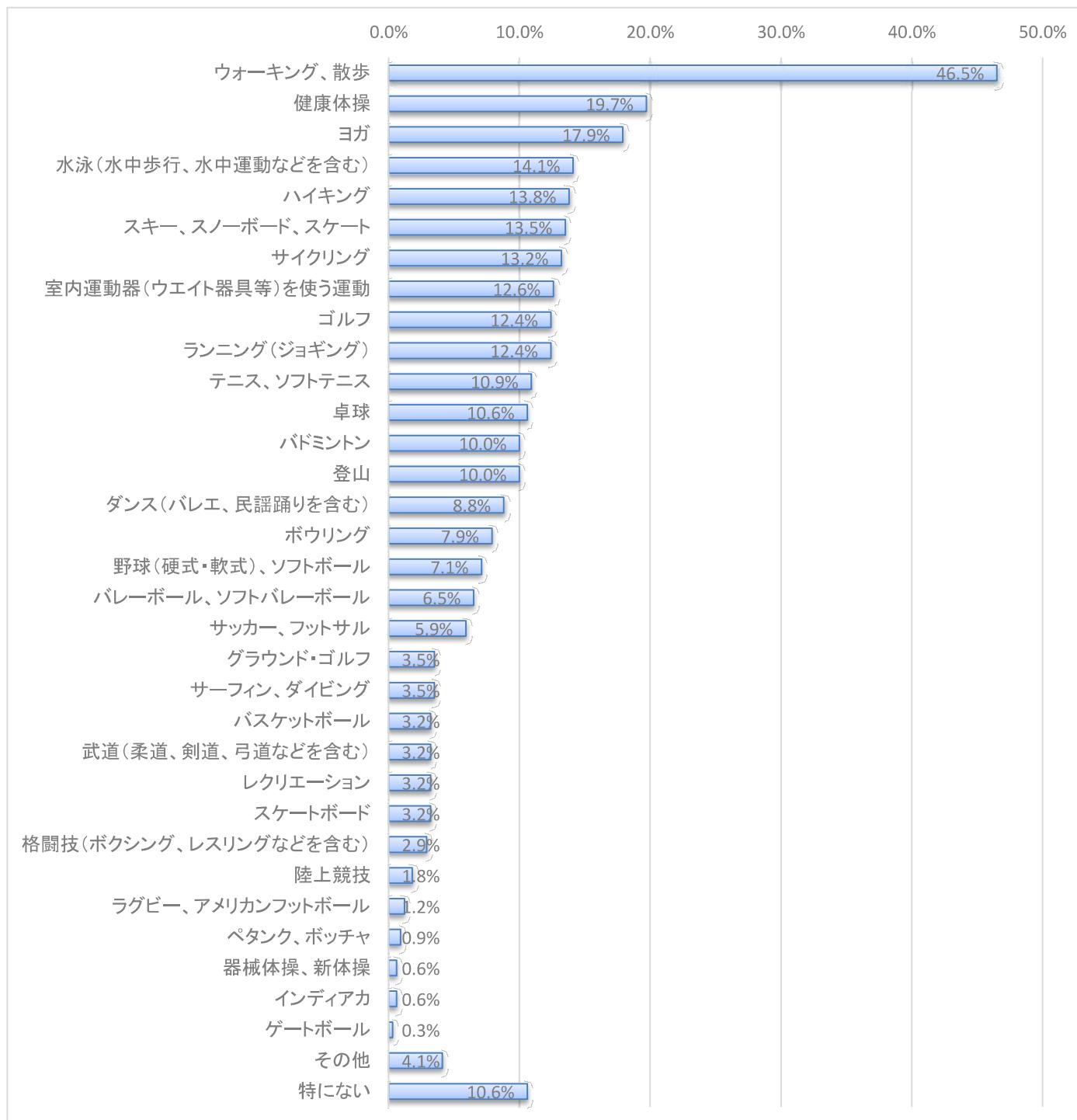


【年代別】



問12 今後新しく行ってみたい、または今後も続けていきたいと思うスポーツや運動はありますか。
(当てはまるもの全てに○)

「ウォーキング、散歩」の割合が46.5%と最も高く、次いで「健康体操」の割合が19.7%、「ヨガ」の割合が17.9%となっています。



- | | | | |
|--------|--|---|---|
| ○その他意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ボルダリング ・ 自宅での筋トレ ・ なんでも基本的にはやりたいです(やる機会がないだけ) ・ なわとび ・ バブルサッカー | <ul style="list-style-type: none"> ・ ストレッチ ・ アーチェリー ・ ラジオ体操 ・ 乗馬 ・ ヨット、カヌー、ボート | <ul style="list-style-type: none"> ・ 筋トレ ・ 今のところない ・ 参加したいけど、手術後の身体障害のため出来ないため |
|--------|--|---|---|

【年代別】

各年代を通じて、「ウォーキング、散歩」の割合が高くなっています。10代から30代にかけて、「スキー、スノーボード、スケート」の割合が高くなっています。若い世代のウィンタースポーツへの需要の高さがうかがえます。

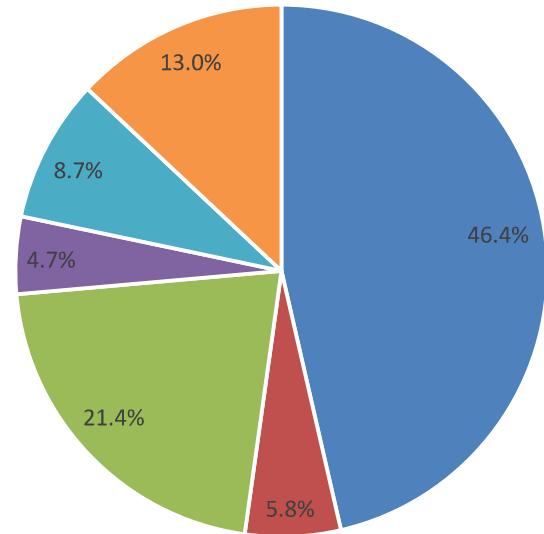
区分		有効回答件数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
1	ウォーキング、散歩	158	23.3%	48.0%	35.7%	44.7%	54.5%	57.7%	46.3%	46.5%
2	健康体操	67	6.7%	12.0%	14.3%	12.8%	16.4%	22.5%	37.3%	19.7%
3	ヨガ	61	13.3%	24.0%	23.8%	21.3%	23.6%	12.7%	13.4%	17.9%
4	水泳(水中歩行、水中運動などを含む)	48	3.3%	20.0%	23.8%	21.3%	18.2%	8.5%	9.0%	14.1%
5	ハイキング	47	6.7%	4.0%	14.3%	12.8%	16.4%	18.3%	13.4%	13.8%
6	スキー、スノーボード、スケート	46	36.7%	20.0%	28.6%	12.8%	9.1%	7.0%	3.0%	13.5%
7	サイクリング	45	0.0%	8.0%	16.7%	23.4%	12.7%	21.1%	4.5%	13.2%
8	室内運動器(ウェイト器具等)を使う運動	43	6.7%	16.0%	11.9%	14.9%	7.3%	14.1%	14.9%	12.6%
9	ゴルフ	42	0.0%	8.0%	14.3%	10.6%	20.0%	14.1%	10.4%	12.4%
10	ランニング(ジョギング)	42	20.0%	20.0%	16.7%	27.7%	5.5%	7.0%	3.0%	12.4%
11	テニス、ソフトテニス	37	16.7%	8.0%	16.7%	12.8%	9.1%	12.7%	4.5%	10.9%
12	卓球	36	10.0%	8.0%	14.3%	4.3%	10.9%	12.7%	11.9%	10.6%
13	バドミントン	34	16.7%	24.0%	16.7%	6.4%	10.9%	8.5%	0.0%	10.0%
14	登山	34	3.3%	12.0%	21.4%	17.0%	10.9%	5.6%	4.5%	10.0%
15	ダンス(バレエ、民謡踊りを含む)	30	20.0%	16.0%	14.3%	2.1%	7.3%	2.8%	10.4%	8.8%
16	ボウリング	27	6.7%	8.0%	7.1%	4.3%	9.1%	12.7%	6.0%	7.9%
17	野球(硬式・軟式)、ソフトボール	24	13.3%	12.0%	14.3%	8.5%	5.5%	4.2%	1.5%	7.1%
18	バレーボール、ソフトバレーボール	22	13.3%	12.0%	9.5%	2.1%	9.1%	4.2%	3.0%	6.5%
19	サッカー、フットサル	20	10.0%	8.0%	14.3%	8.5%	1.8%	1.4%	3.0%	5.9%
20	グラウンド・ゴルフ	12	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	2.8%	13.4%	3.5%
21	サーフィン、ダイビング	12	0.0%	12.0%	9.5%	8.5%	1.8%	0.0%	0.0%	3.5%
22	バスケットボール	11	10.0%	8.0%	4.8%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%
23	武道(柔道、剣道、弓道などを含む)	11	6.7%	12.0%	4.8%	2.1%	0.0%	1.4%	3.0%	3.2%
24	レクリエーション	11	6.7%	0.0%	0.0%	2.1%	3.6%	2.8%	4.5%	3.2%
25	スケートボード	11	3.3%	8.0%	9.5%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%
26	格闘技(ボクシング、レスリングなどを含む)	10	0.0%	4.0%	11.9%	4.3%	1.8%	1.4%	0.0%	2.9%
27	陸上競技	6	3.3%	8.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	1.5%	1.8%
28	ラグビー、アメリカンフットボール	4	3.3%	0.0%	0.0%	2.1%	1.8%	0.0%	1.5%	1.2%
29	ペタンク、ボッチャ	3	3.3%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.9%
30	器械体操、新体操	2	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	1.5%	0.6%
31	インディアカ	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	1.4%	0.0%	0.6%
32	ゲートボール	1	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
33	その他	14	3.3%	8.0%	7.1%	2.1%	3.6%	4.2%	3.0%	4.1%
34	特になし	36	3.3%	4.0%	19.0%	8.5%	10.9%	7.0%	16.4%	10.6%

※複数回答の場合があるため、年代別の合計値は100%となりません。

問13 あなたのスポーツや運動に関する現在の実施状況と今後の意向についてお答えください。
(1つだけ○)

「現在定期的にスポーツや運動を行っており、6か月以上経過している」の割合が46.4 %と最も高く、次いで「現在スポーツや運動を行っているが、定期的ではない」の割合が21.4 %、「わからない」の割合が13.0 %となっています。

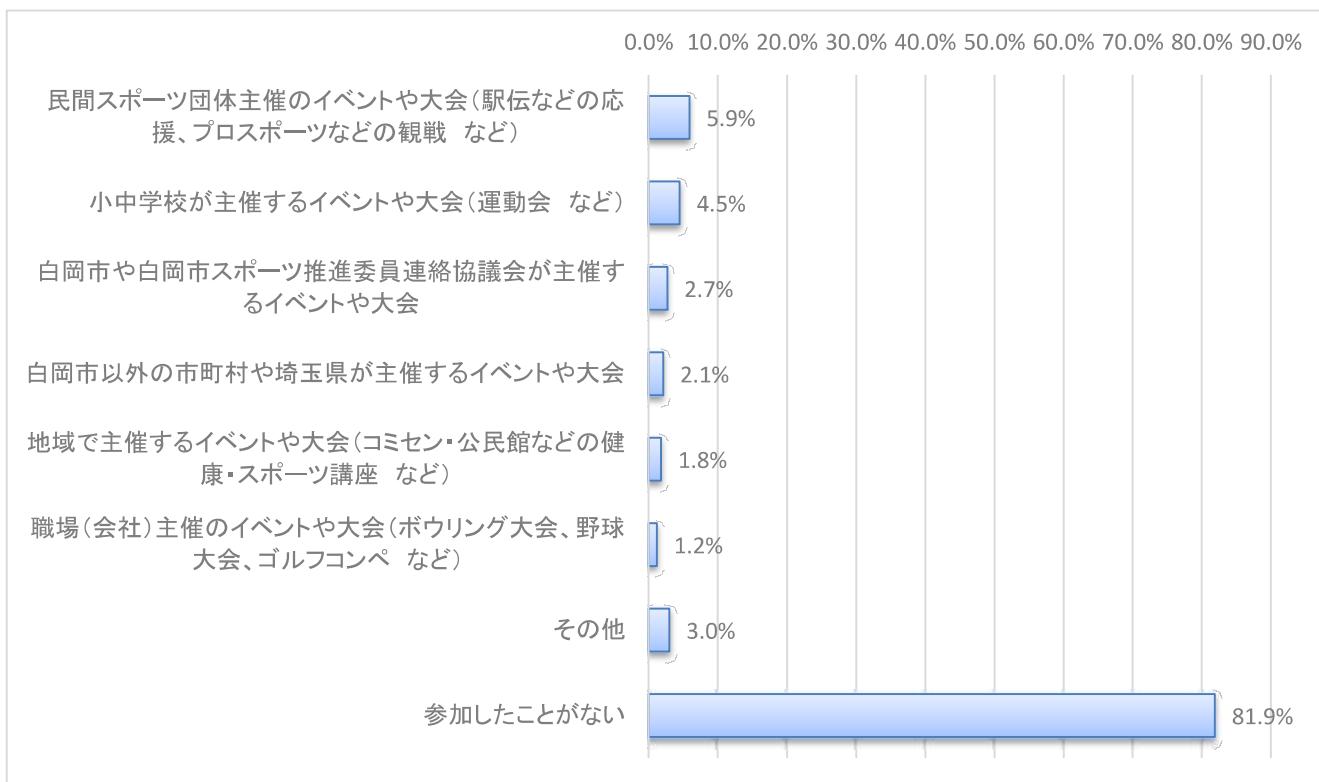
- 現在定期的にスポーツや運動を行っており、6か月以上経過している
- 現在定期的にスポーツや運動を行っているが、始めてから6か月未満である
- 現在スポーツや運動を行っているが、定期的ではない
- 現在スポーツや運動を行っていないが、6か月以内に始めようと思っている
- 現在スポーツや運動を行っていないし、今後もするつもりがない
- わからない



(2) スポーツや運動に関するイベント等への参加及び観戦について

問14 あなたは、この1年間にどのようなスポーツイベントや大会に参加しましたか。
(当てはまるもの全てに○)

「参加したことがない」の割合が81.9 %と最も高く、次いで「民間スポーツ団体主催のイベントや大会(駅伝などの応援、プロスポーツなどの観戦 など)」の割合が5.9 %、「小中学校が主催するイベントや大会(運動会 など)」の割合が4.5 %となっています。

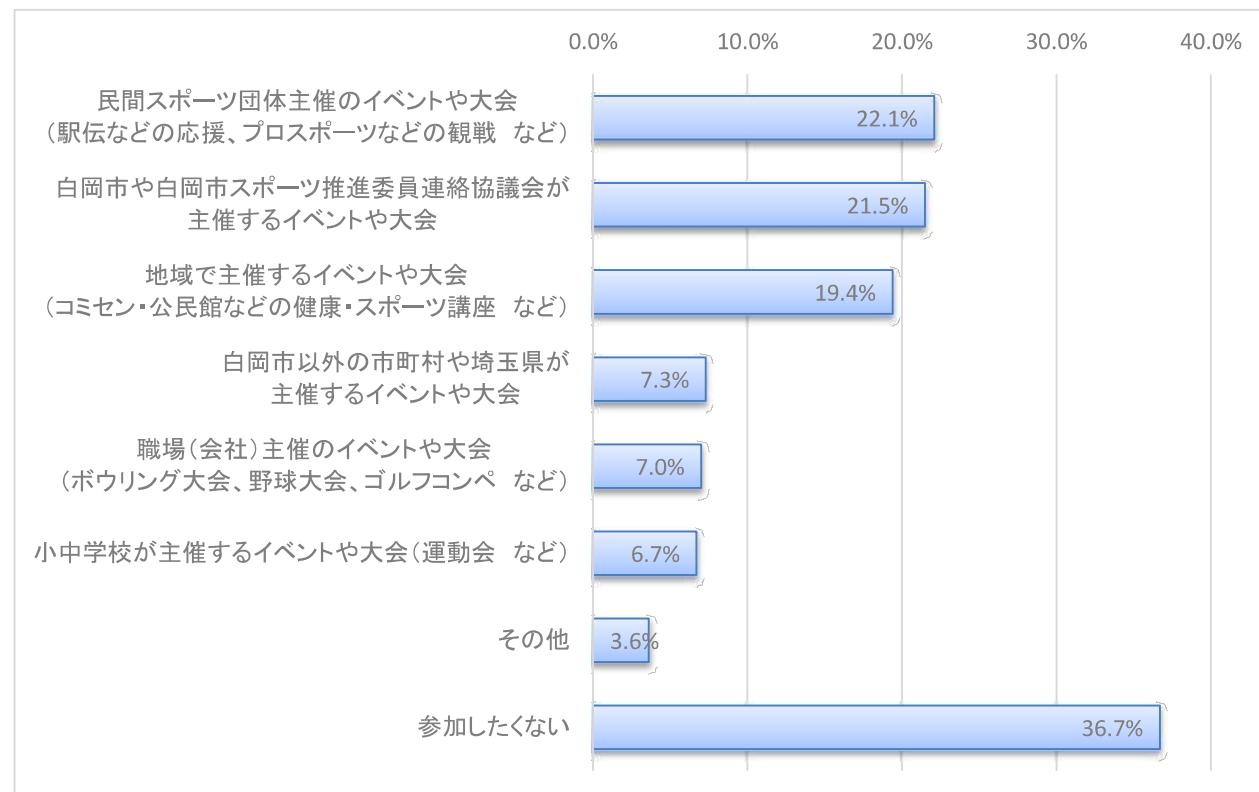


○その他意見

- ・ 加須市ボルダリング体験会
- ・ ekidenまつり
- ・ スポ少大会、スポ少研修会
- ・ テニスベテラン
- ・ 友人とのゴルフコンペ
- ・ コロナの中テレビ以外無理です。
- ・ 蓼田市スキー連盟、埼玉県スキー連盟
- ・ 市民体育祭
- ・ 市民グラフ大会
- ・ 白岡市老人グラウンドゴルフ大会
- ・ グラウンドゴルフ
- ・ 参加したいけど、手術後の身体障害のため出来ない。
- ・ グラウンドゴルフ
- ・ 白岡るんるんゴルフの大会には参加したことがある(グラウンドゴルフ)
- ・ いきいきサポートセンターでのトレーニングが閉鎖されこの2年間実施していない。

問15 あなたは、今後どのようなスポーツイベントや大会に参加したいですか。
(当てはまるもの全てに○)

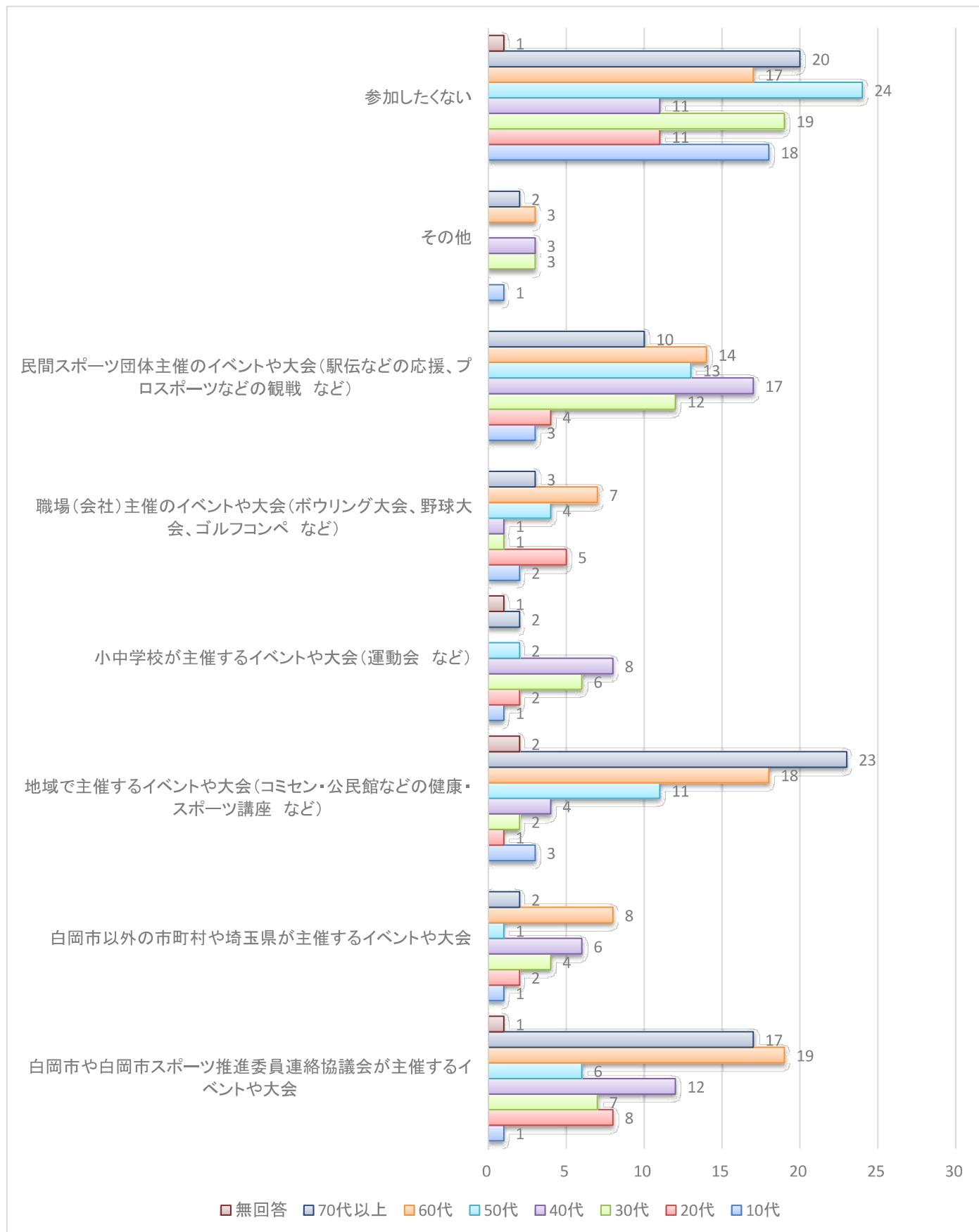
「参加したくない」の割合が36.7 %と最も高く、次いで「民間スポーツ団体主催のイベントや大会(駅伝などの応援、プロスポーツなどの観戦 など)」の割合が22.1 %、「白岡市や白岡市スポーツ推進委員連絡協議会が主催するイベントや大会」の割合が21.5 %となっています。



○その他意見

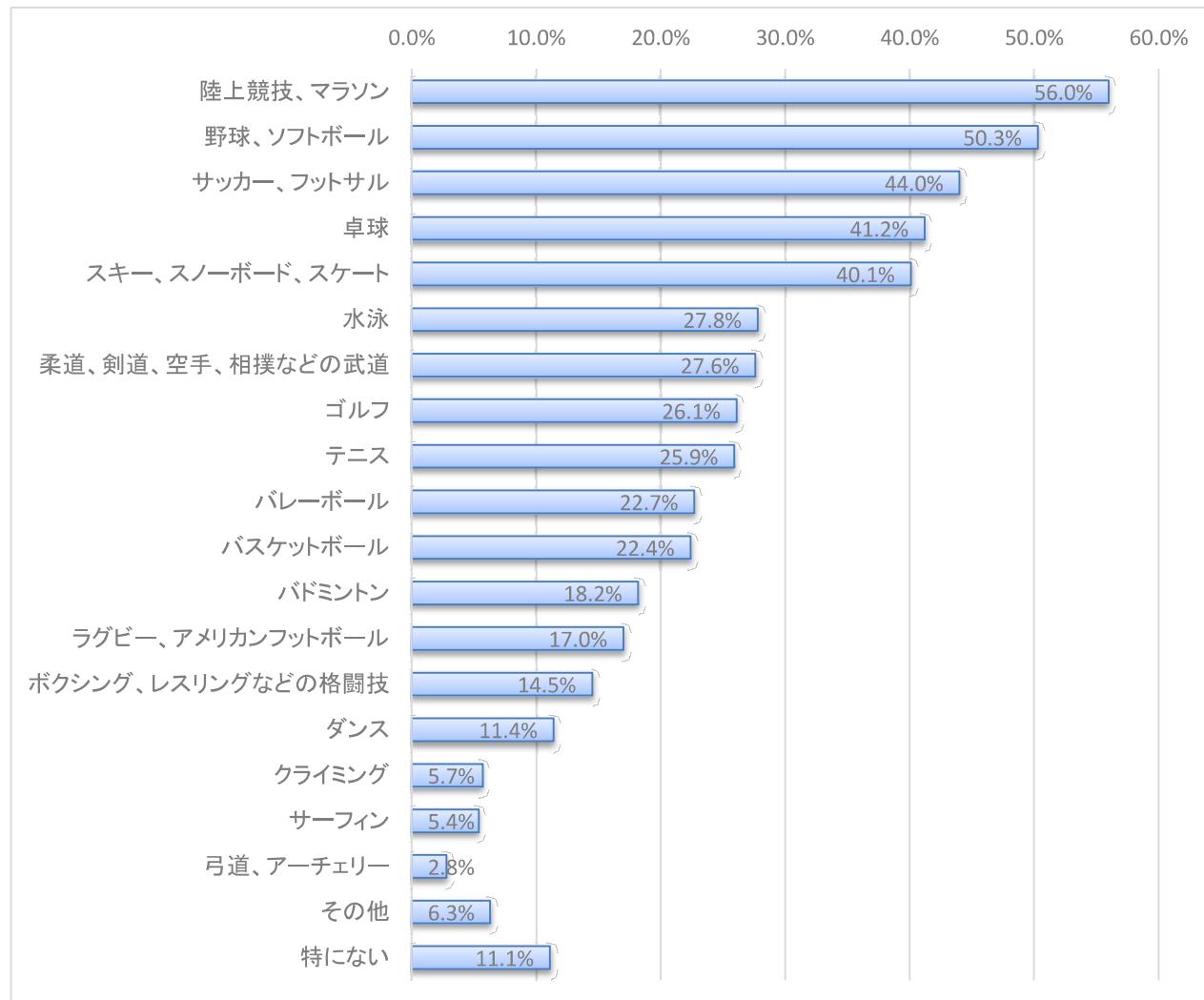
- ・ わからない
- ・ なにをやっているか知らないのでなんとも言えません
- ・ マラソン大会
- ・ ボクシングの試合、K-1など
- ・ その時の気分や時間的都合がよければ
- ・ 小さなサークル単位のスポーツ
- ・ 観戦に行きたいが、腰かける所がなければ行けない。
- ・ 積極的に参加したいとは思わない
- ・ 高齢者 84才 参加できない

【年代別】



問16 あなたはこの1年間にテレビ、ラジオ、インターネット配信等でスポーツを観戦したことはありますか。
(当てはまるもの全てに○)※観戦するスポーツの対象はプロスポーツのほか、アマチュアスポーツや子どもの部活動などの試合も含みます。

「陸上競技、マラソン」の割合が56.0 %と最も高く、次いで「野球、ソフトボール」の割合が50.3 %、「サッカー、フットサル」の割合が44.0 %となっています。



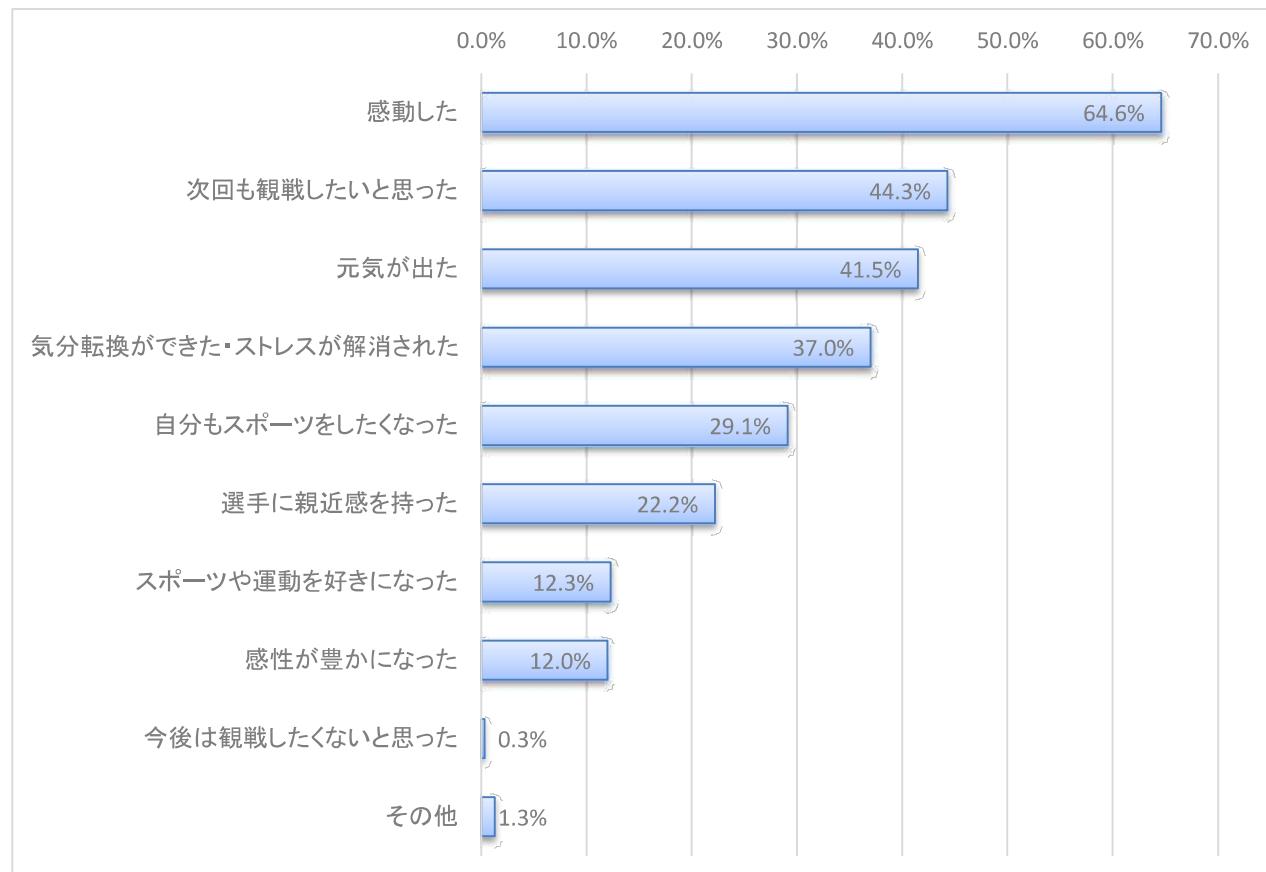
○その他意見

- ・ 駅伝
- ・ オリンピック・パラリンピック
- ・ カーリング
- ・ スキージャンプ
- ・ スケートボード
- ・ フィギュアスケート
- ・ プロレス エアスポーツ
- ・ 夏季・冬季オリンピック
- ・ 競馬

【問16で「1~19」のいずれかに回答した方に伺います】

問17 あなたは、スポーツ観戦を行ってどのように感じましたか。(当てはまるもの全てに○)

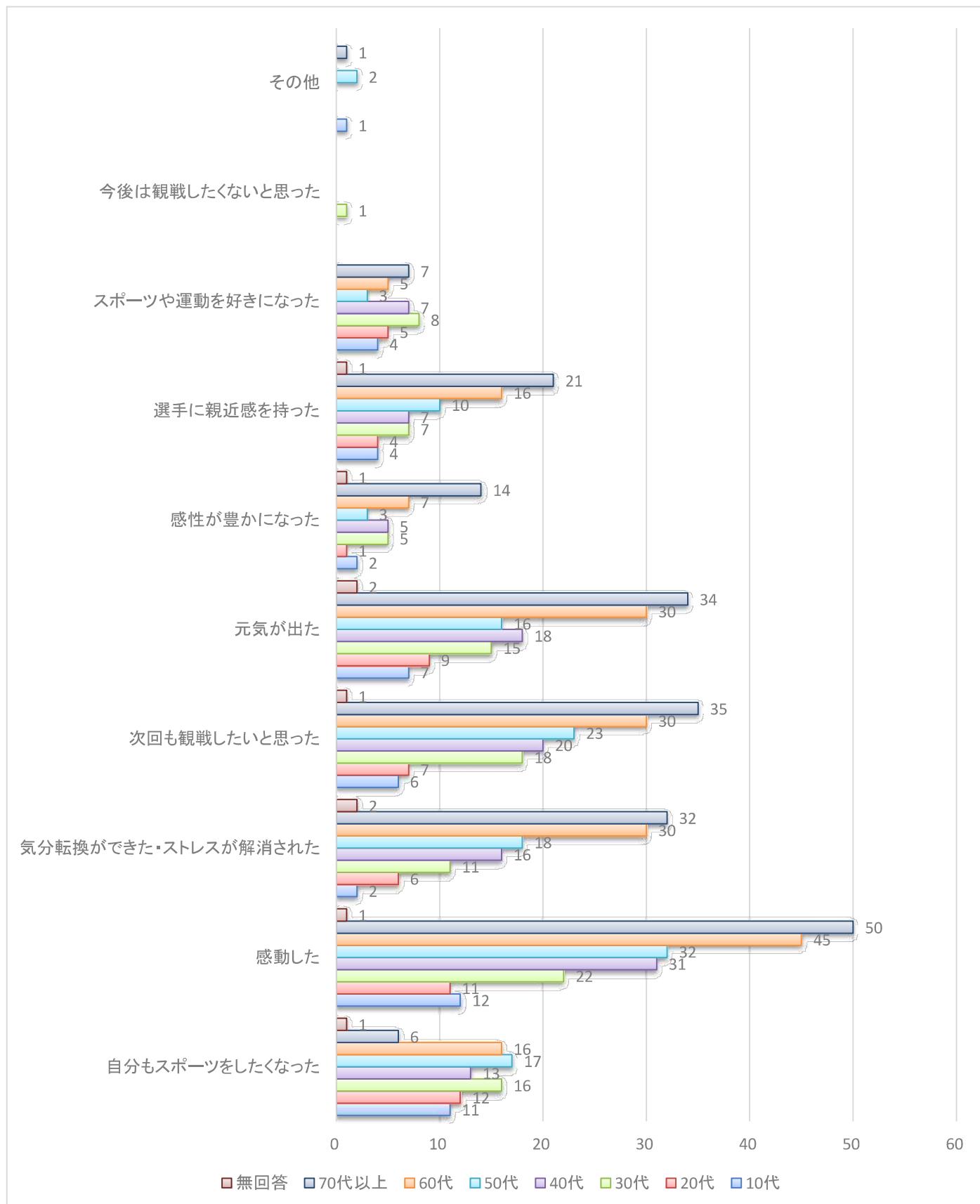
「感動した」の割合が64.6 %と最も高く、次いで「次回も観戦したいと思った」の割合が44.3 %、「元気が出た」の割合が41.5 %となっています。



○その他意見

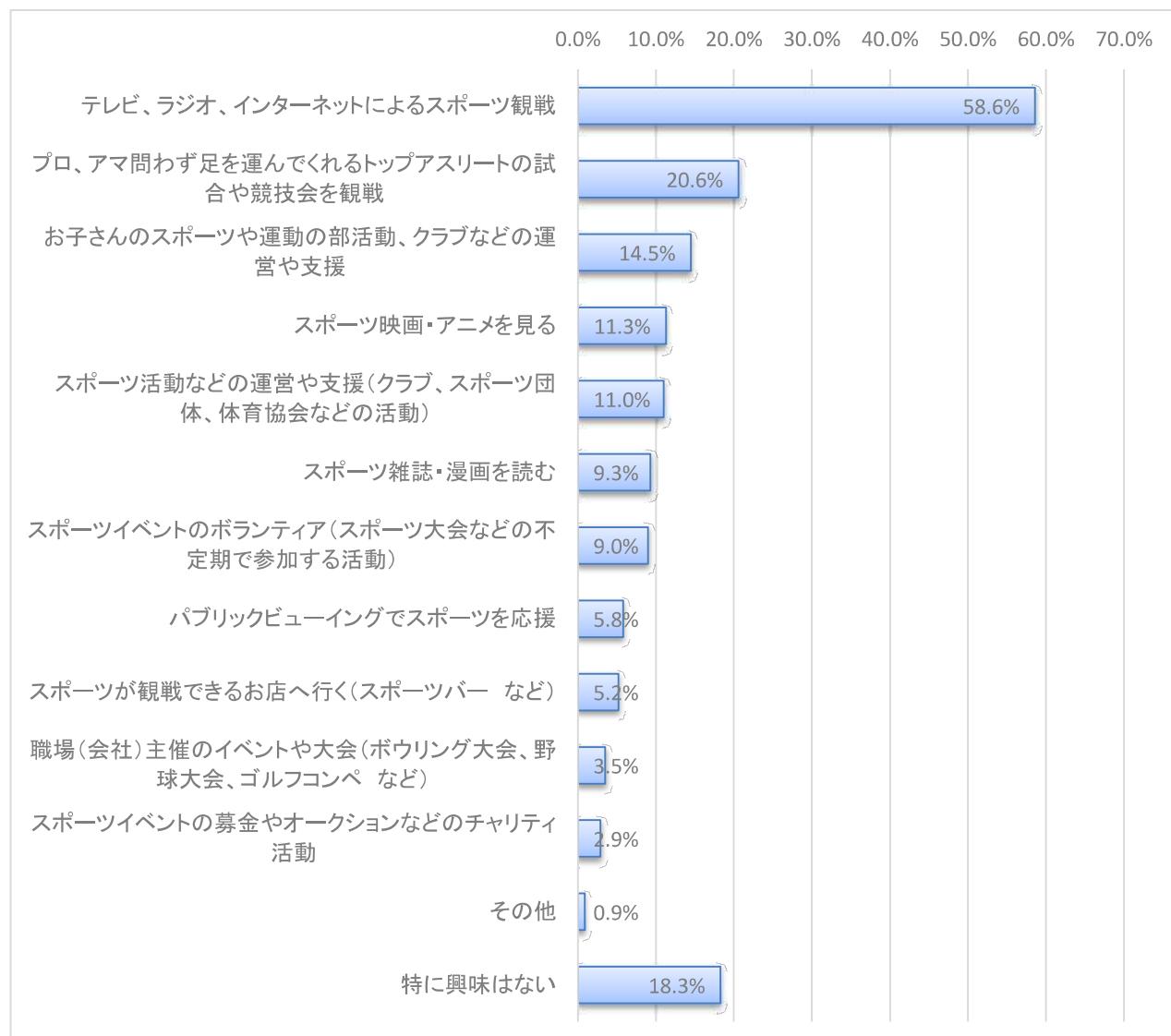
- ・ 地域のスポーツ専門チャンネルが欲しいと思った。
- ・ 楽しかった

【年代別】



問18 あなたは、スポーツを支える活動やスポーツ観戦についてどのような内容に興味がありますか。
(当てはまるもの全てに○)

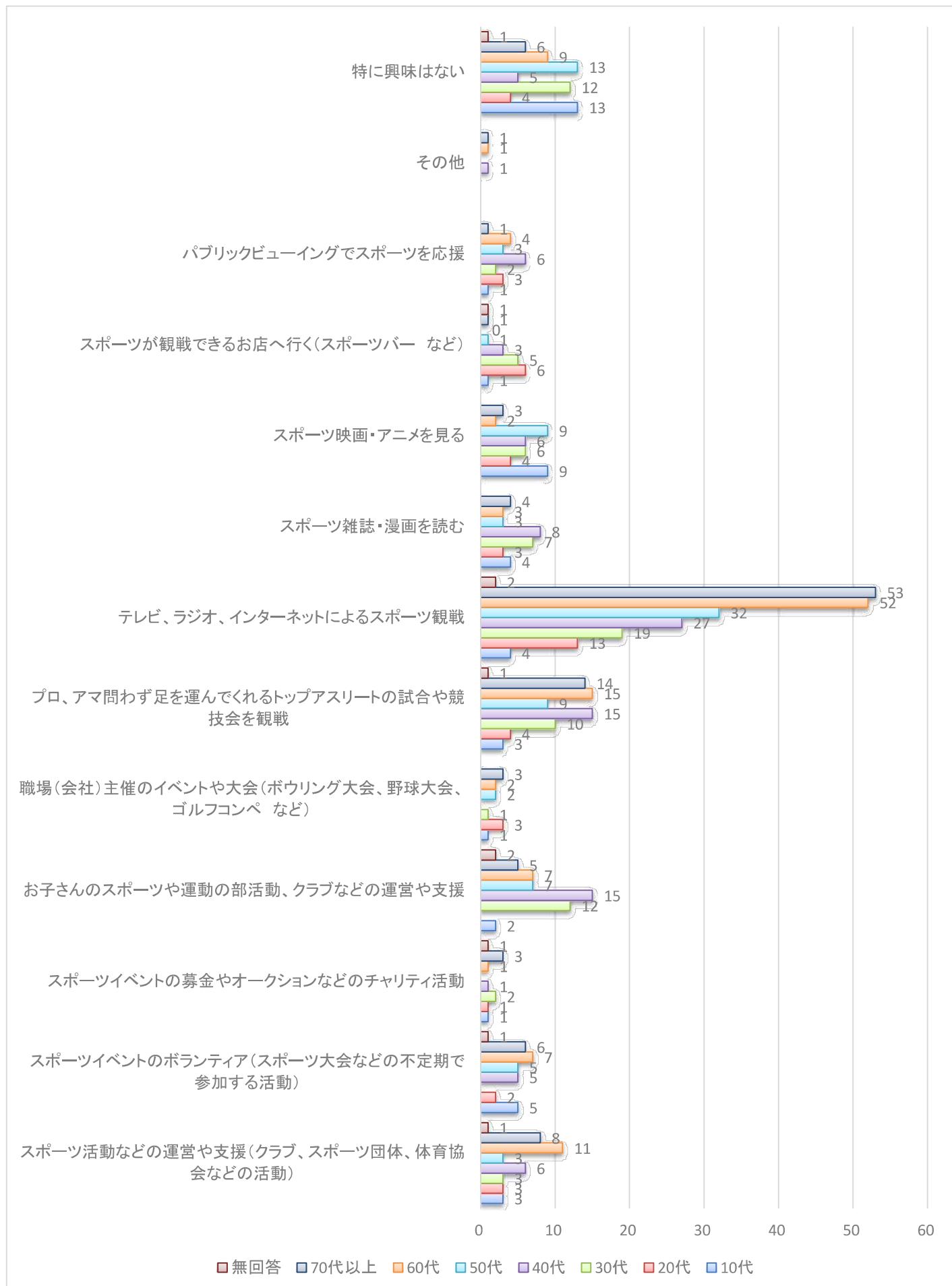
「テレビ、ラジオ、インターネットによるスポーツ観戦」の割合が58.6 %と最も高く、次いで「プロ、アマ問わず足を運んでくれるトップアスリートの試合や競技会を観戦」の割合が20.6 %、「特に興味はない」の割合が18.3 %となっています。



○その他意見

- ・ 視覚障害者の伴走
- ・ 車いすバスケットボールをぜひ応援に行きたい。

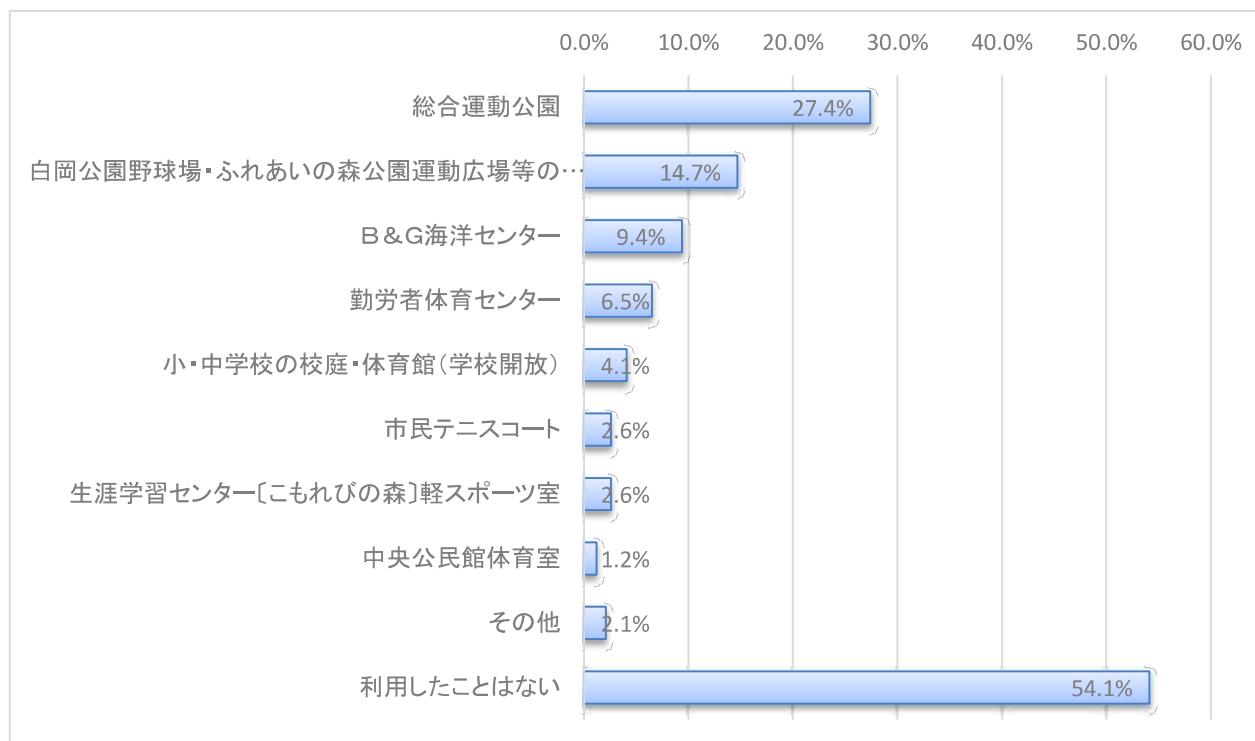
【年代別】



(3) 白岡市の公共スポーツ施設の利用について

問19 あなたがこの1年間にスポーツや運動を行うために利用したことのある公共スポーツ施設はありますか。(当てはまるもの全てに○)

「利用したことない」の割合が54.1 %と最も高く、次いで「総合運動公園」の割合が27.4 %、「白岡公園野球場・ふれあいの森公園運動広場等の公園」の割合が14.7 %となっています。

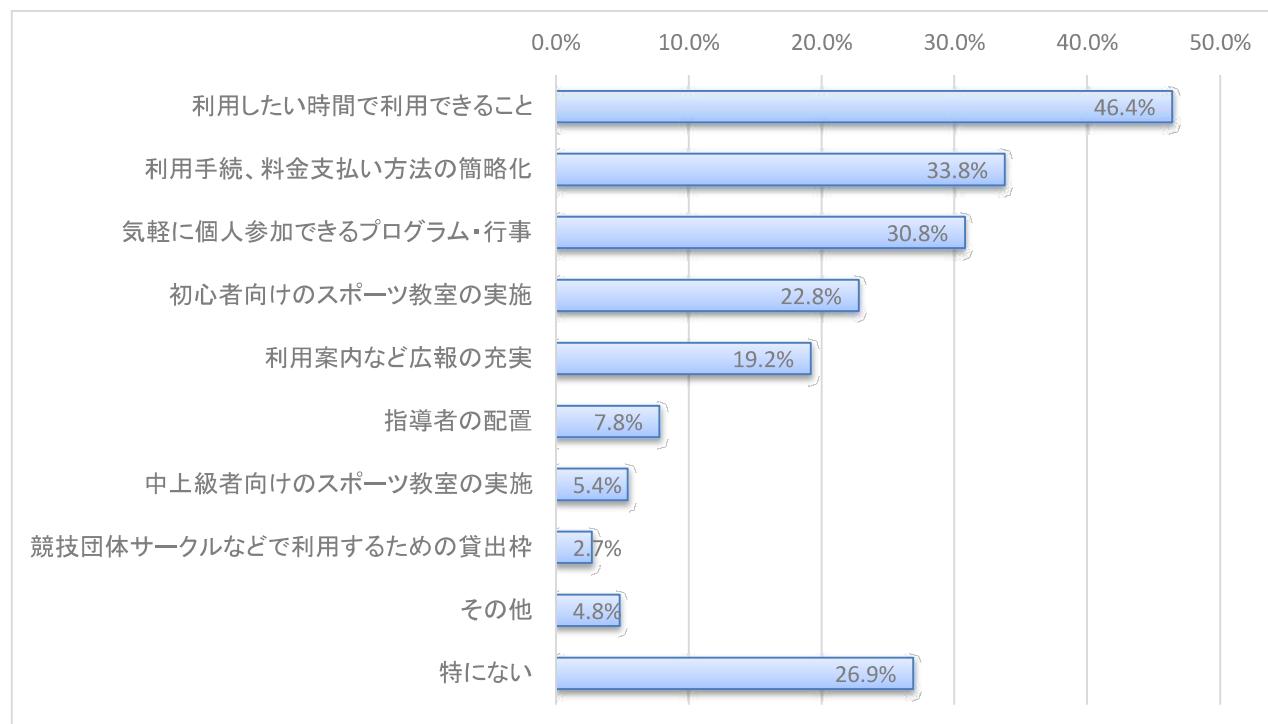


○その他意見

- ・ 児童館
- ・ 市外の公園
- ・ 中央公民館、和室
- ・ 久喜市総合体育館
- ・ いきいきサポート
- ・ ふれあいロード
- ・ 職場近くの体育館

問20 あなたが公共スポーツ施設の利用に関して希望することは何ですか。
(当てはまるもの全てに○)

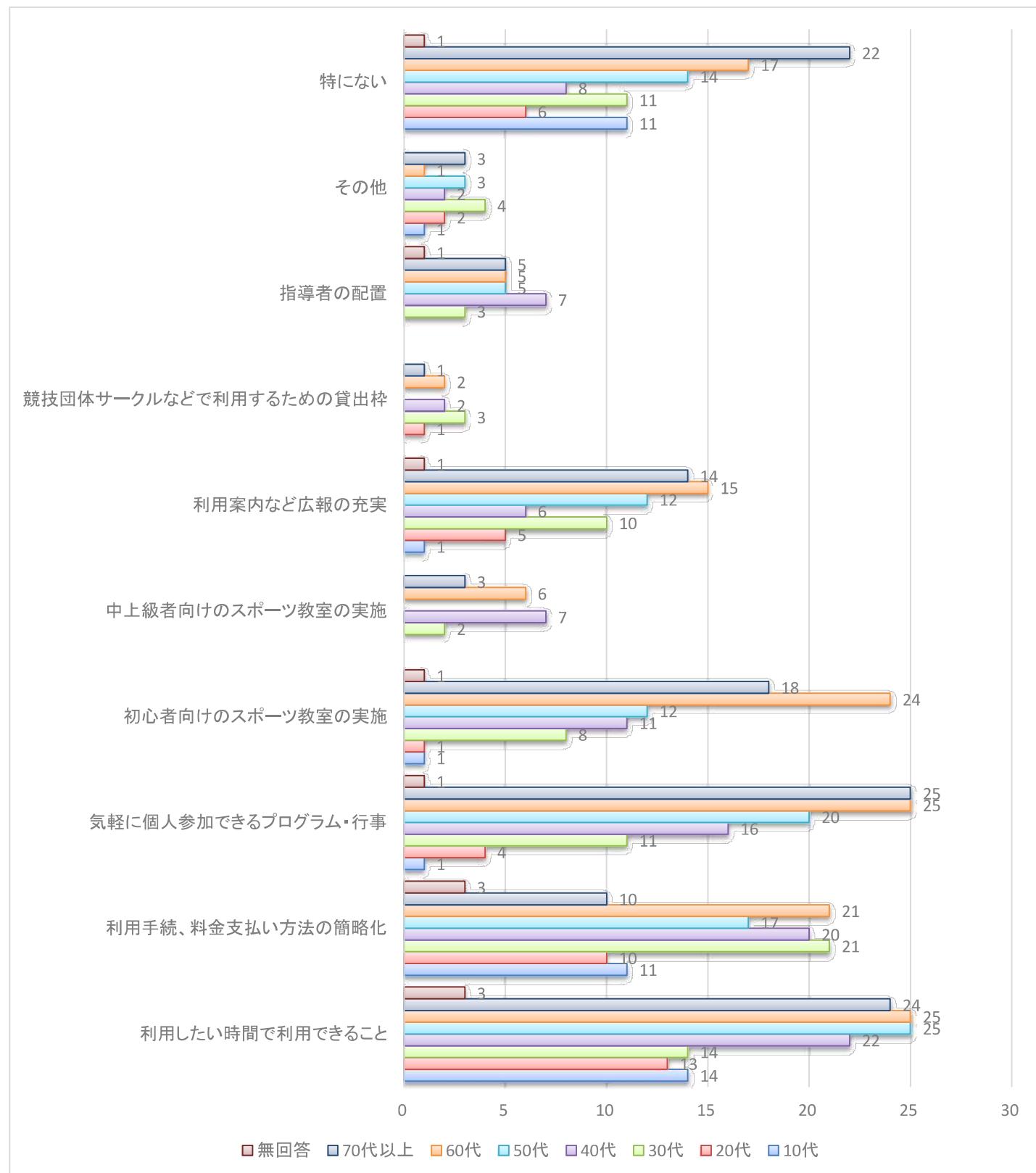
「利用したい時間で利用できること」の割合が46.4 %と最も高く、次いで「利用手続、料金支払い方法の簡略化」の割合が33.8 %、「気軽に個人参加できるプログラム・行事」の割合が30.8 %となっています。



○その他意見

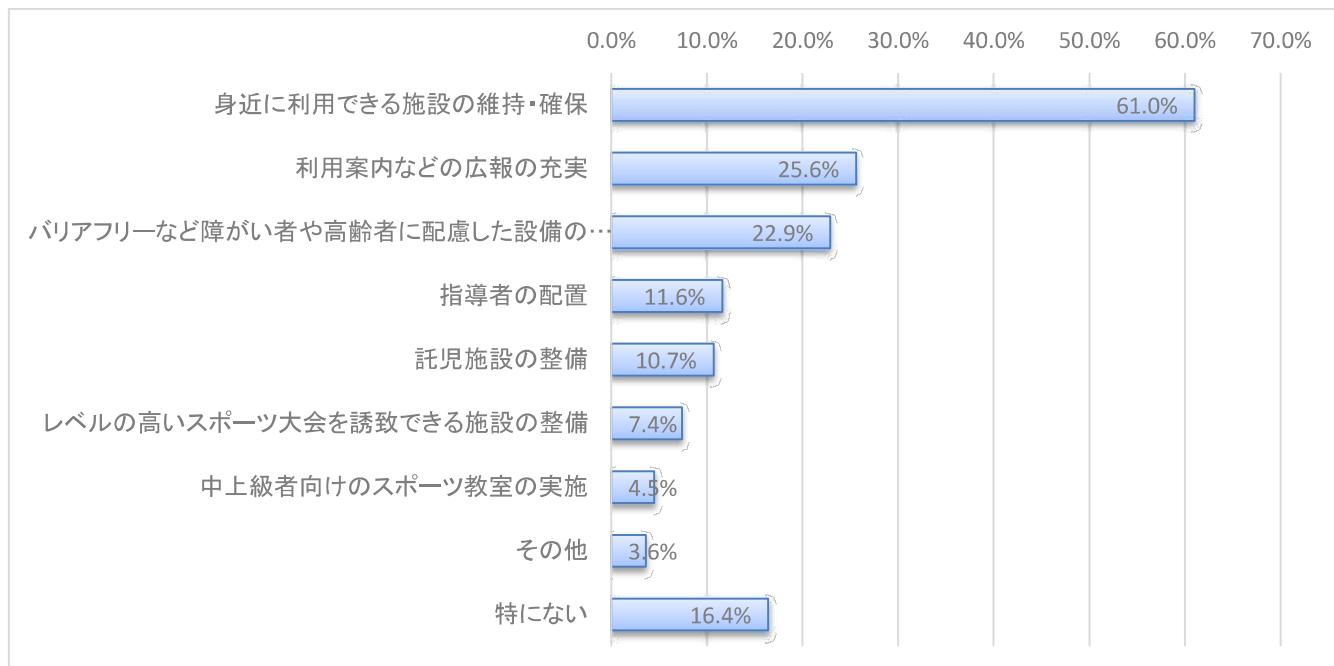
- ・ 清潔であること
- ・ 施設の時間別空き状況が確認できるツール等
- ・ 個人でも気軽に使えること
- ・ 人工芝のグラウンド
- ・ 低価格
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策
- ・ 蓼田パルシーのような大きな体育館
- ・ 体が元気になったらと思います。
- ・ ケガ等に対する対処

【年代別】



問21 公共スポーツ施設について、どのような整備が必要だと思いますか。
(当てはまるもの全てに○)

「身近に利用できる施設の維持・確保」の割合が61.0 %と最も高く、次いで「利用案内などの広報の充実」の割合が25.6 %、「バリアフリーなど障がい者や高齢者に配慮した設備の整備」の割合が22.9 %となっています。



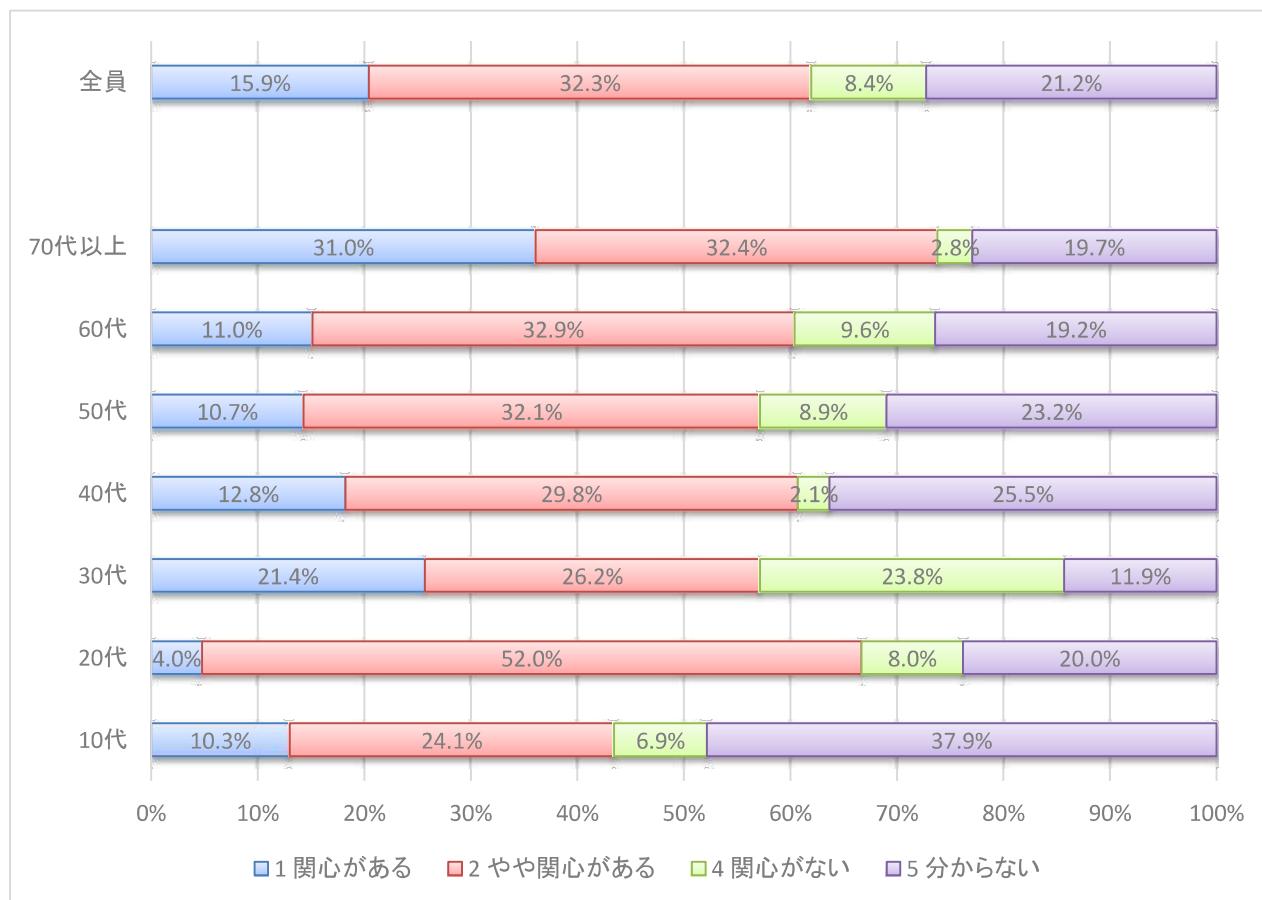
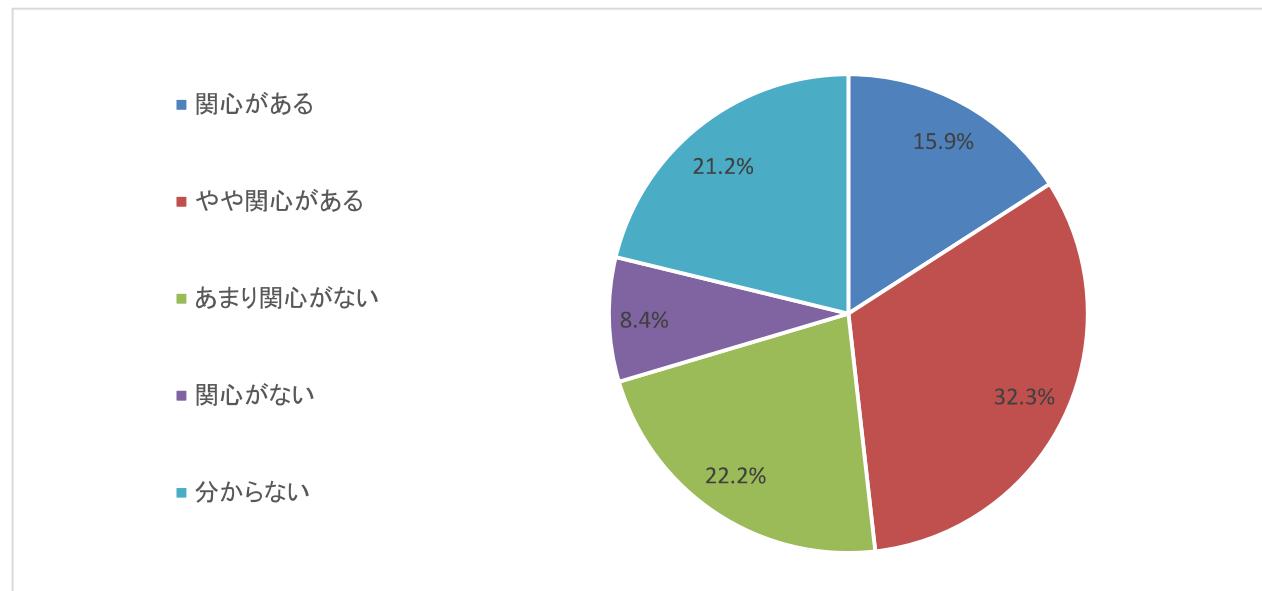
○その他意見

- ・ ボルダリング施設
- ・ 全てを完備した施設ではなく、対象層に適した程々の場所が有ると有難いです。
細かい事になりますが、総合運動公園のソフトボールグラウンドにはベンチが片側にしかありません。1・3塁、両側にベンチがないと、熱中症対策が大変になります。ぜひ、両側にベンチを検討して欲しいです。
- ・ オリンピックで注目されたスポーツの施設整備ができれば、白岡ににぎわいができるのではないかでしょうか。大山地区のJA跡地や、使っていない土地で広く駐車場を設け、スケートボード施設やカーリング施設など、プロ、アマ問わず楽しめる施設があると、町の活性化につながると思います。
- ・ 人工芝のグラウンド
- ・ 走路の改修
- ・ 他市と協力運営した施設
- ・ 混雑防止
- ・ 交通手段
- ・ 雨の日や花粉の季節、夏の暑い日などにウォーキングなどができるととてもうれしい。
- ・ 総合体育館
- ・ 総合運動公園のシャワー室
- ・ トイレ

(4) 障がい者スポーツについて

問22 白岡市では、障がい者スポーツの普及に取り組んでいます。あなたは、障がい者スポーツに関する心がありますか。(1つだけ○)
ここでいう「障がい者スポーツ」とは、一般に行われているスポーツをベースに障がいの種類や程度に応じてルールや用具を工夫しているスポーツや、障がいのある人のために考案されたスポーツのことであり、障がいのある人も共に実践して楽しめるスポーツを指します。

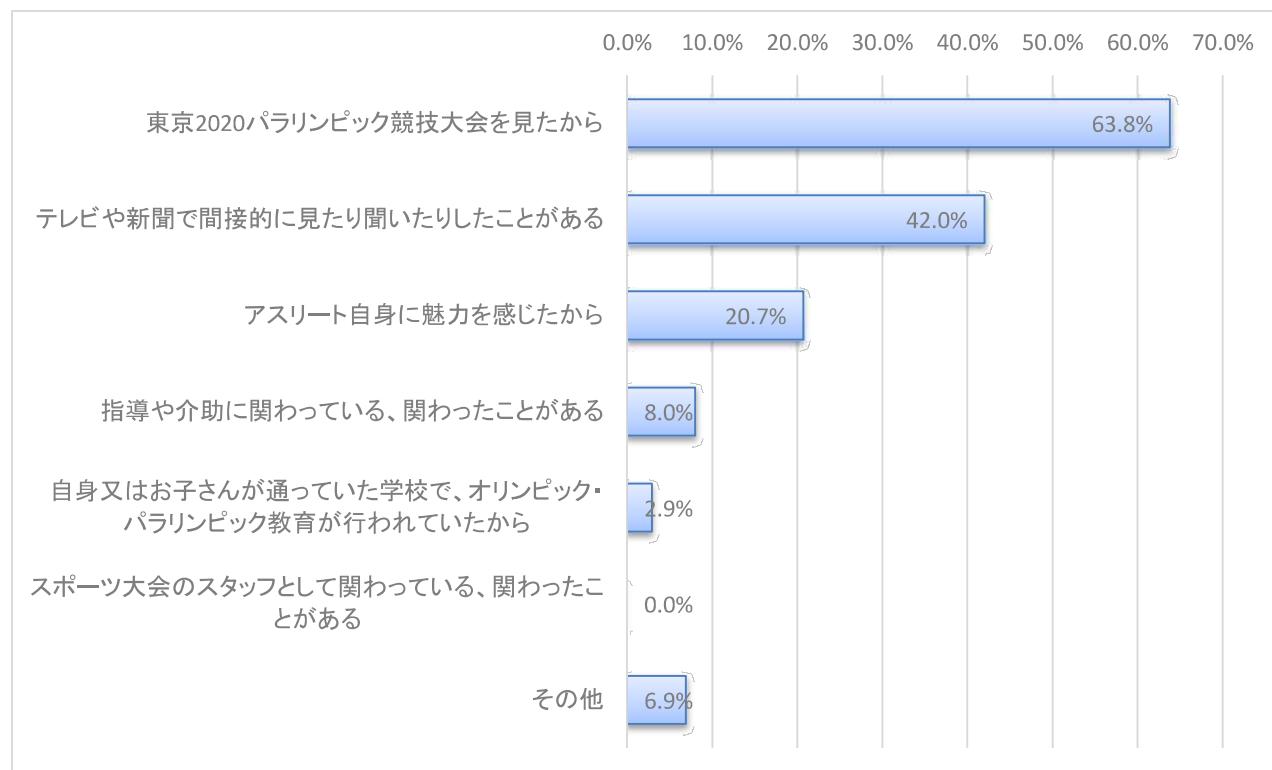
「関心がある」と「やや関心がある」を合わせた“関心がある”的割合が48.2%、「あまり関心がない」と「関心がない」を合わせた“関心がない”的割合が30.6%となっています。分からぬが21.2%もあります。



【問22で「1～2」のいずれかに回答した方に伺います】

問23 あなたが、障がい者スポーツに関心を持ったきっかけは何ですか。
(当てはまるもの全てに○)

「東京2020パラリンピック競技大会を見たから」の割合が63.8 %と最も高く、次いで「テレビや新聞で間接的に見たり聞いたことがある」の割合が42.0 %、「アスリート自身に魅力を感じたから」の割合が20.7 %となっています。



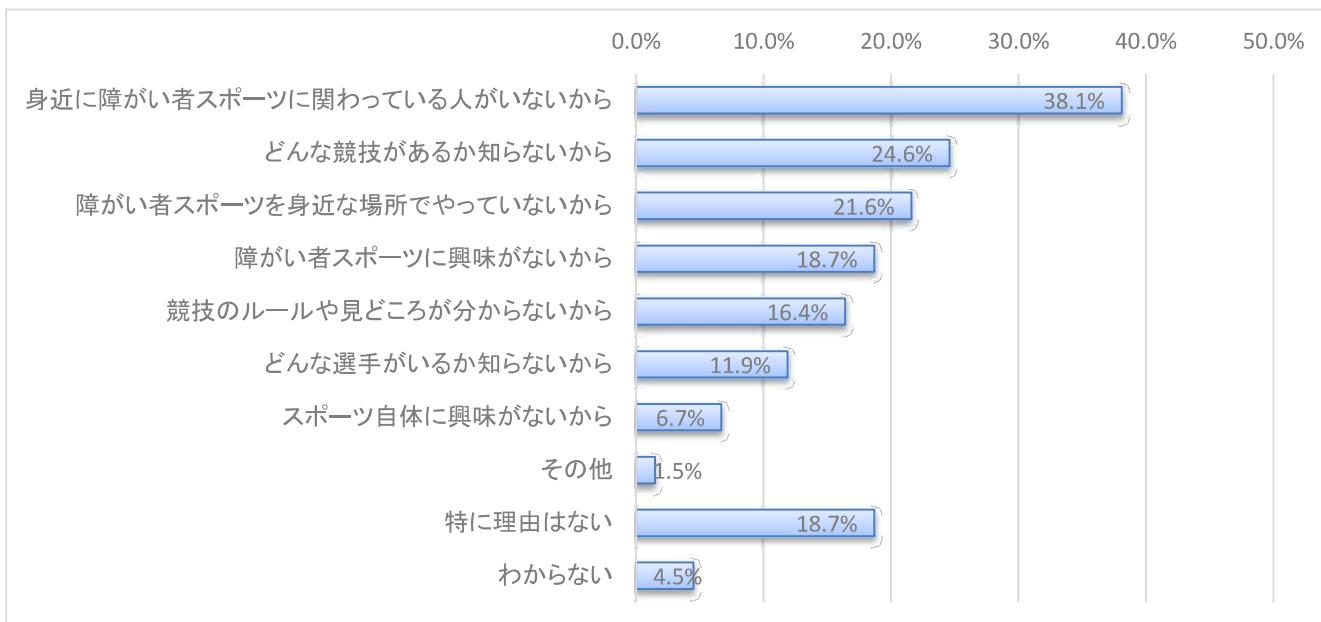
○その他意見

- 現在健康でもいつ自分や周りの人が障害を持つかはわからない。障害を持つている人にも健康な人と同じようにスポーツを楽しんでほしい。自分がもし障害を今後持った際に気軽に取り組めるようにしてもらいたい。
- 職業柄
- 身近に障害者がいる
- 昔の記録より速く走ることはできないが、サポートならできるのではないかと思っている。ランニングは定期的にしているので。
- 障害者と接する機会があるため
- きっかけとしてはありません
- 自分が一部障害があるから
- 自分が障害者である
- 障害者が希望をもってスポーツに取り組んでいる姿

【問22で「3~4」のいずれかに回答した方に伺います】

問24 あなたが、障がい者スポーツに関心がない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

「身近に障がい者スポーツに関わっている人がいないから」の割合が38.1 %と最も高く、次いで「どんな競技があるか知らないから」の割合が24.6 %、「障がい者スポーツを身近な場所でやつていないから」の割合が21.6 %となっています。

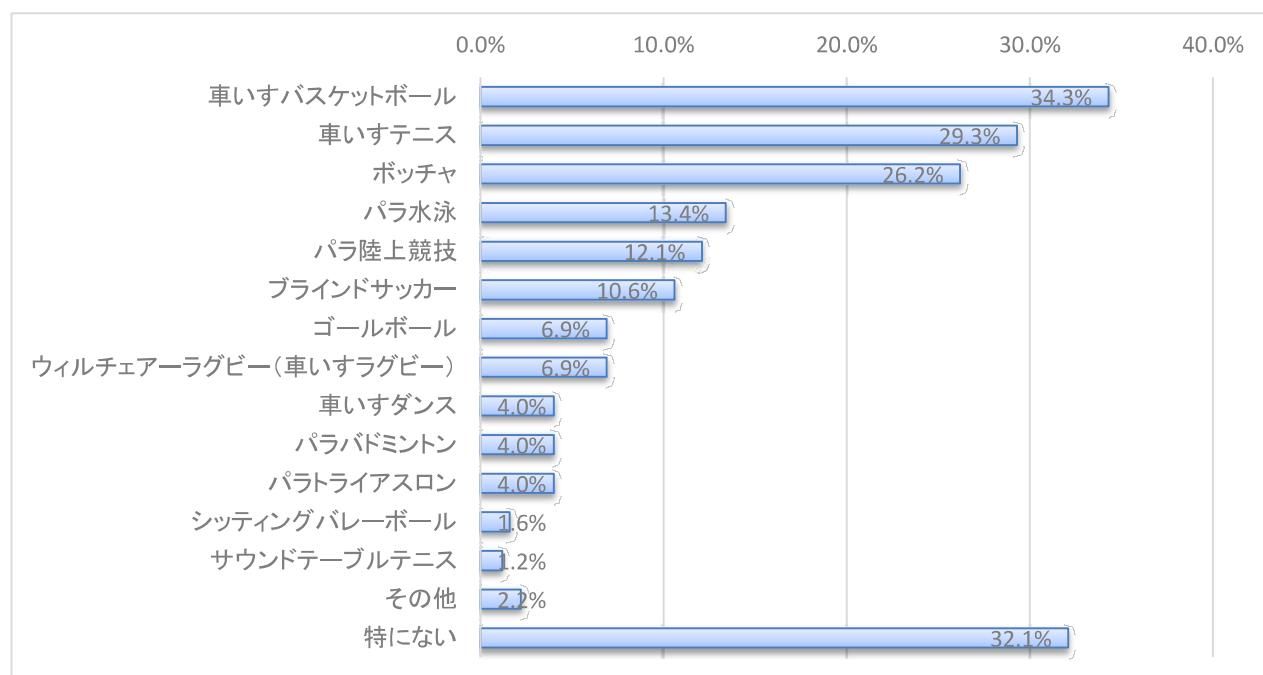


○その他意見

- ・ 障害のクラス分けが不快

問25 あなたが、興味のある障がい者スポーツの種目は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

「車いすバスケットボール」の割合が34.3 %と最も高く、次いで「特にない」の割合が32.1 %、「車いすテニス」の割合が29.3 %となっています。

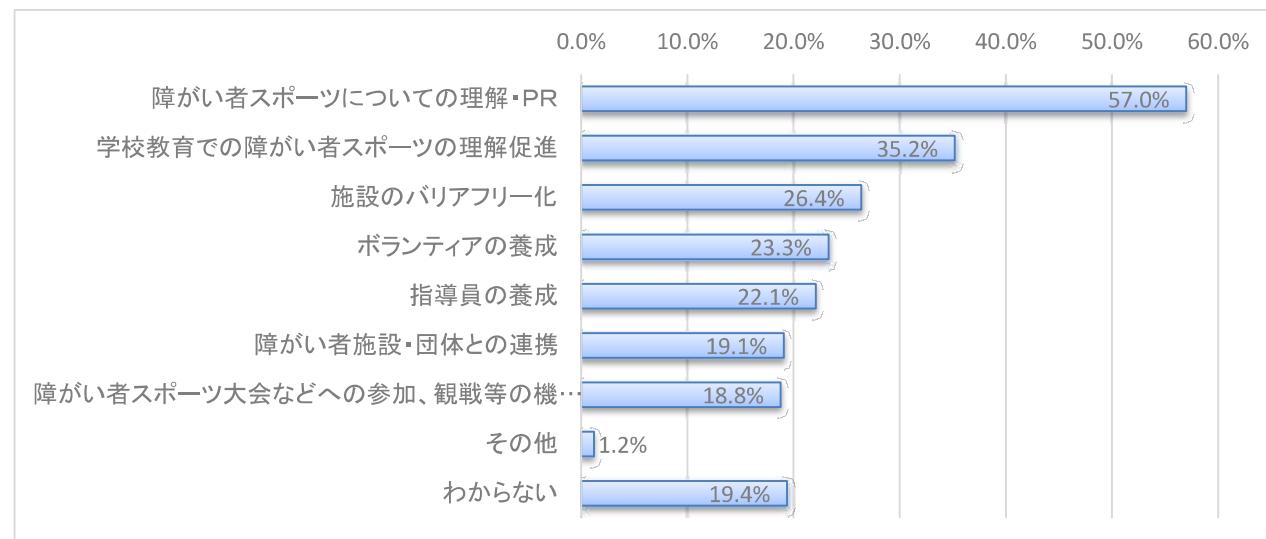


○その他意見

- ・ パラ卓球
- ・ パラ馬術
- ・ スキー
- ・ クロスカントリー

問26 障がい者スポーツの振興についてどのようなことが必要だと思いますか。
(当てはまるもの全てに○)

「障がい者スポーツについての理解・PR」の割合が57.0 %と最も高く、次いで「学校教育での障がい者スポーツの理解促進」の割合が35.2 %、「施設のバリアフリー化」の割合が26.4 %となっています。

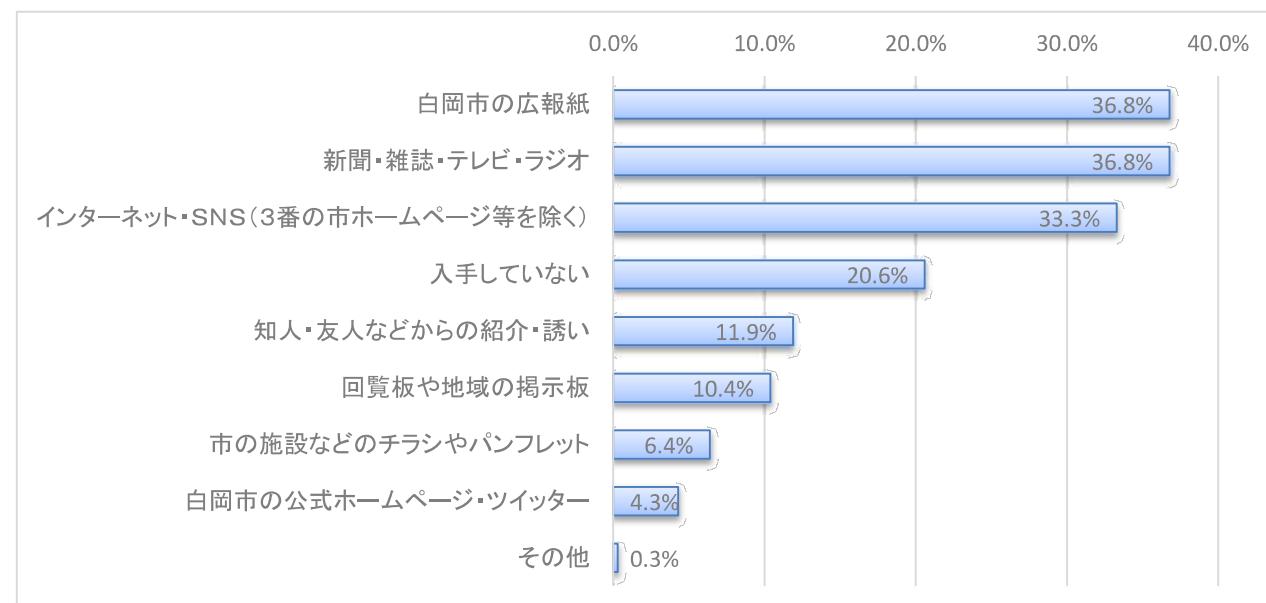


- その他意見
- ・ 必要ない
 - ・ 学校卒業後、気軽にできる場や機会の充実
 - ・ 参加費用の補助

(5) スポーツに関する情報について

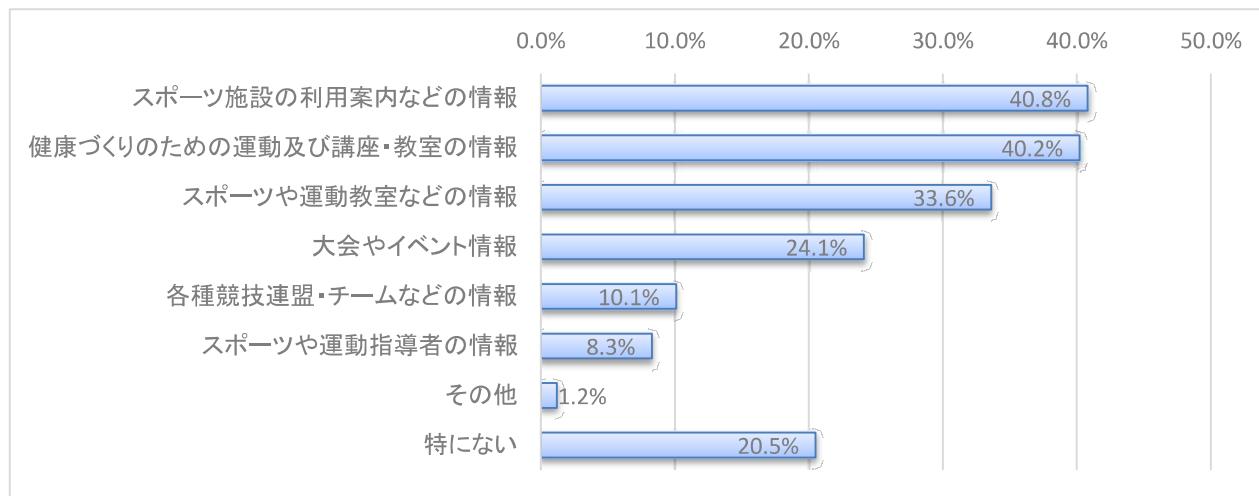
問27 スポーツに関する情報をどこで入手していますか。(当てはまるもの全てに○)

「白岡市の広報紙」及び「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」の割合が36.8 %と最も高く、次いで「インターネット・SNS(3番の市ホームページ等を除く)」の割合が33.3 %となっています。



問28 スポーツをするときどのような情報が必要ですか。(当てはまるもの全てに○)

「スポーツ施設の利用案内などの情報」の割合が40.8 %と最も高く、次いで「健康づくりのための運動及び講座・教室の情報」の割合が40.2 %、「スポーツや運動教室などの情報」の割合が33.6 %となっています。



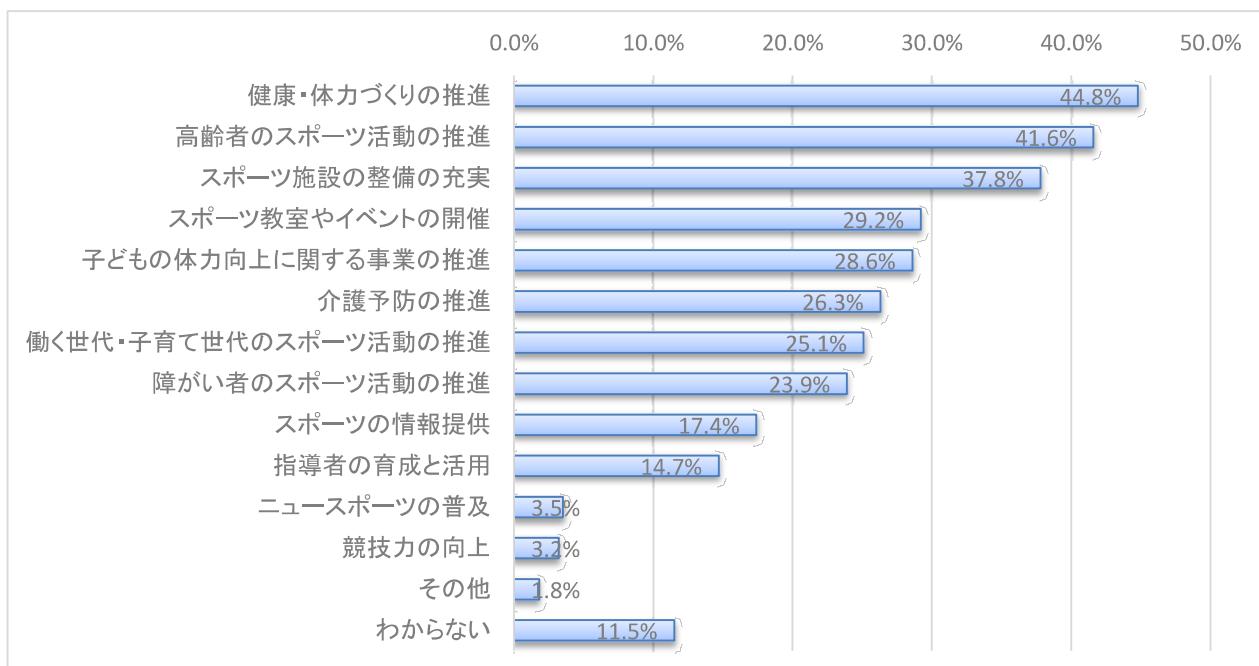
○その他意見

- ・ 体験会等
- ・ 託児があるか
- ・ 用具など必要な物

(6) 市のスポーツや運動の振興方策について

問29 市民のスポーツ活動を推進するため、今後白岡市ではどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

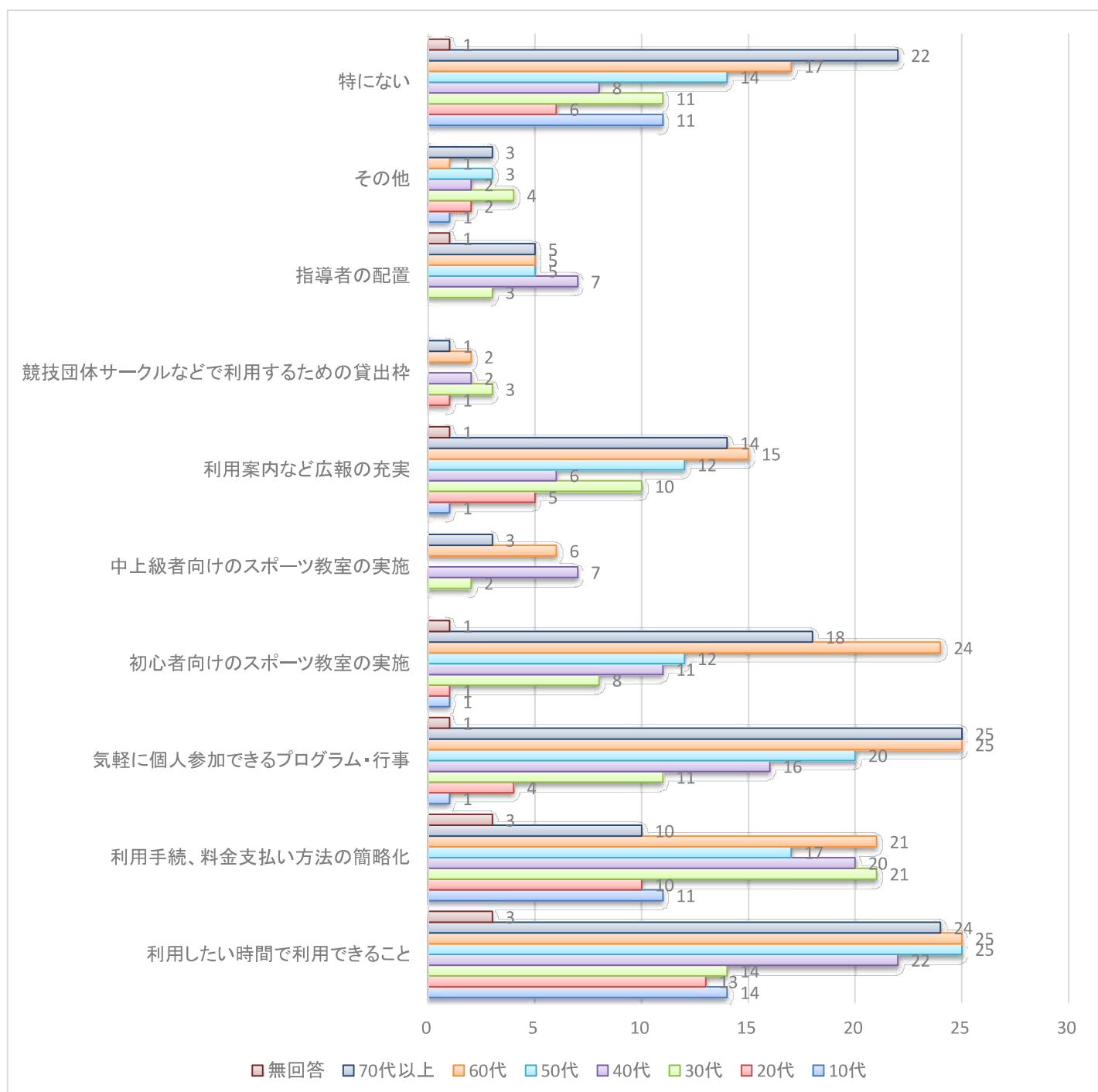
「健康・体力づくりの推進」の割合が44.8 %と最も高く、次いで「高齢者のスポーツ活動の推進」の割合が41.6 %、「スポーツ施設の整備の充実」の割合が37.8 %となっています。



○その他意見

- ・ 施設の利用時間などの充実
- ・ 定年、毎日が休日
- ・ ふれあいロード等遊歩道の整備
- ・ サイクリングロード整備
- ・ 身近に気軽に楽しめる環境

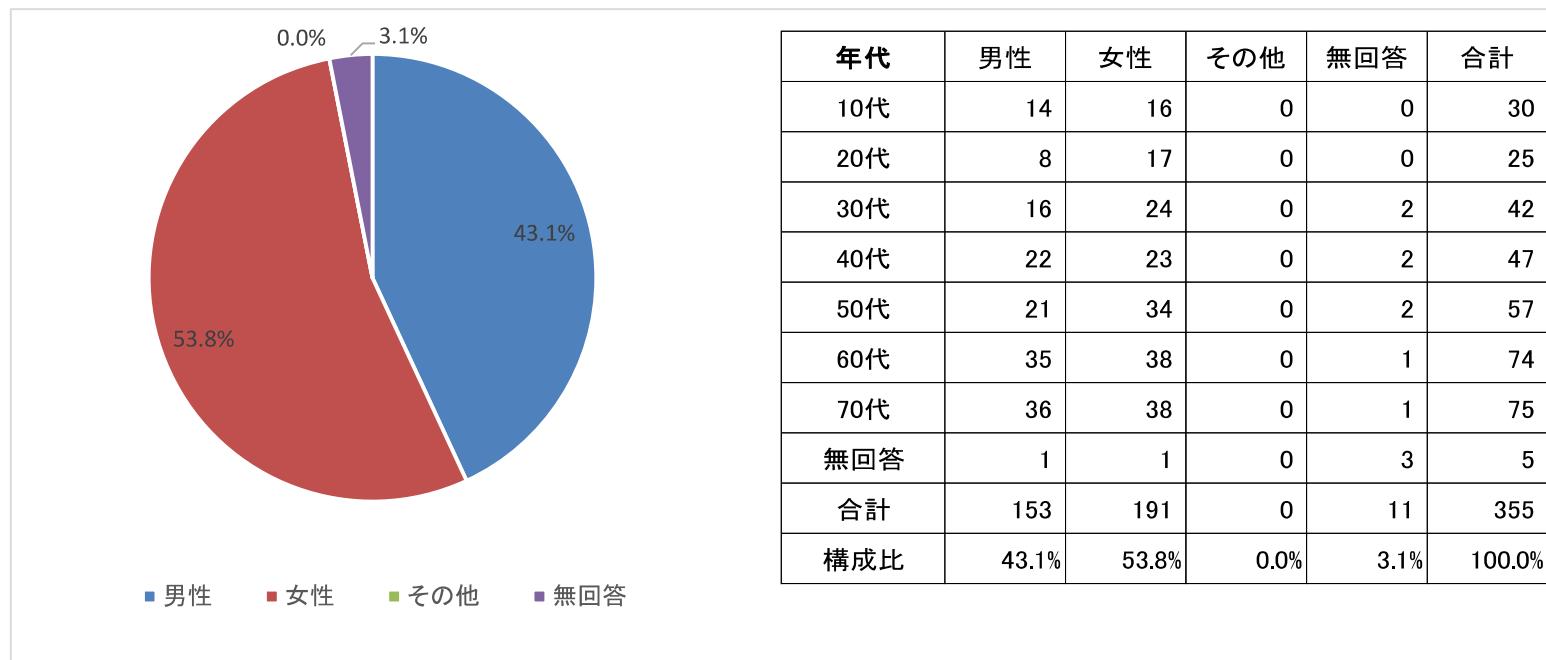
【年代別】



(7) 回答者属性

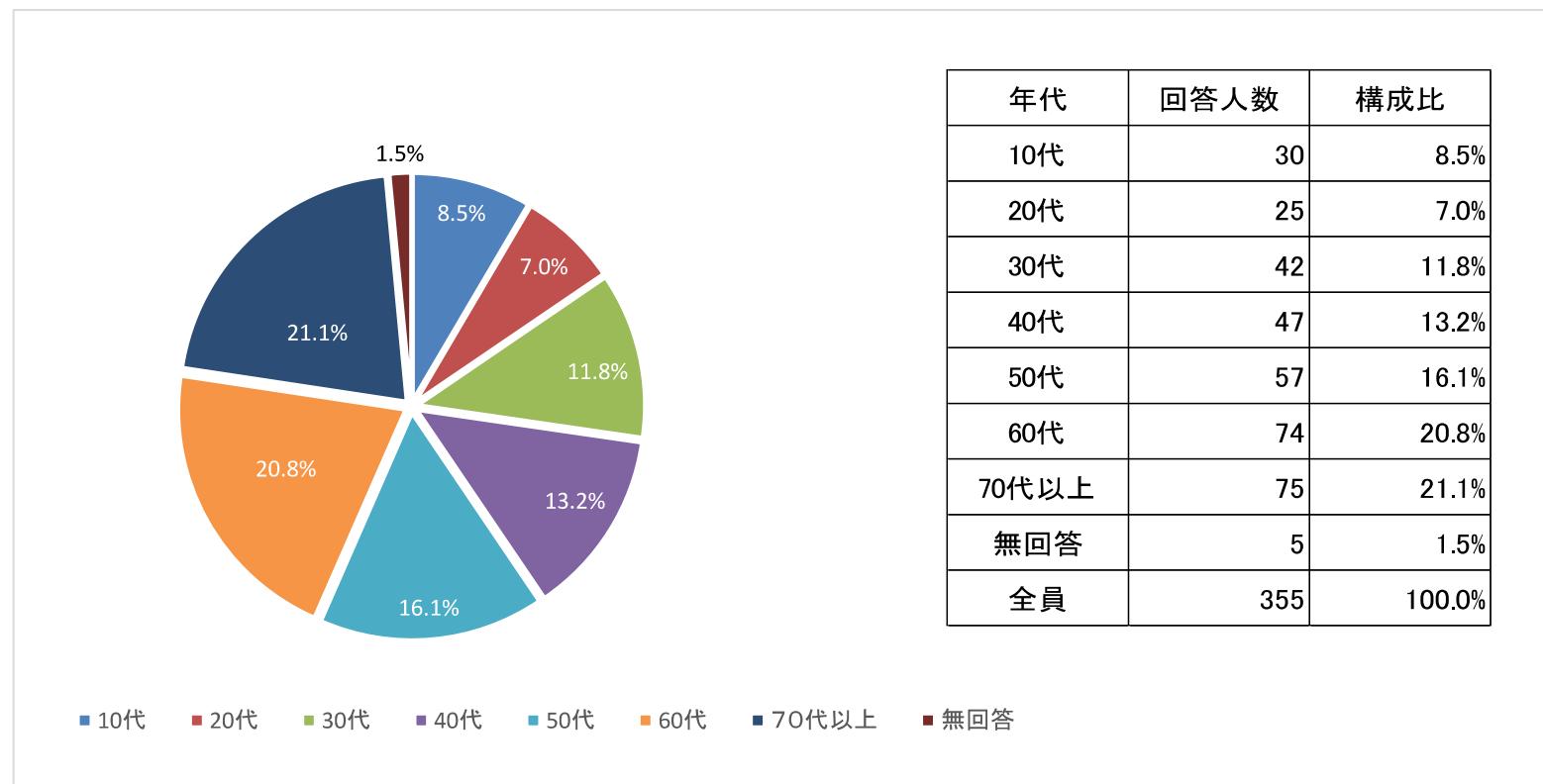
【Q1】 差し支えなければ、あなたの性別について教えてください。

「男性」の割合が43.1%、「女性」の割合が53.8%となっています。



【Q2】 あなたの年齢はいくつですか。(1つだけ○)

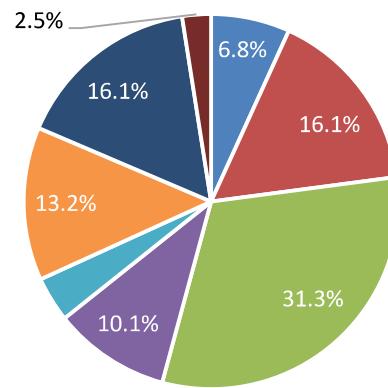
「70代以上」の割合が21.1%と最も高く、次いで「60代」の割合が20.8%、「50代」の割合が16.1%となっています。



【Q3】 あなたの就業の状況をお答えください(1つだけ○)

「会社員・団体職員・公務員」の割合が31.3%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」及び「無職」の割合が16.1%となっています。

- 自営業主・家族従業
- 専業主婦・主夫
- 会社員・団体職員・公務員
- 学生
- 契約社員・派遣社員
- アルバイト・パートタイマー
- 無職
- その他

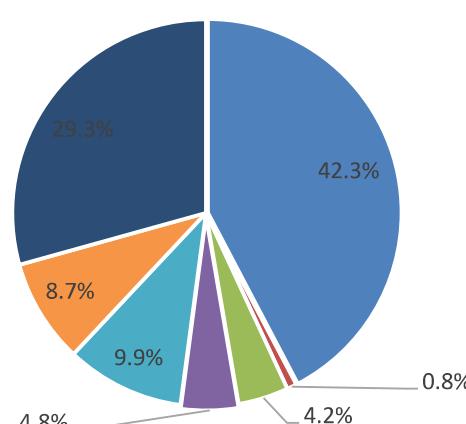


No.	就業の状況について	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	合計	構成比
1	自営業主・家族従業	0	0	3	3	4	7	7	0	24	6.8%
2	専業主婦・主夫	0	1	9	5	6	19	16	1	57	16.1%
3	会社員・団体職員・公務員	0	14	22	29	26	18	1	1	111	31.3%
4	学生	30	6	0	0	0	0	0	0	36	10.1%
5	契約社員・派遣社員	0	0	4	2	3	3	2	0	14	3.9%
6	アルバイト・パートタイマー	0	2	3	7	15	13	7	0	47	13.2%
7	無職	0	2	1	0	2	13	39	0	57	16.1%
8	その他	0	0	0	1	1	0	3	4	9	2.5%
	合計	30	25	42	47	57	73	75	6	355	100.0%

【Q4】 あなたの休日はどれにあたりますか(1つだけ○)

「週休2日制」の割合が45.5%と最も高く、次いで「その他」の割合が23.9%、「週休でない休日がある(シフト制など)」の割合が10.6%となっています。

- 週休2日制
- 週休1日半制
- 週休1日制
- その他の週休制
- 週休でない休日がある(シフト制など)
- 休日はない
- その他



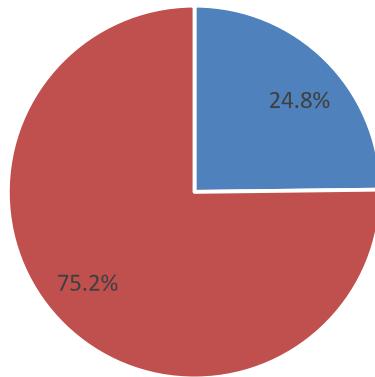
No.	休日について	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	全員	構成比
1	週休2日制	19	19	22	33	26	27	3	1	150	42.3%
2	週休1日半制	1	0	1	0	0	1	0	0	3	0.8%
3	週休1日制	6	0	3	3	3	0	0	0	15	4.2%
4	その他の週休制	2	1	0	2	4	4	4	0	17	4.8%
5	週休でない休日がある(シフト制など)	1	2	4	4	13	4	7	0	35	9.9%
6	休日はない	1	0	7	3	5	9	5	1	31	8.7%
7	その他	0	2	4	1	5	25	42	25	104	29.3%
	合計	30	24	41	46	56	70	61	27	355	100.0%

【Q5】 現在のあなたの子育て及び介護等の状況はどのような状況ですか(それぞれ1つだけ○)

【子育てについて】

「子育て中である」の割合が24.8%、「子育てを行っていない」の割合が75.2%となっています。

■ 子育て中である
■ 子育てを行っていない

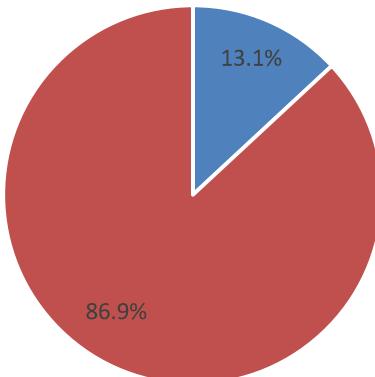


No.	子育ての状況について	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	全員	構成比
1	子育て中である	0	1	25	30	14	5	2	0	77	24.8%
2	子育てを行っていない	30	24	17	16	39	61	46	0	233	75.2%
	合計	30	25	42	46	53	66	48	0	310	100.0%

【介護について】

「親・親族等の介護等を行っている」の割合が13.1%、「親・親族等の介護等を行っていない」の割合が86.9%となっています。

■ 親・親族等の介護等を行っている
■ 親・親族等の介護を行っていない



No.	介護の状況について	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	全員	構成比
1	親・親族等の介護等を行っている	0	0	3	7	16	9	7	0	42	13.1%
2	親・親族等の介護を行っていない	28	25	35	38	35	60	57	1	279	86.9%
	合計	28	25	38	45	51	69	64	1	321	100.0%

(8) ご意見等

その他、白岡市のスポーツ・運動に関するご意見などご自由にお書きください。

1	ジムなどの設置を考えてほしい アスリートが強くなるための設備を整えた方がよい
2	楽しく運動ができる施設が充実していると思います。自然豊かで環境も良いと思うので、運動後にさらっと立ち寄れる飲食店が公園の周りにあつたりすると、運動のモチベーションなども上がると思います。
3	日ごろから、ジョギングしている人をよく見ます。そういう方を見ると、運動意欲がかきたてられます。
4	市内の野球場の数をもっと増やしてほしい。また、市が主催する野球大会等のイベントもやってほしい。(白岡市民だけではなく、周辺の市区町村の方々も参加できるような大会など) イベントを通して、市のスポーツがもっと盛んになればいいなと思います。
5	バスケットコートを作ってください。
6	地域対抗のスポーツ大会でも開催してみたらいかがでしょうか
7	B&Gのドライヤーが使えるとうれしいです。公営のジムができてほしいです。個人的には、地域コミュニティが新しくできるような形よりも、一人でも使える施設があるとうれしいです。
8	公共のスポーツ施設は、高齢者や子供向けのものが多いイメージで、働く世代(特に若者)は利用しにくかったり利用したいと思える魅力がない。
9	スポーツ施設が充実しているが、付属しているトイレが少し不衛生な印象をどうしても受けるので、清掃もしくは建て直しを計画した方がよいと感じた。
10	・働いている家庭でも気軽に参加できるスポーツクラブ ・高齢者～子供関係なく健康づくりのために気軽に参加できるイベントの開催 ・蓮田のパルシーのようなスポーツジム施設をつくってほしい。 ・保育園幼稚園～小学生向けの市内クラブの充実
11	白岡総合運動公園はよく利用します。とても良い公園だと思います。もっと小さい子供ができる遊具や施設が増えるとうれしいです。(アスレチックなど)
12	スポーツ施設を増やしてもらいたいです。
13	幼児が気軽に参加できるスポーツ教室を増やしてほしい。 実施日も平日限定ではなく、休日も実施してほしい。
14	白岡市はスポーツをする場所が限られていること、予約システムで勤労者体育館等予約が取りにくい。子供がスポーツをする場所が限られており、家の近所等で広々とスポーツをする事も難しい。ウォーキングをしている人は多いが、駅東口はまだスポーツできる場所が多いが、駅西口は少ない。障害者がスポーツをしている所も見たことが、あまりないということは何か足りないものがあるのではないか?と思う部分がある。白岡市でスポーツを積極的に取り組むのはごくわずかの人にしかできないように感じる。子供がバスケをしているが、バスケットゴールも少なすぎる。以前は「現こもれびの森」が野球スペースで広場を自由に使えたが、スポ少やゲートボール等で自由に利用することができなくなったりし、高岩公園も砂に変わって非常に残念である。
15	公園以外で散歩しようとすると、 ①歩道が狭く、車通りが激しいので危険です。 ②夜公園へ行くと街灯がないので、暗いです。秋冬に子供を連れたママさんが物を落としているのをよく見かけます。暗くて大変そうです。 ③コミュニティセンター横の道が、一部未舗装で、歩き始めの子供さんがよく転ぶのを見ます。凹凸が多く、お年寄りも危険だと思います。 ④犬の散歩をする方をよく見かけますが、道が狭く、お年寄りやベビーカーのママさん等の反応が遅い方が車が通るたびに心配になります。川沿いに散歩ができる場を作つてあげると良いのではないかと思います。人が往来すれば不法投棄も減るのではないかと思います。夏場の雑草も減り、冬などに火事の心配も減るのではないかでしょうか。舗装され、花や木を植えたら環境美化にも繋がると思います。
16	・人工芝でサッカー、フットサルコートを作つて欲しい。 ・ナイター設備の増設。 ・公共のグラウンドの開放。
17	スケートボードパークの整備 東京オリンピックで新種目となり注目を集めているが、白岡市内には、スケートボードができる場所がない。 サーフィンプール、ウェーブプールの整備・誘致 各方面からアクセスのよい白岡にウェーブプールの整備 国内に施設はほとんどなく、話題となる。

18	大きな施設は利用者が限られるため、設置しても市民が利用するかはわかりませんが、公共性のものとして、公園や休憩スペースなど小さなものがあると子どもから高齢者の方まで幅広い年齢に利用が見込めるのではないかと思います。 自宅や職場で体を動かせない方にとっては、そうした近所で体を自由に動かせる場所があると非常にありがたいです。
19	こんなアンケートに税金を使ってほしくない。インターネットにすれば良いのでは?スポーツはそもそも好きな人がやること。それにお金を使う必要はない。健康だと医療費が減っていいとかいうなら、タバコ吸っている人にもっと負担させたら良いと思う。嗜好の入るところに使われる税金はとても嫌です。全国で初めてコロナ陽性自宅療養死亡の市なのですから、もっと違う所にお金使って下さい。
20	仕事が不規則なため、また、ジムや教室に定期的に通うのも難しい状況で、個人(1人)でも1時間~OKなどして頂けると私的には助かります。 また、今のコロナ禍ですが、比較的遅めの時間まで開いてると行こうかな、行ってみようかな…と思います。
21	・年少から参加できるスポーツの習い事や、児童館で受けられる講座の種類がいろいろあればいいと思う ・宮代のはらっパークや、加須のはなさき公園のように、広い芝のある広場の公園が欲しい
22	・気軽にスポーツ施設(特にグラウンドが必要だと思う。)が多く必要。 ・個人や家庭単位で使用できるなど、ハードルをさげるべき ・人工芝など環境整備をお願いします。
23	県民活動総合センター(伊奈町)にあるトレーニング室の様な所があればいいと思う。 体が動かしたい気持ちはあるが、ジムに行く時間もない、子供がいるので基本休日は自分の自分の時間がない。仕事終わりに30分くらい体を動かせる所があれば良いと思う。子育て中にはなかなかスポーツはできません。
24	スポーツ宣言都市にしたらいいと思います。 総合運動公園の陸上競技場をオールウェザーにしたり、公園のターラン(ジョギングコースの走路)のはり替えを希望します。いいグラウンドには人が集まり街が活気づくと思います。
25	・公共施設のジムに行きたくても、白岡で近所に無いので蓮田市総合市民体育館パルシーを利用しています。もっと充実させて欲しい。 ・B&G海洋センターを利用させてもらっています。 土・日しか行けないので、利用時間外の時に大人対象の教室(泳ぎなど)をやって欲しい。
26	高い住民税を無駄な事に使わずに有効に使ってください。
27	4年に1回オリンピックイヤーの時に地域で気軽に参加できる体育祭みたいなものがあれば、交流も生まれて良いと思う。
28	運動施設の維持管理費用の予算拡充をお願いします。 施設の手入れがされていなく、テニスコートはつぎはぎだらけであり、運動公園やふれあいの森公園の木や雑草、ベンチの整備もあまりされておらず、せっかくのハードがもったいないです。
29	白岡市をスポーツで盛りあげることはすばらしいことだと感じました。このようなアンケートを実施していただいてありがとうございます。
30	・コロナ禍でも、安心して行える環境を作っていただきたい ・障害者、高齢者スポーツの前に、住みやすい町づくりから ・フレイル予防に力を入れて欲しい
31	・市内のスポーツ施設に関する情報が不明 ・アスレチック等のある大型公園の新設 ・レンタサイクルの新設
32	勤体の予約が取りづらい。
33	スポーツをやりたいと思っても施設が近場がない
34	他の市と比べると成長の余地はまだ有ると感じる。
35	コロナで、利用制限ができるから行かなくなった。コロナ前に戻ったら行きたいが、戻らない気がする。
36	私事ですが股関節が丈夫ではないのでそんな人用の筋トレやストレッチを指導して頂ける市の施設などあつたら有難いです。
37	スポーツ、運動に関してはお金をかけすぎないように工夫して下さい。(介護や福祉等にお金をかけてください。)

38	埼玉県内や白岡市、近隣市町村でのイベントの情報を案内してくれる専用チャンネルをケーブルテレビやインターネットで設営して配信してもらえたなら楽しいと思います。例えば、地域の各高校の県大会の映像その他情報(試合・エピソード)
39	コロナが落ち着くまでは、控えざるを得ないと思います。
40	家族がコロナ前はよく勤労者体育館、今もB&Gを利用している。勤労者体育館はトイレを少し新しくすると使いやすいかと思う。大会などより、久喜総合体育館のように、市民が使えるジムのような施設があつたら絶対人気が出ると思う。自分も含めて、これから老いと向き合う中で、健康に年を重ねたい。子供向けのボルタリング施設もやれる所が少ないようなのであつたら楽しめるのではないか。
41	気軽にスポーツが出来る環境があれば参加しやすいのでは
42	スポーツは参加することで楽しいし参加したいと思っている方も多いと思いますがきっかけや時間や健康がないと行えないです。
43	スポーツをやる人達をふやしてほしい。なかよく楽しい毎日を活気のある毎日にしてみたい。
44	お金は多少かかってもかまわないので健康教室類が月に一回でなく3~4回あると生活のリズムができる助かります。
45	今までのベースを維持して欲しい。
46	現在、テニスコートは人工芝のコートですが、継ぎはぎ修理が当たり前になっています。これは、本来の姿ではありません。世界では、段差のあるテニスコートは異常です。むしろハードコートで通用するコートに子供達が育つように計画してほしいです。
47	中央公民館の和室で体操をしていますがコロナ禍で長い間借りられない状況です。近隣の市に比べて厳しいと聞きますが、もう少し緩和できないものでしょうか。また、真冬でも窓を開けて行ったこともあり、空気洗浄機の導入も考えていただきたいと思います。
48	PR方法をもっと考えたのがよいと思う。もっとスポーツ人口がふえる為
49	土日又は平日の19時以降に開催する初心者向け体験型スポーツ教室を企画願いたい。
50	テニス等、参加したいが、よくわからないです。
51	民間のカーブスのようないつでも誰でも気軽に運動できる施設があればいい。
52	私自身あまり「スポーツ」に縁のない生活をしているのでこのアンケートが役に立つとは思えない。1000人のうち回答率が100%にはならないだろうから、市民の総意をはかるのに有効な手段だとは考えにくい。市が、何か方向性ありきで都合よく利用できるのかもしれないと勘織ってしまいました。
53	自由に使える日時とやりたいスポーツがなかなか合わないので参加出来ない。やりたい、興味がわくスポーツも少ないと思います。気軽に体験参加できるもの障害者スポーツなど高齢者にも参加できそうなもののサークルなどが増えたらいいと思う。
54	障害者スポーツをもっと参加できるような場所を設けてほしいと思いました。
55	コロナ禍で施設の制限をしなければならなかつたと思いますが、他の市・町が人数制限をして施設使用の開放をしているのに(運動OK)白岡市だけが運動はダメ…と、いつまでも解除をしなかつた、どうしてなのかなと思っていました。こもれびも集会室等ありますが、はぴすの集会室も市が使ってない時は市民に使えるようにしてほしいです。
56	総合運動公園を利用していますが、雑草だらけで不愉快な気持ちになる。整備してもらうことを希望します。休日は仕事の疲れと家事があるのでスポーツの行事に参加できません。野球、相撲をテレビで観戦するのが楽しみです。
57	ふれあいロード等遊歩道(散歩道)の整備(トイレ等公共施設完備)・市民農園等健康農作業活動の活性化

58	世代の共通のスポーツとはまずは地域との壁をなくす。学校教育で完成されていたラジオ体操等の取り組みがされていない。年齢に関係なく音が鳴ると合わせてできるようになっていたが30代の世代頃からは知らず共通の運動ができない。ある程度市としても伝継できるような地域が自宅でも外でも関わりのもてる体の体操を考えてみてはどうか。(ラジオ体操、みんなの体操)目前でモデルがなくてもTVなどの映像でもやっている、活用しどこかの校庭で月1するとか避難所確認といいでもいいのかもしれない。コロナ時代になり地域のお年寄りは運動不足になつてはいけないと畠の空き地で白岡踊りやラジオ体操を週1回やっている。曲が流れると自然と動かせる手を伸ばすことがなくなっていく世代なのでとても大事だそうだ。コロナ時代前は集会所や公民館で市の取り組みの体操をしていたそなが日課、週課になるような体力づくりが今は大事なのかもしれない。イベントも大事だが体の土台づくり〇〇〇〇タイムが求められているのかも心の健康も大事です。
59	新しい市民体育館の整備が必要だと思います。
60	コロナになり、白岡の施設の開放がかなり閉ざされてしまった感じがしました。ここ数カ月ようやく始まった感じです。予防は大切ですが、近くの施設が閉じてしまうと、他市町村まで行かなければならず、大変でした。感染対策は必要ですが、折り合いをつけながら、施設が使える道も続けていただけるとありがたいと思います。
61	①スポーツは楽しいことが第一！ ②肉体・精神的効果は絶大 ①②が大切 スポーツとカルチャーは地域の住みやすさ・くらしやすさの車の両輪。市民の活動を行政がしっかりサポートする事。カルチャーも。 でっかい立派な施設だけでなく、各地域の小さなアクセスしやすい施設も必要！ 高齢化→サイクリング・散歩を重視→道路の確保・整備・マップ作成が必要
62	グラウンドゴルフですが皆んな高齢なり、道具を運ぶのが大変になってきました。公園に道具が置けたらすかります。
63	わかりません
64	スポーツ振興に関する事とあまり関連はないと思いますが、一市民として申し上げます。蓮田市、白岡市のゴミ処理を行っている環境センターがあり、燃焼した後の熱はどうしているのでしょうか。この熱を利用して温泉施設等を作り、その館内で出来るスポーツ(例えばヨガ、簡単な体操、フラダンス等)等出来たら、人と人とのコミュニケーションも出来ると思います。又スポーツばかりでなく料理教室等、屋外のスポーツばかりでなく、室内で出来る事もあるのではないかでしょうか。私はスポーツはあまり好きではありませんが、そこにレクリエーションがついていると興味がわいてきます。又市内の見所(例:庭園の良い家。歴史のある建物、寺、神社)をひとめぐり出来る遊歩道の整備等はいかがでしょうか。
65	妻が元気UP講座に参加している。継続をお願いします。
66	障害者のスポーツ(オリンピック等)はとても感動するので、子供のうちから学校等でもっと当事者とのふれあい、実際の実技等体験してもらうのがいいと思う
67	スポーツは素晴らしい。どんどん進めて下さい。
68	健康づくりがある施設が近くにあると良い。
69	水泳に興味を持っているが、情報が入ってこないので、行動に移すことができない
70	今はスポーツ観戦のみに興味がある 参考になる意見がなく申し訳ない
71	早くコロナがおさまり、イベントやスポーツ大会が行われるようになればいいと思います。
72	指導者の資格が有るだけで募集をして取り組んでいる者がいます。ある程度その方の指導者としての資質が大切だと思います。
73	数多くの情報を発信してほしい
74	自分で歩ける、動けるが一番大事です。よろしくお願ひします。ありがとうございました。
75	総合運動公園の存在は大変すばらしい。誇りに思う。
76	施設の利用料が高いと思います。 指導者に謝礼を支払い、会場費を払うとなると会員数が何名以上いなければ会を維持することが出来ず、解散するしかありません。久喜の施設の一部の事しか知りませんが、白岡は高いと思います。

77	御苦労様です。 休日が月・火ですのでいろいろ参加はできません。 心臓病を患って15年。ハイキングも何も行けず、ダンスだけ。老人体操とか聞きますが、仲にはいっていけません。 スポーツ、運動はいいですよね。障害者の方々には心から敬意です。今後も白岡の為、よろしく。
78	高齢者の筋トレ教室に参加できました。有難かったです。その後、時間が出来た時にあるいは時間を作つて、トレーニングに行っていましたが、コロナで中止になっています。早く再開出来る日常になってほしいと願っています。
79	元気で楽しい老後を過ごす為に、毎日でも体を動かすように努力したいと思う。プール等ももっと気軽に利用したいのでスポーツ教室など計画して下さい。

資 料 編

白岡市スポーツ推進計画策定の経緯

令和6年7月19日	令和6年度第1回白岡市スポーツ推進計画策定委員会
令和6年9月26日	令和6年度第2回白岡市スポーツ推進計画策定委員会
令和6年12月4日	令和6年度第3回白岡市スポーツ推進計画策定委員会
令和7年7月10日	令和7年度第1回白岡市スポーツ推進計画策定委員会
令和7年9月29日	令和7年度第2回白岡市スポーツ推進計画策定委員会
令和7年11月17日	令和7年度第3回白岡市スポーツ推進計画策定委員会

令和6年度白岡市スポーツ推進計画策定委員会委員一覧

委嘱期間 令和6年7月1日から令和7年3月31日まで

No.	氏名	選出区分	備考
1	よこやま じゅんいち 横山 順一	学識経験者 (1号委員)	日本体育大学体育学部教授
2	かねこ みつえ 金子 美津江	スポーツ団体 (2号委員)	白岡市スポーツ協会理事長
3	ふるかわ おさむ 古川 修	スポーツ団体 (2号委員)	白岡市スポーツ推進委員連絡協議会会长
4	すずき しげのり 鈴木 茂憲	スポーツ団体 (2号委員)	白岡市スポーツ少年団
5	たぐち よしあき 田口 嘉章	スポーツ団体 (2号委員)	NPO 法人白岡 Sport-Verein 代表理事
6	いのうえ かずよし 井上 和義	スポーツ企業 (3号委員)	株式会社ワコーアンターナショナル取締役副社長
7	たかはし よしはる 高橋 良治	高齢者支援団体 (4号委員)	シンコースポーツ株式会社 サブマネージャー
8	さいとう しんじ 斎藤 信治	障害者支援団体 (5号委員)	アダプテッドスポーツ協議会 代表
9	おち 越智 さくみ 桜美	一般公募 (6号委員)	
10	さい じゅんいちろう 佐井 純一郎	行政機関 (7号委員)	教育指導課指導主事
11	さとう ひでゆき 佐藤 秀幸	行政機関 (7号委員)	福祉課課長補佐
12	あらい 新井 じん 仁	行政機関 (7号委員)	健康増進課主幹
13	すずき じゅんこ 鈴木 順子	行政機関 (7号委員)	高齢介護課主幹
14	はまだ たかお 濱田 貴央	行政機関 (7号委員)	街づくり課課長補佐

※ 委員長 横山 順一 副委員長 斎藤 信治

令和7年度白岡市スポーツ推進計画策定委員会委員一覧

委嘱期間 令和7年7月1日から令和8年3月31日まで

No.	氏名	選出区分	備考
1	よこやま じゅんいち 横山 順一	学識経験者	日本体育大学体育学部教授
2	かねこ みづえ 金子 美津江	スポーツ団体	白岡市スポーツ協会理事長
3	ふるかわ おさむ 古川 修	スポーツ団体	白岡市スポーツ推進委員連絡協議会会長
4	すずき しげのり 鈴木 茂憲	スポーツ団体	白岡市スポーツ少年団顧問
5	たぐち よしあき 田口 嘉章	スポーツ団体	NPO 法人白岡 Sport-Verein 代表理事
6	いのうえ かづよし 井上 和義	スポーツ企業	株式会社ワコーランダーナショナル 取締役副社長
7	たかはし よしこ 高橋 良治	高齢者支援団体	シンコースポーツ株式会社 マネージャー
8	さいとう しんじ 斎藤 信治	障害者支援団体	アダプテッドスポーツ協議会代表
9	おち 越智 さくみ 桜美	一般公募	
10	さい じゅんいちろう 佐井 純一郎	行政機関	教育指導課指導主事
11	すずき なおか 鈴木 奈穂子	行政機関	福祉課主幹
12	あらい じん 新井 仁	行政機関	健康増進課課長補佐
13	すずき じゅんこ 鈴木 順子	行政機関	高齢介護課主幹
14	こしづか たけお 腰塚 武朗	行政機関	街づくり課主幹

○白岡市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

令和6年3月27日

教委告示第7号

(設置)

第1条 スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第10条の規定に基づき、白岡市スポーツ推進計画(以下「計画」という。)を策定するため、白岡市スポーツ推進計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 計画の策定に関する事項。
- (2) その他計画策定に必要な事項に関する事項。

(組織)

第3条 委員会は、委員15人以内をもって組織する。ただし、白岡市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めた場合は、この限りでない。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) スポーツ団体から推薦を受けた者
- (3) スポーツ企業から推薦を受けた者
- (4) 高齢者支援団体から推薦を受けた者
- (5) 障がい者支援団体から推薦を受けた者
- (6) 公募委員
- (7) 行政機関の関係職員
- (8) その他教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和7年3月31日までとする。ただし、特別な事情がある場合は、期間を定めてこれを延長することができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長1人を置き、それぞれ委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長はその議長となる。

(関係者の出席要請)

第7条 委員長は、所掌事項に関し必要があると認めるときは、関係者の出席を

求め、説明又は意見を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育部生涯学習課において処理する。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って別に定める。

附 則

この告示は、公布の日から施行する。

○白岡市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱

令和7年3月31日

告示第92号

(設置)

第1条 スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第10条の規定に基づき、白岡市スポーツ推進計画(以下「計画」という。)を策定するため、白岡市スポーツ推進計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 計画の策定に関すること。
- (2) その他計画策定に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員15人以内をもって組織する。ただし、市長が必要と認めた場合は、この限りでない。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) スポーツ団体から推薦を受けた者
- (3) スポーツ企業から推薦を受けた者
- (4) 高齢者支援団体から推薦を受けた者
- (5) 障がい者支援団体から推薦を受けた者
- (6) 公募委員
- (7) 行政機関の関係職員
- (8) その他市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和8年3月31日までとする。ただし、特別な事情がある場合は、期間を定めてこれを延長することができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長1人を置き、それぞれ委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長はその議長となる。

(関係者の出席要請)

第7条 委員長は、所掌事項に関し必要があると認めるときは、関係者の出席を

求め、説明又は意見を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、生活経済部文化・スポーツ振興課において処理する。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って別に定める。

附 則

この告示は、令和7年4月1日から施行する。

白岡市の公共スポーツ施設一覧

名称	所在地	施設・内容	面数	有無料	問合せ先
白岡市総合運動公園	千駄野345	陸上競技場 野球場 多目的広場 テニスコート（人工芝） テニスコート（クレイ） サブグラウンド	1 1 2 5 3 1	有料	白岡市 総合運動公園 0480-93 -3426
白岡市 勤労者体育センター 市民テニスコート	新白岡 3-200-2	アリーナ ミーティングルーム兼 軽体育室 テニスコート（人工芝）	1 1 5	有料	白岡市 勤労者体育 センター 0480-93 -2828
白岡市B&G海洋 センター	千駄野 371-3	25mプール（7コース） 幼児用プール ウォータースライダー スライダープール ジャグジー	1 1 1 1 1	有料	白岡市B&G 海洋センター 0480-90 -1590
ふれあいの森公園 運動広場	小久喜765	多目的広場	1	無料	文化・スポ ツ振興課 0480-92 -1111
白岡公園野球場	西5-12	野球場	1	無料	文化・スポ ツ振興課 0480-92 -1111